

3.1.4 生物環境

(1) 植物

ア 調査範囲の注目すべき植物種の状況

仙台市は、市域が海岸から奥羽山脈まで広がりを持ち、暖温帯と冷温帯の間に位置する中間地帯と呼ばれる領域が広く占めているという特徴がある。そのため、暖地系及び寒地系の両方の植物がみられ、植物相が多様である。

調査範囲内における注目すべき植物種の状況は、以下に示す 2 つの文献から整理した。具体的には、これら文献に掲載されている種のうち、表 3.1-63 に示す選定基準に該当するものを注目すべき種として整理した。ただし、文献①については、仙台市全域を対象としていることから、地域区分が「市街地地域」とされている減少種(表 3.1-64 参照)、または、種の分布地として調査範囲内の地域(青葉山、広瀬川、大年寺山等)が示されている種を抽出した。

整理した結果は、表 3.1-65 に示すとおりであり、調査範囲内における注目すべき種の種数は 168 種であった。

- ①「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月、仙台市)
- ②「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月、仙台市環境局環境計画課)

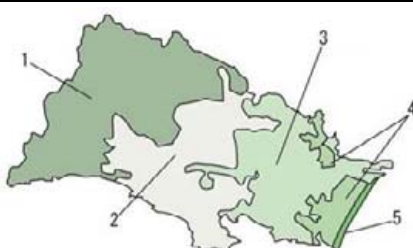
表 3.1-63 注目すべき種の選定基準

判断基準	番号等	説明	
仙台市における保全上重要な種の区分	学術上重要種	1	仙台市において、もともと稀産あるいは希少である種。あるいは分布が限定されている種。
		2	仙台市周辺地域が分布の北限、南限等の分布限界となる種。
		3	仙台市が模式産地(タイプロカリティー)となっている種
		4	1, 2, 3 には該当しないが、各分類群において、注目に値すると考えられる種(継続的に観察・研究されている個体群が存在する種など)
	注目種	減少種	EX
EW			野生絶滅。過去に仙台市に生息していたことが確認されており、飼育・栽培下では存続しているが、野生ではすでに絶滅したと考えられる種。
A		現在ほとんど見ることができない、あるいは近い将来ほとんど見ることができなくなるおそれがある種。	
B		減少が著しい、あるいは近い将来著しい減少のおそれがある種。	
C		減少している、あるいは近い将来減少のおそれがある種。	
環境指標種	○	本市の各環境分類において良好な環境を指標する種。(ピオトープやミティゲーションにおける計画・評価のための指標)	
ふるさと種	○	仙台市に生息・生育する動植物種のうち、仙台のふるさとの自然を代表する種や、市民に親しんで欲しい種。	
レッドデータ等	国 RL 「環境省レッドリスト2015」(平成27年 環境省報道発表資料)掲載種	EX	絶滅
		EW	野生絶滅
		CR	絶滅危惧 I A 類
		EN	絶滅危惧 I B 類
		VU	絶滅危惧 II 類
		NT	準絶滅危惧
		DD	情報不足
		LP	絶滅のおそれのある地域個体群
	県 RDB 「宮城県の希少な野生動植物-宮城県レッドデータブック 2016-」(平成28年 宮城県)掲載種	EX	絶滅
		EW	野生絶滅
		CR+EN	絶滅危惧 I 類
		CR	絶滅危惧 I A 類
		EN	絶滅危惧 I B 類
		VU	絶滅危惧 II 類
		NT	準絶滅危惧
		DD	情報不足
		LP	絶滅のおそれのある地域個体群
		要	要注目種
	天記, 種保存法	特天	『文化財保護法』(昭和25年法律第214号)における特別天然記念物
		天	『文化財保護法』(昭和25年法律第214号)における天然記念物
		国内	『絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(種の保存法)』(平成4年法律第75号)における国内希少野生動植物
		国際	『絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(種の保存法)』(平成4年法律第75号)における国際希少野生動植物

注) 「平成28年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成29年3月, 仙台市)による。

表 3.1-64 減少種の地域区分

番号	地域区分
1	山地地域
2	西部丘陵地・田園地域
3	市街地地域
4	東部田園地域
5	海浜地域(後背の樹林帯も含む)



注) 調査範囲は、大部分が「3 市街地地域」に該当しており、西側の一部が「2 西部丘陵地・田園地域」を、南東側の一部が「4 東部田園地域」を含んでいる。

出典: 「平成28年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成29年3月, 仙台市)

「杜の都環境プラン(仙台市環境基本計画 2011-2020 改定版)」(平成28年3月, 仙台市)

表 3.1-65(1) 注目すべき植物種(1/4)

No.	科名	種名	文献		仙台市重要種区分							学術上重要種	国	県	天記・種保存法	分布地	
					注目種												
					減少種					環境指標種	国						県
					山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜								
①	②																
1	トクサ	イヌスギナ	○	○			B		B						東仙台		
2	ゼンマイ	ヤシャゼンマイ	○	○	1	C	C						NT		青葉山		
3	イノモトソウ	オオバノイノモトソウ	○	○	1,2		B	C	C						青葉山		
4		イノモトソウ	○		1,2								NT		萩ヶ丘		
5	チャセンシダ	コタニワタリ	○	○			B								青葉山		
6	オシダ	リョウメンシダ	○	○			B			○					青葉山, 野草園		
7		オシダ	○	○			B								青葉山		
8		オオベニシダ	○	○	1,2										青葉山		
9		イワシロイノデ	○	○			B								青葉山, 大年寺山		
10		サカゲイノデ	○	○			B								青葉山		
11		ジュウモンジシダ	○	○			B			○					青葉山		
12	ヒメシダ	ヒメワラビ	○	○	2		B	B	B						青葉山		
13	メシダ	ホソバインヌワラビ	○				C						NT		青葉山		
14		ヤリノホシケシダ	○		1								NT		東北大学付属植物園		
15		イヌガシソク	○	○			C		C						青葉山, 茂ヶ崎		
16		クサツテツ	○	○			B		C		○				青葉山, 野草園, 長町		
17	サンショウモ	サンショウモ	○	○	1	EX	EX	EX	EX	EX		VU	NT		青葉区台原（最終確認 1923）太白区長町（最終確認 1923）		
18	マツ	モミ	○	○			C				○	○			青葉山		
19	イチイ	カヤ	○	○			B								青葉山		
20	クルミ	オニグルミ	○	○			B	B	B		○				青葉山		
21	ヤナギ	ネコヤナギ	○	○	4		C	C			○				青葉山, 評定河原, 長町, 富田		
22		キツネヤナギ	○	○			C				○				青葉山, 長町越路, 大年寺山		
23	カバノキ	ハンノキ	○	○	1,4		C		B	C	○				青葉山, 宮沢橋下流		
24		ウダイカンバ	○	○	4	C	C								金剛沢市有林		
25		サワシバ	○	○		C	B				○				青葉山		
26		アカシデ	○	○		C	B				○				青葉山, 野草園		
27		イヌシデ	○	○	4	C	B			C	○				青葉山, 大年寺山		
28	ブナ	ブナ	○	○	4	C	B				○				青葉山		
29		イヌブナ	○	○	1,4		B				○				青葉山, 野草園, 大年寺山		
30		アカガシ	○	○	2		C	C	C	C	○				青葉山, 野草園, 大年寺山		
31		アラカシ	○	○	1,2		C							要	亀岡		
32		ミズナラ	○	○		C	B								青葉山, 野草園, 大年寺山		
33		シラカシ	○	○	2		C	C	C		○				青葉山, 野草園, 大年寺山		
34		ウラジロガシ	○	○	2		C	C	C					青葉山			
35	ニレ	エノキ	○	○	4		B	B	B						青葉山, 二ツ沢, 西多賀		
36		ケヤキ	○	○		C	C	B	B		○	○			牛越橋上流		
37	イラクサ	マルバヤブマオ	○		1		B						VU		青葉山		
38		トキホコリ	○		1		B	B					VU	VU	花京院, 上杉, 広瀬川中河原緑地		
39	タデ	イヌタデ	○	○							○				広瀬川中河原緑地, 大年寺山		
40		ミゾソバ	○	○			C	B	C		○				青葉山, 野草園, 大年寺山		
41		ノダイオウ	○	○	1,4		C		C				VU	要	花壇		
42	ザクロソウ	ザクロソウ	○		1										青葉山, 若林, 鉤取		
43	クスノキ	ヤマコウバシ	○		1,2		B								青葉山		
44		シロダモ	○	○	2						○				野草園, 向山, 富田		
45	キンボウゲ	ニリンソウ	○	○			B		B		○				野草園, 八木山香澄町		
46		キクザキイチゲ	○	○		C	B		B		○				八木山香澄町		

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RDB, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3.1-64 を参照。

表 3.1-65(2) 注目すべき植物種(2/4)

No.	科名	種名	文献		仙台市重要種区分							学術上重要種	環境指標種	国 RL	県 RDB	天記・種保存法	分布地
					注目種												
					減少種												
					山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜								
①	②																
47	キンボウゲ	カザグルマ	○	○	1		B		B				NT	VU	青葉山		
48	スイレン	オニバス	○		1	EX	EX	EX	EX	EX			VU	EX			
49	マツモ	マツモ	○		1				A						青葉区小松島(1931年の採集地)		
50	ウマノスズクサ	トウゴクサイシン	○				B				○				青葉山		
51	ツバキ	ヤブツバキ	○	○			B	B	B	B	○				青葉山		
52	アブラナ	ナズナ	○	○			B	B	B		○				青葉山, 大年寺山		
53	ユキノシタ	トリアシショウマ	○	○		C	B		B						青葉山, 大年寺山		
54		コガネネコノメソウ	○	○	1,2										野草園		
55		ユキノシタ	○	○			B	B							大年寺山, 青葉山		
56	バラ	ザイフリボク	○	○	1		B								青葉山		
57		ヤマブキ	○	○			C				○				八木山香澄町		
58		カスミザクラ	○	○			C				○				青葉山, 野草園, 三神峯公園		
59		カジイチゴ	○	○	1,2				C	C					与兵衛沼公園		
60	マメ	ツクシハギ	○	○			B		B		○				青葉山, 与兵衛沼公園, 大年寺山, 三神峯		
61		マキエハギ	○		1									NT	青葉山, 三神峯		
62		タヌキマメ	○			EX	EX	EX	EX	EX				CR+EN			
63	ユズリハ	ユズリハ	○	○	1,2		C		C	C					青葉山		
64	ミカン	ミヤマシキミ	○		1		C			C					青葉山		
65	カエデ	ハウチワカエデ	○	○			C								青葉山, 大年寺山		
66		イタヤカエデ	○				C								青葉山, 野草園, 大年寺山		
67		メグスリノキ	○	○	1		B								青葉山		
68		ヤマモミジ	○	○			B				○				青葉山, 野草園		
69		ウリハダカエデ	○	○			C								青葉山, 大年寺山		
70	トチノキ	トチノキ	○	○		C	C								青葉山		
71	モチノキ	イヌツゲ	○	○			C				C				青葉山		
72		ソヨゴ	○	○	1,2		C							NT	青葉山		
73	スマレ	フモトスマレ	○	○	1		B							VU	青葉山		
74		ナガハシスマレ	○	○	1		B		B						青葉山		
75	ミソハギ	ミズマツバ	○	○	1								VU	VU	郡山		
76	ヒシ	ヒシ	○				B		B		○				青葉山		
77	アカバナ	ヤナギラン	○				A							CR+EN	青葉山		
78	ミズキ	アオキ	○	○			C	C	C	C	○				青葉山, 富次公園, 野草園		
79	ウコギ	コシアブラ	○	○		C	C								青葉山, 大年寺山, 野草園		
80	セリ	ハナウド	○				C		C					NT	川内		
81	イワウメ	コイワウチワ	○	○	1,4	C	C				○				青葉山		
82	ツツジ	ヤマツツジ	○	○			C	C		C	○				青葉山		
83		シロヤシオ	○	○		C	C				○				青葉山		
84		トウゴクミツバツツジ	○	○	2		B								青葉山		
85		ナツハゼ	○	○			C								青葉山, 大年寺山		
86	ヤブコウジ	ヤブコウジ	○	○							○				与兵衛沼公園		
87	サクラソウ	クリンソウ	○	○	1	B	B							VU	青葉山		
88		サクラソウ	○	○	1		A				○		NT	CR+EN	青葉山		
89	モクセイ	イボタノキ	○	○			B				○				大年寺山		

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RDB, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ①「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ②「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3.1-64 を参照。

表 3.1-65(3) 注目すべき植物種(3/4)

No.	科名	種名	文献		仙台市重要種区分							学術上重要種	国 RL	県 RDB	天記・種保存法	分布地
					注目種											
			①	②	減少種	山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜	環境指標種					
90	ガガイモ	タチガシワ	○	○	1										野草園	
91	ムラサキ	ルリソウ	○	○			C						NT		青葉山	
92	クマツヅラ	クマツヅラ	○				B						VU		大年寺山	
93	ゴマノハグサ	オオアブノメ	○		1				B				VU	要	郡山筋川	
94		サギゴケ	○	○			C		C		○				大年寺山	
95		イヌノフグリ	○		1			B					VU	VU		
96		カワヂシャ	○		1			B	B				NT	NT	大野田, 新田	
97	ハマウツボ	オオナンパンギセル	○		1	B	B								青葉山	
98	タヌキモ	タヌキモ	○		1								NT	CR+EN	長町	
99		フサタヌキモ	○			EX	EX	EX	EX	EX			EN	EX		
100		ムラサキミミカキグサ	○	○	1		A		A				NT	NT	青葉山	
101	オオバコ	オオバコ	○	○							○				野草園, 大年寺山	
102	レンブクソウ	レンブクソウ	○	○	1									NT	青葉山	
103	オミナエシ	オミナエシ	○	○			B		B		○				八幡	
104	マツムシソウ	マツムシソウ	○		1	A	A								八幡	
105	キキョウ	キキョウ	○	○	1		B				○		VU	VU	青葉山	
106	キク	オクモミジハグマ	○	○			C				○				大年寺山	
107		キッコウハグマ	○	○			B				○				青葉山, 国見, 野草園, 大年寺山	
108		オケラ	○	○			B				○				青葉山, 八幡	
109		アワコガネギク	○	○			C						NT		八幡	
110		フジバカマ	○				C	C					NT		青葉山	
111		ノニガナ	○					C					NT		長町	
112		カワラニガナ	○					B					NT	VU		
113		オオニガナ	○	○	1		C						NT	NT	北山(現在は消失)	
114		シュウブソウ	○		1,2										金剛沢市有林	
115		ミヤコアザミ	○		1		A						CR+EN		大年寺山	
116		アキノキリンソウ	○	○			C				○				大年寺山	
117		アオヤギバナ	○					B						VU		
118		エゾタンポポ	○	○			C	B	B	C	○	○			青葉山, 古城, 野草園, 大年寺山	
119		オナモミ	○				B						VU	VU	青葉山・大年寺山	
120	ユリ	ヤマラッキョウ	○					B						VU		
121		カタクリ	○	○			B	B	B		○				青葉山	
122		ショウジョウバカマ	○	○			B				○				青葉山, 野草園, 八木山	
123		ニッコウキスゲ(ゼンテイカ)	○	○			B	B	B							
124		コオニユリ	○	○			B		B	B					台原(造成により消滅)	
125		ヒメヤブラン	○	○			C				○				青葉山	
126		オオバジャノヒゲ	○	○			B			C					青葉山, 野草園, 大年寺山	
127		マルバサンキライ	○				A						CR+EN		大年寺山	
128	キンバイザサ	コキンバイザサ	○		1,2	EX	EX	EX	EX	EX				EX	台原に分布していたが宅地造成により絶滅	
129	アヤメ	ヒメシャガ	○	○			B	B			○		NT	NT	青葉山	
130	ツユクサ	ヤブミヨウガ	○				A							CR+EN	鉤取	
131	イネ	ヒナザサ	○				B	B					NT	VU	青葉区荒巻	

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RDB, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3.1-64 を参照。

表 3.1-65(4) 注目すべき植物種(4/4)

No.	科名	種名	文献		仙台市重要種区分							学術上重要種	環境指標種	国 RL	県 RDB	天記・種保存法	分布地
					注目種												
					減少種												
					山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜	環境指標種							
①	②																
132	イネ	メヒシバ	○	○							○				大年寺山, JR長町駅東側		
133		カゼクサ	○	○			B	C	C		○				青葉山, 米ヶ袋広瀬川畔, 三神峯公園		
134		オオウシノケグサ	○	○	4		B		B	C	○				青葉山, 川内追廻, 野草園		
135		ウキガヤ	○					C	C				NT		台原		
136		オギ	○	○			C	C	C	C	○				青葉山, 広瀬川中河原緑地		
137		ヨシ	○	○			C	C	C	C	○	○			青葉山		
138		ツルヨシ	○	○			C	C	C		○				花壇広瀬川畔, 広瀬川中河原緑地, 千代大橋付近		
139		オオクマガサ(センダイザサ)	○	○	3										青葉山, 野草園, 大年寺山		
140		スエコザサ	○	○	3										青葉山, 野草園, 大年寺山		
141		スズタケ	○	○			C				○				野草園		
142		マコモ	○	○			B		B		○				野草園など		
143		シバ	○	○			B	B	B		○				米ヶ袋, 野草園		
144	サトイモ	ミズバショウ	○	○			B				○				国見ヶ丘		
145		ヒメザゼンソウ	○	○			B		C						青葉山		
146	ミクリ	ヤマトミクリ	○		1		A		A				NT	CR+EN	野草園		
147	ガマ	ヒメガマ	○	○			C	C	C								
148		ガマ	○	○			C	C	C		○				青葉山, 野草園		
149	カヤツリグサ	カンガレイ	○	○			B		B						青葉山		
150		サンカクイ	○	○			B		B						大堤公園, 広瀬川中河原緑地, 天沼		
151	ラン	エビネ	○	○	1		A						NT	VU	青葉山		
152		サルメンエビネ	○		1		B						VU	CR+EN	青葉山		
153		ユウシュンラン	○	○	1		B						VU	NT	青葉山, 野草園, 八木山		
154		シュンラン	○	○			C		C		○				野草園		
155		コアツモリソウ	○	○	1		B						NT	CR+EN	青葉山		
156		セッコク	○	○	1	EX	EX	EX	EX	EX				CR+EN			
157		エゾズラン (アオズラン)	○	○	1		A							NT	八木山		
158		サギソウ	○	○	1	B	A						NT	CR+EN	青葉山, 台原(土地造成により消滅), 国見(土地造成により消滅)		
159		ヒメノヤガラ	○	○	1								VU	VU	青葉山		
160		ジガバチソウ	○	○			C							NT	青葉山		
161		クモキリソウ	○	○	1,4		B			B					青葉山, 野草園, 大年寺山		
162		コフタバラン	○				A							CR+EN	青葉山		
163		オオバノトンボソウ	○				B							VU	青葉山		
164		トキソウ	○	○	1		A						NT	VU	青葉山		
165		ヤマトキシソウ	○				A	A						CR+EN	川内三十人町・小松島		
166		マツラン (ベニカヤラン)	○		1		B			B			VU	CR+EN	青葉山		
167		ネジバナ	○	○			B		B		○				広瀬川中河原緑地, 大年寺山		
168		イイヌマムカゴ	○	○	1								EN	CR+EN	青葉山		
	67 科	168 種	168	124	72	24	138	43	59	24	59	7	30	59	0		

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RDB, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3.1-64 を参照。

イ 保存樹木、保存樹林、保存緑地、特別緑地保全地区

仙台市の「杜の都の環境をつくる条例」に基づく「保存樹木」、「保存樹林」及び「保存緑地」、「都市緑地法」に基づく「特別緑地保全地区」の調査範囲における指定状況は表 3.1-66～表 3.1-68 及び図 3.1-27 に示すとおりである。

調査範囲内では、「保存樹木」が 70 箇所(111 本)、「保存樹林」が 8 箇所、「保存緑地」が 32 箇所、「特別緑地保全地区」が 2 箇所指定されている。

なお、対象事業計画地内には、これらの「保存樹木」、「保存樹林」、「保存緑地」及び「特別緑地保全地区」は存在しない。

表 3.1-66(1) 保存樹木(1/3)

番号	所有者	樹種	指定樹齢(年)	樹高(m)	幹周(m)
1	仙台市	アラカシ	200	16.5	2.3
		イチョウ	350	25.0	4.0
2	仙台市	イチョウ	250	20.0	4.1
3	仙台市	ウメ	200	8.5	2.1
4	仙台市	ケヤキ	160	20.0	5.0
			180	28.0	5.5
5	仙台市	コウヤマキ	300	28.0	2.9
			300	30.0	3.5
6	仙台市	サイカチ	200	15.0	4.5
7	仙台市	シダレザクラ	280	18.0	3.4
8	仙台市	シダレザクラ	390	7.0	2.5
9	仙台市	スギ	500	28.0	4.0
10	仙台市	ラクウショウ	100	17.0	3.0
11	宮城県	サンゴジュ	80	8.5	2.0
12	宮城県	ヒマラヤスギ	70	17.5	1.3
13	東二番丁小学校	クスノキ	100	10.0	1.5
14	東六番丁小学校	ヒガンザクラ	300	10.0	5.6
15	木町通小学校	イチョウ	100	22.0	3.0
			100	22.0	3.3
16	宮城野中学校	チョウセンゴヨウマツ	67	14.0	2.1
17	五城中学校	イロハモミジ	300	21.0	2.4
18	聖ウルスラ学院	ウメ	285	16.7	1.61
		ケヤキ	150	25.8	4.36
			250	20.0	4.2
19	東北大学医学部	イスノキ	220	7.7	1.6
20	東北薬科大学	クロマツ	620	14.5	3.4
21	東北大学	イチョウ	200	20.0	4.6
		クロマツ	200	12.0	1.5
		スズカケノキ	75	25.0	2.8
		ハンテンボク	75	17.0	2.0
		メタセコイヤ	27	14.0	1.8
22	宮城刑務所	ウメ	360	8.0	1.3
		クロマツ	330	3.3	1.6

注) 表中の番号は図 3.1-27 の番号に対応する。

出典：「杜の都の名木・古木」(平成 29 年 3 月、仙台市建設局百年の杜推進部百年の杜推進課)

仙台市 HP「緑の保全」(閲覧：平成 29 年 3 月)

<https://www.city.sendai.jp/ryokuchihozen/kurashi/shizen/midori/mesho/hozen/index.html>

表 3.1-66(2) 保存樹木(2/3)

番号	所有者	樹種	指定樹齡 (年)	樹高 (m)	幹周 (m)
23	仙台高等裁判所	イロハカエデ	200	8.5	2.0
		エドヒガンザクラ	250	12.5	3.0
		キャラボク	200	2.5	株立
		コウヤマキ	300	16.0	1.8
			300	16.0	2.4
		シラカシ	350	18.0	1.8
ヒマラヤスギ	80	19.5	3.0		
24	仙台地方検察庁	サルスベリ	300	11.0	1.2
		シダレザクラ	300	15.0	3.3
25	宮城県対がん協会	ケヤキ	200	12.0	3.0
26	社団法人青葉福祉会	アカマツ	400	27.0	4.1
27	大山祇神社	イチョウ	200	21.0	3.6
28	善應寺	キンモクセイ	260	10.0	0.9
		シラカシ	250	15.0	3.1
29	多賀神社	シラカシ	300	18.0	2.3
30	愛宕神社	エドヒガン	350	13.0	3.3
		スギ	580	11.5	3.6
			580	11.5	4.6
31	稲舟神社	イロハカエデ	200	18.0	2.1
32	羽黒神社	アカマツ	120	13.3	1.88
		アカマツ	120	15.0	1.69
		エドヒガン	370	18.0	2.7
			370	18.0	2.8
33	箱石神社	イチョウ	250	19.0	3.6
34	覚範寺	ヒヨクヒバ	250	15.0	2.9
35	宮城野八幡神社	ケヤキ	200	32.0	3.3
36	愚鈍院	カヤ	250	15.0	2.1
37	孝勝寺	クロマツ	310	20.0	2.5
38	栽松院	シラカシ	1,000	7.0	1.7
39	三宝大荒神社	イチョウ	320	25.0	4.1
40	資福寺	コウヨウザン	200	16.0	2.0
		ゴヨウマツ	200	12.5	1.3
		ハクモクレン	320	3.8	1.7
41	秀林寺	サツキ	340	0.8	株立
42	充国寺	クロマツ	395	8.0	1.8
43	称覚寺	イチョウ	200	18.0	3.6
44	称念寺	イチョウ	300	23.0	3.8
			300	23.0	4.7
		カリン	320	15.0	1.3
		キャラボク	300	7.5	株立
		タラヨウ	300	18.0	3.1

注) 表中の番号は図 3.1-27 の番号に対応する。

出典: 「杜の都の名木・古木」(平成 29 年 3 月, 仙台市建設局百年の杜推進部百年の杜推進課)

仙台市 HP 「緑の保全」(閲覧: 平成 29 年 3 月)

<https://www.city.sendai.jp/ryokuchihozen/kurashi/shizen/midori/mesho/hozen/index.html>

表 3.1-66(3) 保存樹木(3/3)

番号	所有者	樹種	指定樹齡 (年)	樹高 (m)	幹周 (m)
45	信夫神社	イチョウ	350	23.0	4.2
46	瑞鳳寺	ヒガンザクラ	330	15.0	3.3
47	正楽寺	イチョウ	300	12.0	4.5
		クスノキ	200	15.0	3.6
48	正圓寺	アカマツ	360	16.5	2.2
49	仙岳院	クロマツ	310	5.0	1.0
50	千手観音堂	イチョウ	200	21.0	3.5
51	荘厳寺	アカマツ	350	12.5	3.4
		イロハカエデ	200	12.0	3.1
52	大願寺	タラヨウ	250	12.0	1.1
53	大崎八幡宮	イヌシデ	370	15.0	2.4
		コウヤマキ	390	26.0	2.7
54	大満寺	イチョウ	250	21.5	3.8
55	大林寺	カヤ	250	15.0	3.8
56	東昌寺	アカマツ	350	13.5	2.8
		コウヨウザン	150	14.0	1.8
		マルミガヤ	500	17.5	5.3
57	道仁寺	サクラ	200	14.0	2.3
		サクラ	200	15.0	2.6
		シダレザクラ	200	13.0	2.0
		タブノキ	200	16.0	2.8
58	満福寺	クロマツ	300	21.0	2.8
59	旅立稲荷神社	ケヤキ	200	25.0	3.9
60	輪王寺	コウヨウザン	100	20.0	1.8
		ダイオウショウ	100	21.0	0.9
61	榴岡天満宮	シラカシ	300	15.0	2.9
62	個人所有	イチョウ	1,200	32.0	7.8
63	個人所有	フジ	350	2.0	株立
64	個人所有	ケヤキ	500	14.0	3.1
65	個人所有	ウメ	145	13.0	1.1
66	個人所有	ケヤキ	300	22.0	4.7
67	個人所有	スギ	1,000	25.0	5.5
		エノキ	350	18.0	2.6
68	個人所有	タブノキ	300	19.0	3.9
		カヤ	200	14.0	2.5
		ゴヨウマツ	300	13.0	2.7
69	個人所有	サクラ	100	12.0	2.14
70	個人所有	ケヤキ	150	32.5	3.4

注) 表中の番号は図 3.1-27 の番号に対応する。

出典: 「杜の都の名木・古木」(平成 29 年 3 月, 仙台市建設局百年の杜推進部百年の杜推進課)

仙台市 HP 「緑の保全」 (閲覧: 平成 29 年 3 月)

<https://www.city.sendai.jp/ryokuchihozen/kurashi/shizen/midori/mesho/hozen/index.html>

表 3.1-67 保存樹林

番号	名称	形態
①	青葉通：仙台駅前～大町	ケヤキ街路樹
②	定禅寺通(中央分離帯のみ)：東二番丁通～西公園前	ケヤキ街路樹
③	勾当台公園：青葉区本町三丁目 9	ヒマラヤシーダー林
④	西公園：桜ヶ岡公園 2, 桜ヶ岡公園 3	ヒマラヤシーダー林
⑤	①勾当台通外記丁線 ②定禅寺通県庁前線青葉区本町三丁目 9(東隣, 北隣)	イチョウ並木
⑥	東十番丁線：宮城野区榴ヶ岡五丁目 12(北側)	イチョウ並木
⑦	広瀬町 4	シラカシ生垣
⑧	子平町 3-11	屋敷林

注) 表中の番号は図 3.1-27 の番号に対応する。

出典：「事業概要」(平成 26 年 8 月, 仙台市建設局)

仙台市 HP「緑の保全」(閲覧：平成 29 年 3 月)

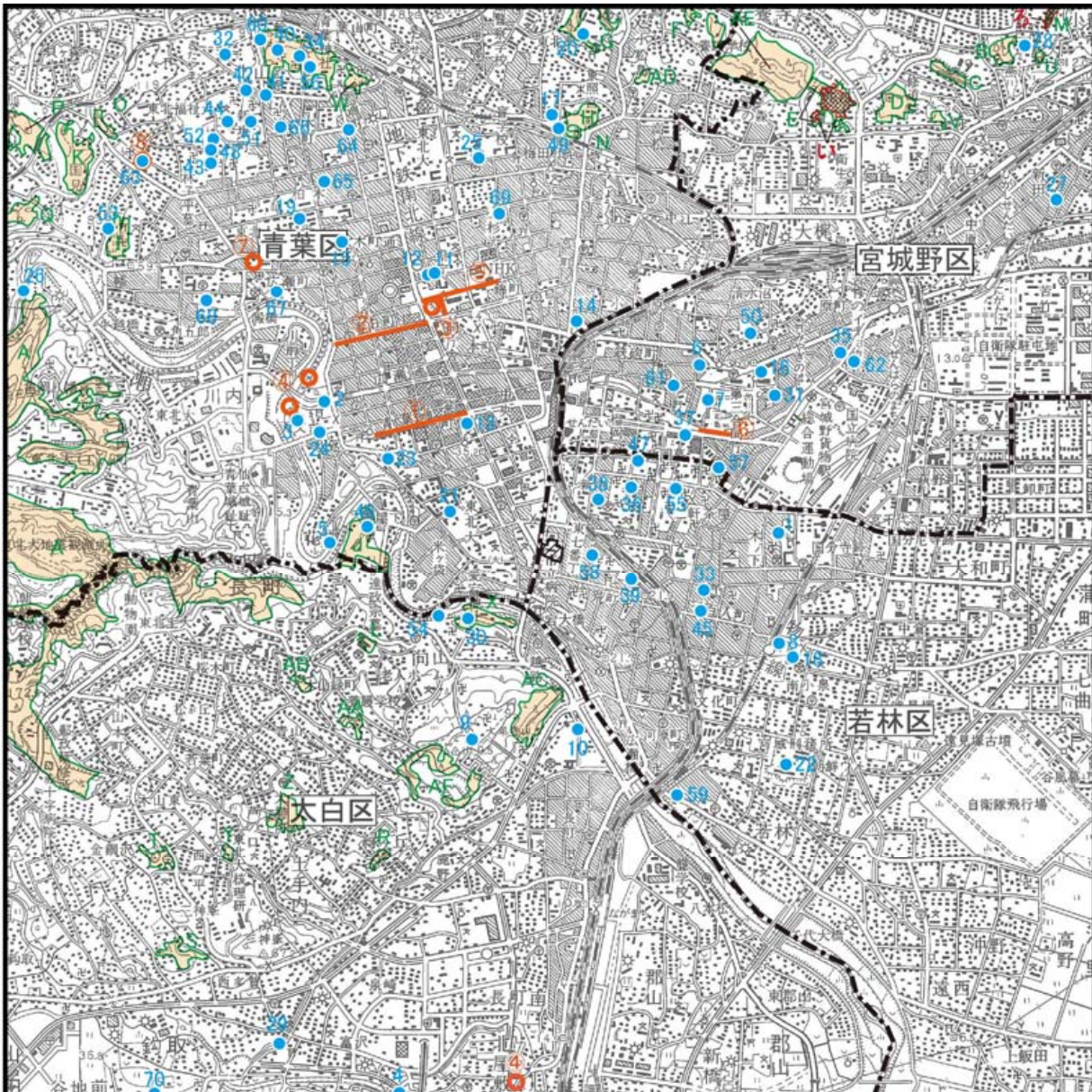
<https://www.city.sendai.jp/ryokuchihozen/kurashi/shizen/midori/mesho/hozen/index.html>

表 3.1-68 保存緑地・特別緑地保全地区







項目	記号	名称	面積(ha)
保存緑地	A	青葉山	362.41
	B	善応寺	2.93
	C	西山	2.40
	D	安養寺	4.48
	E	木皿山	5.76
	F	奥津森	0.51
	G	瞑想の森	4.18
	H	東照宮	3.73
	I	大崎八幡	4.26
	J	霊屋	8.35
	K	国見四丁目 I	9.36
	L	向山高校	0.55
	M	案内沢北	0.81
	N	仙岳院	0.69
	O	一の坂	0.99
	P	狐沢山	7.37
	Q	国見四丁目 II	0.44
	R	滝沢寺	0.75
	S	東原	2.66
	T	金剛沢	2.35
	U	大拙庵	0.44
	V	ラ・サールホーム	0.35
	W	北山	14.60
	X	愛宕山	4.25
	Y	西の平	0.65
	Z	橋本農園	4.63
AA	あびこの杜	0.95	
AB	大泉山 II	0.56	
AC	大年寺山	7.43	
AD	小松島二丁目	0.63	
AE	与兵衛沼	24.89	
AF	二ッ沢	7.24	
特別緑地保全地区	い	枅江	3.3
	ろ	燕沢三丁目	0.9

注) 表中の記号は図 3.1-27 の記号に対応する。

出典：「保存緑地・特別緑地保全地区位置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)



凡 例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 保存樹木(1~70)
-  : 保存樹林(①~⑧)
-  : 保存緑地(A~AF)
-  : 特別緑地保全(い,ろ)

出典:「社の都の名木・古木」(平成29年3月, 仙台市建設局百年の杜推進部百年の杜推進課)
 「保存緑地・特別緑地保全地区位置図」(平成27年4月, 仙台市)
 仙台市HP「緑の保全」(閲覧:平成29年3月)
<https://www.city.sendai.jp/ryokuchihozen/kurashi/shizen/midori/mesho/hozen/index.html>

図 3.1-27 保存樹木・保存樹林・保存緑地・特別緑地保全地区



S=1:50,000
 0 500 1000 2000m

ウ 植生

① 植生及び植物の生育地として重要な地域の状況

調査範囲の植生は、図 3.1-28 に示すとおりであり、対象事業計画地の植生は「市街地」である。また、対象事業計画地周辺には「市街地」が広がっている。

「平成 27 年度 自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 28 年 3 月, 仙台市)では、環境省の植生自然度 9, 10(自然植生)に該当する植生を「自然性の高い植生」として位置づけている。調査範囲における自然性の高い植生の分布は図 3.1-29 に示すとおりであり、広瀬川沿い、竜ノ口溪谷及び青葉山などに分布しているが、対象事業計画地の植生は「自然性の高い植生」に該当しない。

なお、植生自然度の区分基準は表 3.1-69 のとおりである。

表 3.1-69 植生自然度の区分基準

植生自然度	区分基準
10	高山ハイデ、風衝草原、自然草原等、自然植生のうち単層の植物社会を形成する地区
9	エゾマツトドマツ群集、ブナ群集等、自然植生のうち多層の植物社会を形成する地区
8	ブナ・ミズナラ再生林、シイ・カシ萌芽林等、代償植生であっても、特に自然植生に近い地区
7	クリーミズナラ群落、クヌギーコナラ群落等、一般には二次林と呼ばれる代償植生地区
6	常緑針葉樹、落葉針葉樹、常緑広葉樹等の植林地
5	ササ群落、ススキ群落等の背丈の高い草原
4	シバ群落等の背丈の低い草原
3	果樹園、桑畑、茶畑、苗圃等の樹園地
2	畑地、水田等の耕作地、緑の多い住宅地
1	市街地、造成地等の植生のほとんど存在しない地区

出典：「平成 27 年度 自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 28 年 3 月, 仙台市)

「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)では、表 3.1-70 に示す選定基準により、保全上重要な植物の生育地を選定している。

調査範囲においては、表 3.1-71 及び図 3.1-30 に示す植物の生育地として重要な地域が存在するが、対象事業計画地には存在しない。

表 3.1-70 保全上重要な動植物の生息地・生育地選定のための基準

No.	判断理由
1	保全上重要な動植物種が高密度で分布する地域（動物の繁殖場、集団越冬地となっている地域など）
2	多様な生物相が保存されている地域
3	自然性の高い植生、その他学術上重要な植生が保存されている地域
4	湿地、湧水、岸壁地、地滑り等の動植物の生息・生育地として特異な環境を有する地域
5	自然とのふれあいの場としてふさわしい地域
6	環境教育の場としてふさわしい地域
7	郷土の特色が保存されている地域（里地里山・居久根等）
8	緑の回廊としてあるいは動物の移動のネットワークとして重要な地域（山地から市街地への連続した緑地、市街地や田園地域に点在する緑地等）
9	海岸や水辺、植生帯境界等のエコトーンとして重要な地域

出典：「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)

表 3.1-71 植物の生育地として重要な地域

No.	件名	備考	判断理由
①	東北大学植物園のモミ林	国指定天然記念物。モミの大木を主体とした針広混交林で、原生林に近い。仙台市街地の西縁に残存し極めて貴重である。青葉城の背後を守る御裏林として保全管理されてきた。カシ類やシロダモ、カラスザンショウ、イイギリといった暖地性植物も混交し、階層ごとに多様な植物がみられる。	1,2,3,6,7,8
②	霊屋のスギ林	風致保安林。土砂崩壊防止保安林。伊達家廟に植林されたスギの大木林で、林床には暖地性の植物も多く、北限近くの自然林のあり方を知る上でも貴重な群落。	5,6,7
③	名取川・広瀬川中～下流域の河畔植生	広瀬川の清流を守る条例環境保全区域。立地や洪水状態に応じた多様な植生が認められ、ヤナギ類の群落を中心に、防災・減災対策と整合性のある保全・保護対策が必要。市民の憩いの場としても極めて貴重。	8,9
④	与兵衛沼周辺の里地・里山植生	市街地の内部に残された、まとまりのある緑地、里地・里山植生。野生動植物のハビタット、環境学習のフィールド、市街地にも近く、市街地の内部のとび石型生態系回廊（生態系コリドー）として重要。	7,8
⑤	茂ヶ崎・愛宕神社周辺の里地・里山植生	市街地南部の段丘に残された、まとまりのある緑地。歴史的な建造物や仙台市野草園を含み、野生動植物のハビタット、環境学習のフィールド、市街地にも近く、市街地内部のとび石型生態系回廊（生態系コリドー）として重要。	7,8
⑥	三神峯公園周辺の里地・里山植生	市街地に内部に残された段丘に沿ったまとまりのある緑地として重要。登山を中心に市民の憩いの場としても貴重。	7,8
⑦	竜ノ口溪谷の自然林	広瀬川の清流を守る条例の環境保全区域。広瀬川中流域。高さおよそ 70m に及ぶ絶壁が連なる狭い溪谷で、両岸に残存する大木と独特の植物相が残る。	3
⑧	榴ヶ岡・新寺・木下地区の緑地	市街地内部に残された、段丘に沿った緑地と社寺林景観からなるまとまりのある緑地として重要。	7,8
⑨	八幡・国見・放山地区の緑地	市街地の内部の段丘に残された、地滑り地に沿った緑地と社寺林景観からなるまとまりのある緑地として重要。	7,8
⑩	奥羽山脈～青葉山丘陵地域の植生	市街地の南部に位置し、野生動植物のハビタット、生態系回廊（生態系コリドー）として重要。また、青葉山は、狭い地域内に 800 種以上の植物が自生し、里山の自然に親しむ場として活用されており、環境省が全国で 500 箇所を選定する「生物多様性保全上重要な里地里山」にも選定されている。	7,8
⑪	燕沢三丁目の緑地	燕沢三丁目の特別緑地保全地区。市街地に残された景観上優れた緑地として重要。	7

注 1) 表中の No.は図 3.1-30 の番号に対応する。

2) 判断理由は表 3.1-70 に対応する。

出典：「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（平成 29 年 3 月、仙台市）

② 重要な植物群落

「宮城県レッドデータブック 2016」(平成 28 年 3 月, 宮城県)では, 保護管理の観点から重要な植物群落を選定している。

調査範囲においては, 表 3.1-73 及び図 3.1-30 に示す重要な植物群落が存在するが, 対象事業計画地には存在しない。

表 3.1-72 希少な植物群落における絶滅危機の度合い(カテゴリー)

度合	カテゴリー	状況
壊滅	D	群落は壊滅した
壊滅状態	4	群落は全体的に壊滅状態にあり, 緊急に対策を講じなければ壊滅する
壊滅危惧	3	対策を講じなければ, 群落は徐々に悪化して壊滅する
破壊危惧	2	群落は当面保護されているが, 将来破壊されるおそれがある
要注意	1	現在, 保護・管理状態がよく, 当面破壊されるおそれが少ない。しかし, 監視は必要である

出典: 「宮城県レッドデータブック 2016」(平成 28 年 3 月, 宮城県)

表 3.1-73 重要な植物群落(調査群落)

No.	調査群落	カテゴリー	備考
①	東北大学大学院理学研究科附属植物園の植物群落	3	青葉城の背後を護る御裏林として管理されてきた自然度の高い温帯混交林で, 高さ 35m に達するモミが優占する。丘陵地の凸凹や絶壁などの地形変化に対応してアカマツ林やアカシデ林も分布する。カシ類やシロダモ, カラスザンショウ, イイギリといった暖地性植物が多数混交する。 (国指定天然記念物, 仙台市保存緑地, 広瀬川の清流を守る条例特別環境保全区域, 特定植物群落)
②	霊屋のスギ植林	1	仙台藩祖伊達政宗公の廟所付近に, 人工的に植林された林分で, 植林後 300 年以上たっているスギもあり, 伐採等はほとんど行わなかったため自然性の高い群落となっている。高木層は高さ 30m にも達するスギ, 亜高木層には暖地性のシロダモ, カクレミノなどが, スギにより寒風より保護されるように生育している。また, 草本層には, ウワバミソウが目立つ。北限近くの暖地性植物の生育状況を知る上でも, 貴重な群落である。 (仙台市保存緑地, 特定植物群落)

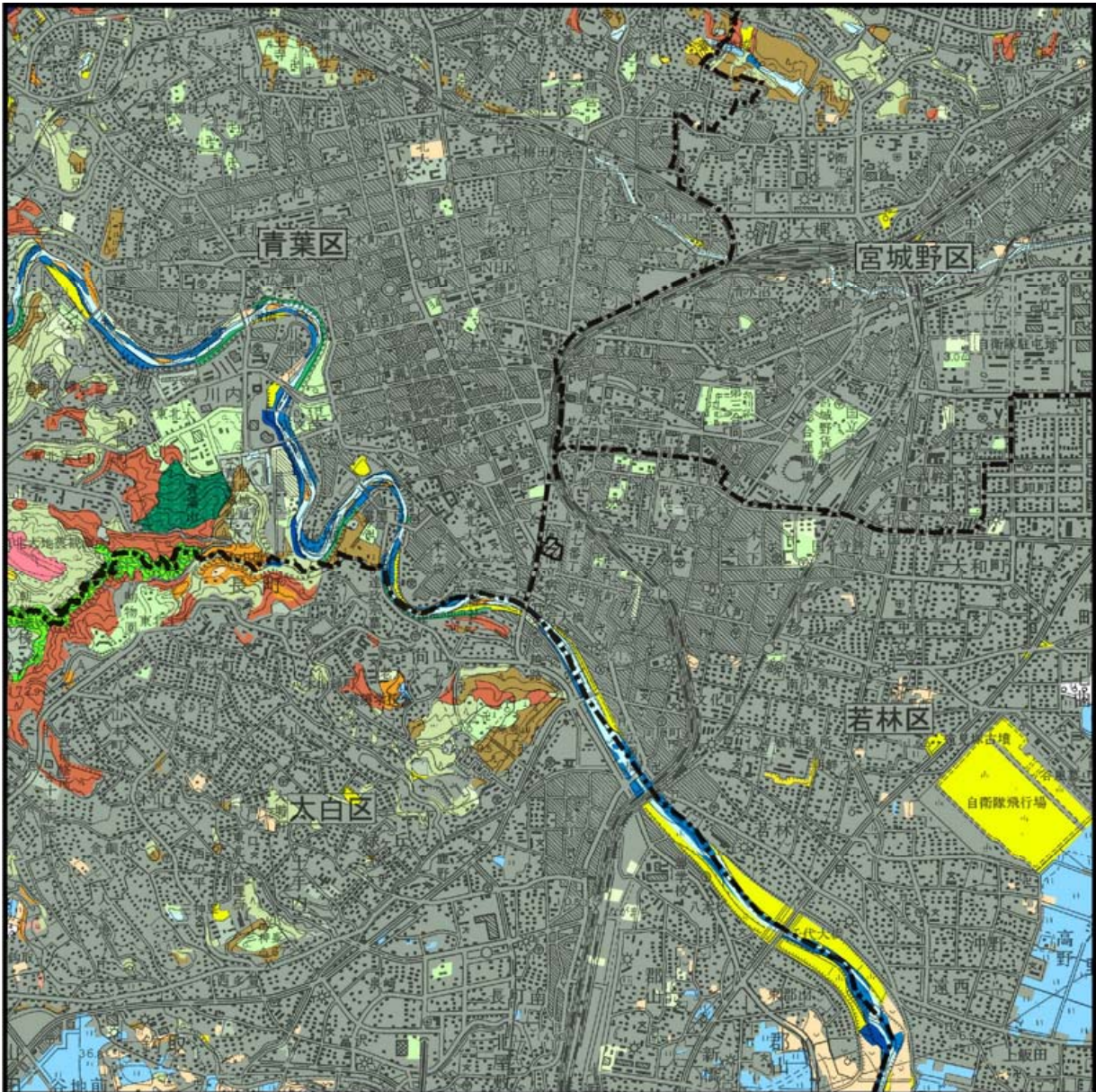
注 1) 表中の No. は図 3.1-30 の番号に対応する。

2) カテゴリーは表 3.1-72 に対応する。



出典: 「宮城県レッドデータブック 2016」(平成 28 年 3 月, 宮城県)

エ その他事業の立地上配慮を要する植物







対象事業計画地及びその周囲の植生は, 図 3.1-28 に示したとおり「市街地」であり, 事業の立地上配慮を要する植物種が存在する可能性は低い。







凡 例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線


ブナクラス域自然植生

-  モミーイヌブナ群集
-  ケヤキ群落 (IV)
-  イヌシデーアカシデ群落
-  ヤナギ高木群落 (IV)
-  ヤナギ低木群落 (IV)
-  ハンノキ群落 (IV)

ブナクラス域代償植生

-  アカマツ群落 (V)
-  落葉広葉低木群落
-  ススキ群団 (V)
-  伐採跡地群落 (V)








ヤブツバキ域代償植生

-  クリーコナラ群集







河川・湿原・塩沼池・砂丘植生等

-  ヨシクラス

植林地・耕作地植生

-  スギ・ヒノキ・サワラ植林
-  竹林
-  ゴルフ場・芝地
-  路傍・空地雑草群落
-  果樹園
-  畑雑草群落
-  水田雑草群落

市街地等

-  市街地
-  緑の多い住宅地
-  残存・植栽樹群をもった公園、墓地等
-  造成地
-  開放水域
-  自然裸地

出典:「平成27年度 仙台市自然環境基礎調査(平成27年度仙台市現存植生図)」(閲覧:平成29年3月)

<http://www.city.sendai.jp/kankyochose/kurashi/shizen/petto/tayose/kisochocha/index.html>

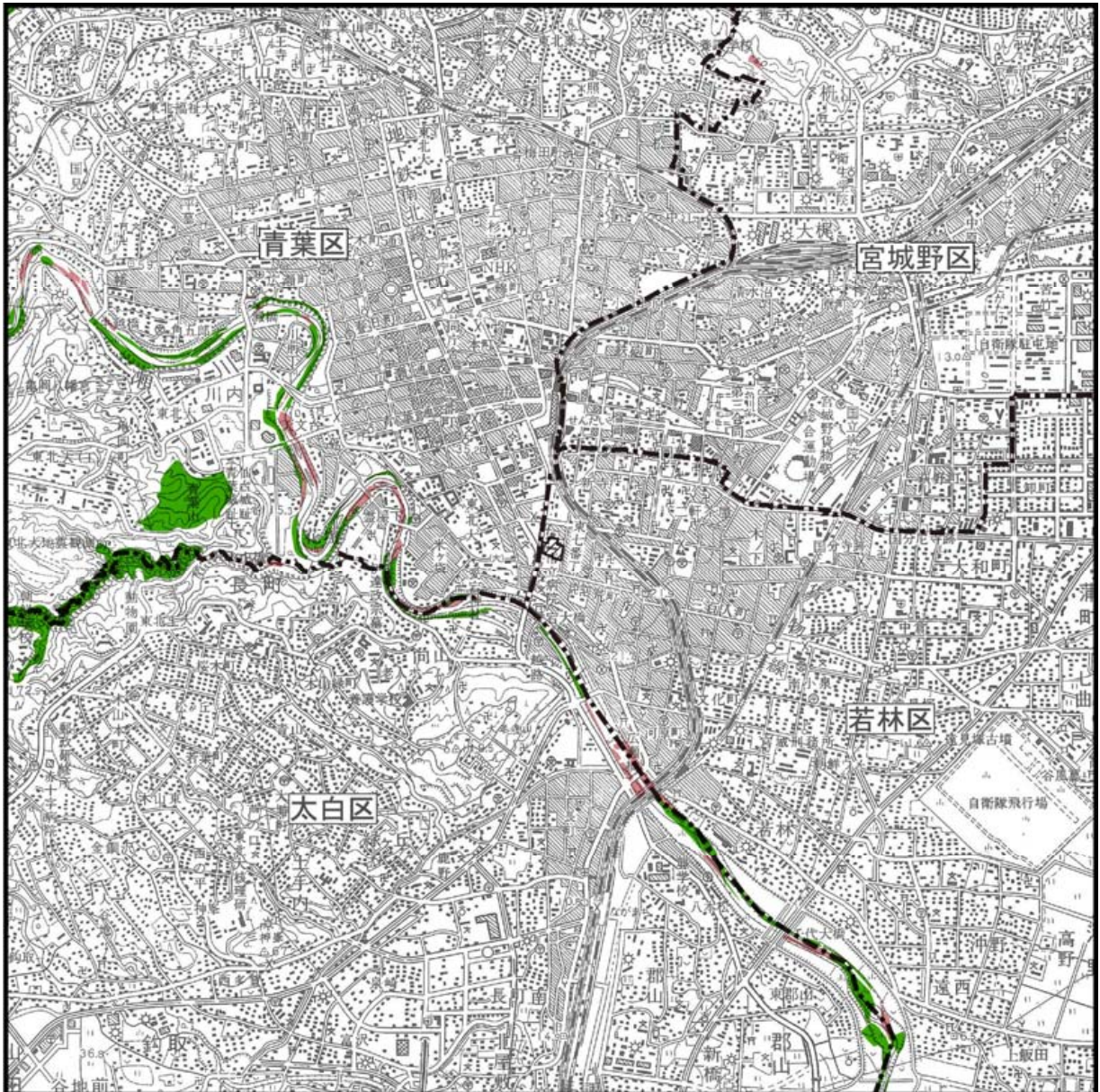
注) 植生のクラス域は、「平成27年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成28年3月, 仙台市)を参照。

図 3.1-28 植生図



S=1:50,000

0 500 1000 2000m



凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 植生自然度:10
(ヨシクラス)
-  : 植生自然度:9
(ブナクラス域自然植生)

出典:「平成27年度 仙台市自然環境基礎調査(平成27年度仙台市現存植生図)」(閲覧:平成29年3月)

<http://www.city.sendai.jp/kankyochose/kurashi/shizen/petto/tayose/kisochosa/index.html>

注) 植生自然度は、「平成27年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成28年3月, 仙台市)を参照。

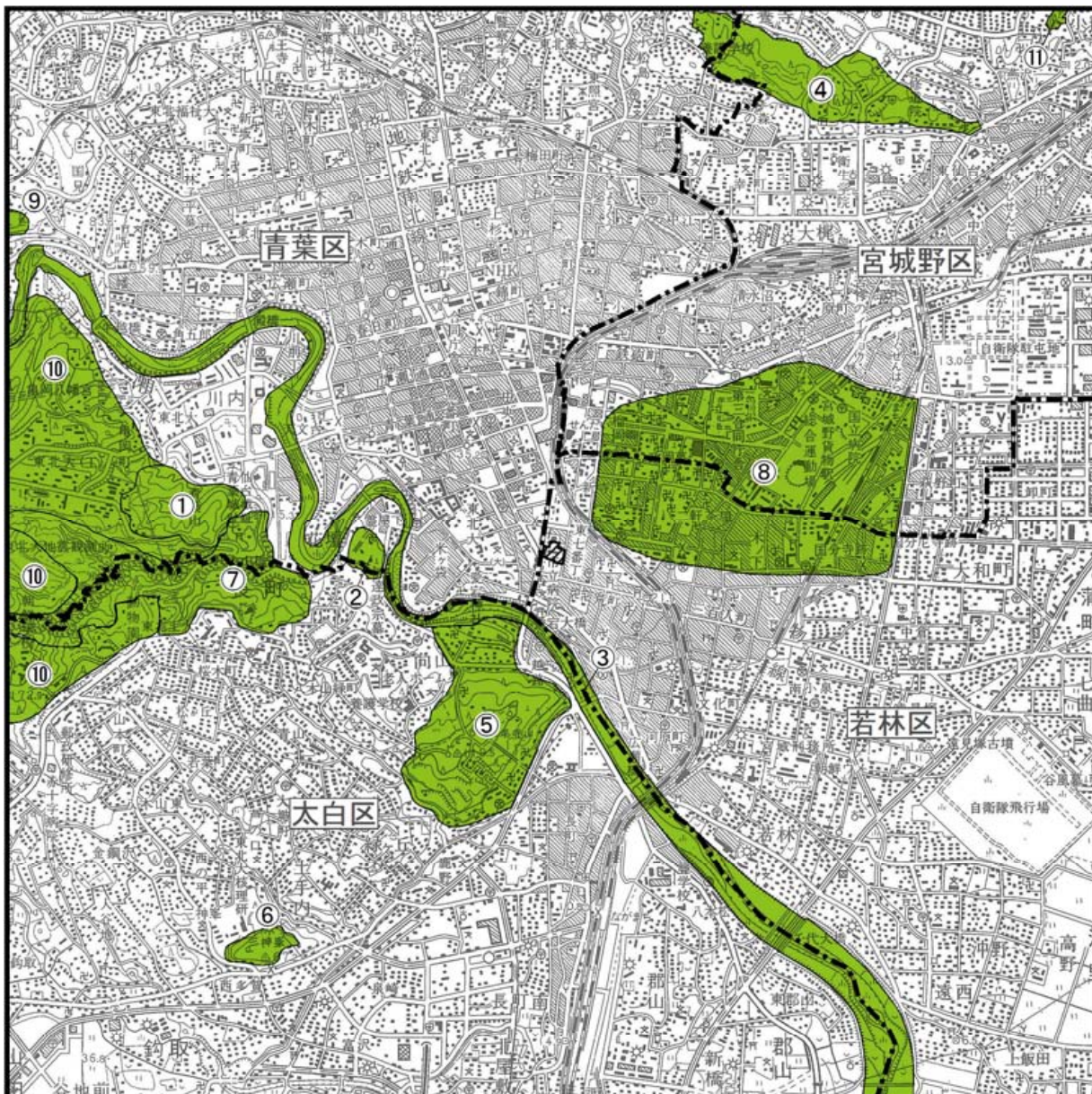
図 3.1-29 自然性の高い植生






S=1:50,000

0 500 1000 2000m





凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 植物生育地として重要な地域
重要な植物群落を含む地域(①, ②)

出典:「平成28年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成29年3月, 仙台市)

図 3.1-30 植物の生育地として重要な地域
及び重要な植物群落



S=1:50,000
0 500 1000 2000m

(2) 動物

ア 調査範囲の注目すべき動物種の状況

調査範囲は、主に「市街地地域」に該当している。市街地では、人の生活空間の拡大等により動物の生息環境が減少しているが、公園や緑地、河川沿いなどでキツネ、イタチ、カワセミ、アオダイショウ、ミヤマクワガタなどの動物が生息している。

調査範囲内における注目すべき動物種の状況は、以下に示す2つの文献から整理した。具体的には、これら文献に掲載されている種のうち、表3.1-63に示す選定基準に該当するものを注目すべき種として整理した。ただし、文献①については、仙台市全域を対象としていることから、地域区分が「市街地地域」とされている減少種(表3.1-64参照)、または、種の分布地として調査範囲内の地域(青葉山、広瀬川、大年寺山等)が示されている種を抽出した。

整理した結果、注目すべき動物種の種数は表3.1-74に示すとおり156種であった。なお、注目すべき動物種は表3.1-75～表3.1-80に示すとおりである。

- ①「平成28年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成29年3月, 仙台市)
- ②「広瀬川流域の自然環境」(平成6年3月, 仙台市環境局環境計画課)

表 3.1-74 注目すべき動物種の種数

項目	目数	科数	種数	文献		仙台市重要種区分							ふるさと種	国 RL	県 RDB	天記・種保存法
				文献①	文献②	学術上重要種	注目種					環境指標種				
							減少種									
							山地	田園 西部丘陵地・	市街地	東部田園	海浜					
哺乳類	4	7	11	11	7	5	6	9	8	4	4	11	1	1	2	0
鳥類	14	30	68	68	64	48	18	56	64	53	45	42	5	22	26	5
爬虫類	1	4	8	8	7	2	2	3	8	6	3	6	1	0	1	0
両生類	2	5	10	10	10	1	1	7	10	5	0	7	3	4	5	0
魚類	7	9	13	13	8	9	4	6	10	10	8	8	3	11	10	0
昆虫類	7	34	46	46	21	25	6	23	25	15	6	13	3	18	35	0
合計	35	89	156	156	117	90	37	104	125	93	66	87	16	56	79	5

- 注 1) 国 RL: 「環境省レッドリスト2015」(平成27年 環境省報道発表資料)掲載種
 県 RDB: 「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物—RED DATA BOOK MIYAGI 2016—」(平成28年3月, 宮城県)掲載種
 天記: 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)における特別天然記念物または天然記念物
 種保存法: 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(種の保存法)」(平成4年法律第75号)における国内希少野生動植物種または国外希少野生動植物種
- 2) 表中の文献は以下のとおりである。
 ①「平成28年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成29年3月, 仙台市)
 ②「広瀬川流域の自然環境」(平成6年3月, 仙台市環境局環境計画課)
- 3) 減少種の地域区分については、表3.1-64を参照。

表 3.1-75 注目すべき動物種【哺乳類】

No.	目名	科名	種名	文献		仙台市重要種区分						学術上重要種	ふるさと種	国 RL	県 RDB	天記・種保存法	分布地	
				①	②	注目種												
						減少種												
						山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜	環境指標種							
1	モグラ(食虫)	トガリネズミ	ホンシュウジネズミ	○	○			C	B	C		○						
2	コウモリ(翼手)	キクガシラコウモリ	ニホンキクガシラコウモリ	○	○	1	C	C	C			○					青葉山	
3			ヒナコウモリ	○	○	1,4	C	C	C			○						
4			ヤマコウモリ	○	○	1,4	C	C	C	C	C	○	VU	VU				
5			ヒナコウモリ	○	○	1,4	C	C	C		C	○		VU				
6	ネズミ(齧歯)	リス	ムササビ	○		1,4		C	C			○					経ヶ峯, 広瀬川(米ヶ袋), 青葉山	
7			ネズミ	ハタネズミ	○	○			C	C	C	C	○					
8			ヒメネズミ	○	○								○					鉤取
9	ネコ(食肉)	イヌ	タヌキ	○								○	○				宮城野区鶴ヶ谷	
10			イタチ	テン	○			C	C				○				青葉山, 八木山	
11			イタチ	イタチ	○			C	C	C	C	C	○					鉤取
4目		7科	11種	11	7	5	6	9	8	4	4	11	1	1	2	0		

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RDB, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3.1-64 を参照。

表 3.1-76(1) 注目すべき動物種【鳥類】(1/2)

No.	目名	科名	種名	文献		仙台市重要種区分										国	県	天記・種保存法	分布地
						注目種					学術上重要種	環境指標種	ふもとの種	RL	RDB				
						減少種													
						山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜									
①	②																		
1	キジ	キジ	ウズラ	○	○	1,4	A	A	A	A	A		VU	CR+EN		八木山			
2	カモ	カモ	マガン	○	○	1,4			A	B	B		NT		天記				
3			オシドリ	○	○	1,4		C	B				DD			広瀬川, 五色沼			
4	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	○	○			C	B	C	C	○							
5	ペリカン	サギ	サンカノゴイ	○		1		B	A	B	B		EN	NT					
6			ヨシゴイ	○	○	1,4		C	B	C	C	○	NT	NT		広瀬川			
7			ミゾゴイ	○		1,4	C	B					VU	NT		今泉, 青葉山			
8			アマサギ	○	○	4			A			○							
9			チュウサギ	○	○	1,2,4		C	A	C	C		NT			長町南			
10			コサギ	○	○			C	B			○				広瀬川			
11	ツル	クイナ	クイナ	○	○	1,4		C	A	B	B			要		広瀬川, 鶴ヶ谷, 大年寺山			
12			ヒクイナ	○	○	1,4		C	B	B	B		NT	CR+EN					
13			バン	○	○	1,4		C	B	C	C	○				広瀬川, 台原			
14	カッコウ	カッコウ	ホトトギス	○	○	1,4			C	C	C	○							
15			カッコウ	○	○	1,4	C	C	B	C	C	○	○			鶴ヶ谷, 広瀬川, 台原, 青葉山			
16	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ	○	○	1,4		C	B			○	NT	NT		青葉山, 与兵衛沼緑地, 榴ヶ岡公園			
17	チドリ	チドリ	イカルチドリ	○	○	1,4	C	C	B	B		○				広瀬川			
18			シギ	○	○	1,4	B	B	A	B	B		NT	NT					
19			カモメ	○	○	1,2,4			A	B	B		VU	VU	国際	広瀬川			
20	タカ	ミサゴ	○	○	1,4				C	C	○	NT			広瀬川				
21		タカ	○	○	1,2,4		B	B	B	B		VU	VU	天記・国内・国際	鶴ヶ谷, 日辺, 広瀬川				
22		チュウヒ	○	○	1,4		C	B	C	C	○	EN	NT		広瀬川, 今泉, 三神峯				
23		ツミ	○	○	1,4	C	C	C	C	C			DD		八木山				
24		ハイタカ	○	○	1,4	C	C	C	C	C		NT	NT						
25		オオタカ	○	○	1,4	C	C	B	B	C	○	NT	NT	国内	青葉山, 広瀬川, 荒巻, 台原				
26		サシバ	○	○	1,4	C	C	A	C	C		VU	VU						
27		ノスリ	○	○			C	C	C		○				青葉山, 広瀬川				
28	フクロウ	フクロウ	オオコノハズク	○		1	C	C	C	B	B			要					
29			コノハズク	○	○	1	C	C				○		要		八幡, 三神峯			
30			フクロウ	○	○	1	C	C	B	B	C	○	○			鶴ヶ谷, 三神峯, 与兵衛沼			
31			アオバズク	○	○	1		C	B	B	B	○	○	VU		川内, 富沢, 与兵衛沼, 茂ヶ崎, 土樋			
32			トラフズク	○	○	1				B	B					郡山			
33			コミミズク	○	○	1		B	A	B	B	○		要		笹川			
34	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	○	○	1,4		C	C	C		○	○		広瀬川, 笹川, 台原, 小松島新堤沼, 梅田川, 与兵衛沼, 鶴ヶ谷				

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RDB, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3.1-64 を参照。

表 3.1-76(2) 注目すべき動物種【鳥類】(2/2)

No.	目名	科名	種名	文献		仙台市重要種区分										国 RL	県 RDB	天記・種保存法	分布地
						学術上重要種	注目種					ふるさと種	環境指標種						
							減少種	山地	西部・陸地・田園	市街地	東部田園			海浜					
															①				
35	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ	○	○	1,4			B							要	広瀬川, 鉤取沢川		
36	キツツキ	キツツキ	アカゲラ	○	○			C	B	C	C						青葉山, 広瀬川下流		
37			アオゲラ	○	○			C	B	C	C	○					青葉山公園		
38	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	○	○	1,4		C	B	C	B								
39			チゴハヤブサ	○	○				B	B					要	八木山			
40			ハヤブサ	○	○	1,4	C	B	B	B	B			VU	NT	国内	青葉山, 経ヶ峰, 広瀬川, 三神峯, 台原, 大年寺山		
41	スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ	○	○		C	C	B	C	C			VU	VU		八木山, 青葉山公園, 鶴ヶ谷		
42		カササギヒタキ	サンコウチョウ	○	○	1		C	B			○					三神峯, 台原, 青葉山, 広瀬川, 竜ノ口溪谷		
43		モズ	チゴモズ	○	○	1,4		B	B	B				CR	CR+EN		富沢		
44			モズ	○	○	1		C	B	C	C	○					広瀬川, 青葉山公園		
45			アカモズ	○	○	1,4		B	B	B	B			EN	CR+EN		広瀬川		
46		ヒバリ	ヒバリ	○	○			C	B	C	C	○							
47		ツバメ	ツバメ	○	○			C	C	C		○							
48		ウグイス	ウグイス	○	○	1,4			C	C	C	○	○					青葉山公園, 広瀬川	
49		ムシクイ	センダイムシクイ	○	○			C	B			○						青葉山公園	
50		ヨシキリ	ヨシキリ	オオヨシキリ	○	○	1,4		C	B	C	C	○					川内, 米ヶ袋, 鶴ヶ谷, 霞目	
51				コヨシキリ	○	○	1,4		C	A	C	C	○					青葉山, 広瀬川	
52		セッカ	セッカ	○	○	1,4		C	B	C	C	○						広瀬川下流	
53		ゴジュウカラ	ゴジュウカラ	○	○					B			○					大年寺, 青葉山	
54		カワガラス	カワガラス	○	○			C	B			○						広瀬川	
55		ヒタキ	ヒタキ	トラツグミ	○	○			C	B	C	C	○						青葉山, 安養寺
56				クロツグミ	○	○	1,4		C	B	C	C	○						広瀬川下流
57				シロハラ	○	○			C	B			○						
58	コルリ			○	○	1,4		C	B	C	C	○							
59	ルリビタキ			○	○			C	C	C	C								青葉山公園
60	コサメビタキ			○	○					B			○						青葉山公園, 三神峯公園
61	キビタキ			○	○			C	B			○							榴ヶ岡公園
62	オオルリ			○	○	1,4		C	C	C	C	○							
63	セキレイ	セキレイ	キセキレイ	○	○	1,4		C	C	C	○							広瀬川	
64			セグロセキレイ	○	○	4	C	C	C	C	○							広瀬川	
65	ホオジロ	ホオジロ	ホオジロ	○	○				B	C	C	○						広瀬川, 鶴ヶ谷, 梅田川	
66			ホオアカ	○	○		B	C	A	C	B	○							
67			ノジコ	○	○	1,4	C	C	B					NT	要			広瀬川中流域	
68			アオジ	○	○		C	C	C	C	C								広瀬川
	14 目	30 科	68 種	68	64	48	18	56	64	53	45	42	5	22	26	5			

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RDB, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ①「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ②「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3.1-64 を参照。

表 3.1-77 注目すべき動物種【爬虫類】

No.	目名	科名	種名	文献		仙台市重要種区分										天記・種保存法	分布地		
						注目種					学術上重要種	ふもと種	国 RL	県 RDB					
				減少種			環境指標種												
				①	②	山地		西部丘陵地田園	市街地	東部田園					海浜				
1	有鱗	トカゲ	ヒガシニホントカゲ	○	○	1		C	A				○						
2		カナヘビ	ニホンカナヘビ	○	○					C	C		○	○				竜ノ口溪谷, 若林, 荒巻, 川内, 小松島, 枡江	
3		ナミヘビ	タカチホヘビ		○	○	1			A						DD		青葉山, 向山	
4			アオダイショウ		○	○				B	C	C	○					八木山, 竜ノ口溪谷, 川内, 日辺, 花壇, 堰場, 鶴ヶ谷	
5			ジムグリ		○	○				B	C	C	○					竜ノ口溪谷, 今泉, 青葉山	
6			ヒバカリ		○				C	C	C	C	B	○				釣取, 沖野, 荒巻, 台原	
7			ヤマカガシ		○	○				A	C		○						
8			クサリヘビ	ニホンマムシ		○	○			C	C	A	C						
		1目	4科	8種	8	7	2	2	3	8	6	3	6	1	0	1	0		

- 注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RDB, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3.1-64 を参照。

表 3.1-78 注目すべき動物種【両生類】

No.	目名	科名	種名	文献		仙台市重要種区分							ふるさと種	国 RL	県 RDB	天記・ 種保存法	分布地
				①	②	学術上重要種	注目種					環境指標種					
							減少種										
							山地	西部・ 陸地・ 田園	市街地	東部 田園	海浜						
1	有尾	サンショウウオ	トウホクサンショウウオ	○	○	4		C	B			○	NT	NT			
2			クロサンショウウオ	○	○			C	A			○	NT	LP		国見, 千代田町付近	
3		イモリ	アカハライモリ	○	○			C	A	C		○	○	NT	LP		川内
4	無尾	ヒキガエル	アズマヒキガエル	○	○			C	B	C							川内, 小田原, 台原
5		アカガエル	タゴガエル	○	○			C	A								青葉山
6			ニホンアカガエル	○	○					A	C						沖野, 日辺, 富沢, 今泉
7			トウキョウダルマガエル	○	○		C	C	A	C		○	○	NT	NT		
8			ツチガエル	○	○			C	A			○			NT		
9			アオガエル	シュレーゲルアオガエル	○	○					B	C		○			
10				カジカガエル	○	○					B			○	○		
	2目	5科	10種	10	10	1	1	7	10	5	0	7	3	4	5	0	

- 注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RDB, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3.1-64 を参照。

表 3.1-79 注目すべき動物種【魚類】

No.	目名	科名	種名	文献		仙台市重要種区分										国 RL	県 RDB	天記・ 種保存法	分布地			
						注目種					学術上重要種	山 地	西 部 丘 陵 地 帯 園	市 街 地	東 部 田 園					海 浜	環 境 指 標 種	希 少 種
				①	②	減少種																
						山 地	西 部 丘 陵 地 帯 園	市 街 地	東 部 田 園	海 浜												
1	ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スナヤツメ類	○	○	1	C	B	C	C					VU	NT	広瀬川, 筑川の中流から上流					
2	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ	○	○	1		B	B	C	C	○		EN	NT	広瀬川						
3	コイ	コイ	キンブナ (河川のキンブナ)	○	○				C	C				VU	NT							
4			タナゴ	○			EX	EX	EX	EX	EX			EN	CR+EN							
5			アカヒレタビラ	○			EX	EX	EX	EX	EX			EN	CR+EN							
6			ゼニタナゴ	○			EW	EW	EW	EW	EW			CR	CR+EN							
7			ウグイ	○	○								○				広瀬川					
8			ドジョウ	ホトケドジョウ	○	○	1			C	C			○	EN	NT						
9			サケ	アユ	アユ	○	○						C	○	○			広瀬川, 梅田川				
10	サケ	サクラマス		○		1			C	C	C	○	NT	NT	春に広瀬川に成魚が遡上							
11	ダツ	メダカ	ミナミメダカ	○	○	1		A	A	C	C	○	○	VU	NT	広瀬川						
12	トゲウオ	トゲウオ	ニホンイトヨ	○		1,4				A	A			LP	DD	梅田川						
13	カサゴ	カジカ	カジカ	○	○				B			○	○	NT		筑川, 広瀬川						
7目		9科	13種	13	8	9	4	6	10	10	8	8	3	11	10	0						

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RDB, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3.1-64 を参照。

表 3.1-80(1) 注目すべき動物種【昆虫類】(1/2)

No.	目名	科名	種名	文献		仙台市重要種区分							ふもとの種	国 RL	県 RDB	天記・種保存法	分布地
						注目種					環境指標種						
				減少種													
				①	②	学術上重要種	山地	西部・陸地・田園	市街地	東部田園		海浜					
1	トンボ(蜻蛉)	イトトンボ	ヒスマイトトンボ	○		1,2	EX	EX	EX	EX	EX		EN	CR+EN			
2		ヤンマ	ネアカヨシヤンマ	○							C		NT	NT		若林区	
3			マルタンヤンマ	○							C			NT		若林区	
4		サナエトンボ	ウチワヤンマ	○		1		C	B	C							
5			ナゴヤサナエ	○		1,2			C				VU	CR+EN		鉤取	
6		エゾトンボ	エゾトンボ	○										VU			青葉区北七番丁
7		トンボ	ハッチョウトンボ	○	○	1		B	A			○		VU			
8			コノシメトンボ	○		1		A						CR+EN			青葉区国見
9			キトンボ	○		1		A	A					VU			
10			ヒメアカネ	○	○	1		B	A					CR+EN			
11	バッタ(直翅)	マツムシ	ズムシ	○		1		B	A	B		○				青葉区国見	
12		ヒバリモドキ	ハマスズ	○	○								CR+EN			若林区	
13		バッタ	ヤマトマダラバッタ	○		2					C	○		VU		若林区、宮城野区	
14			カワラバッタ	○	○	1			B	B		○		NT			青葉区評定河原
15	カメムシ(半翅)	セミ	エゾゼミ	○	○					B		○				大年寺、向山、青葉山、台原	
16		ヨコバイ	スナヨコバイ	○	○								NT	CR+EN		若林区	
17		コオイムシ	コオイムシ	○		1		B	A	A			NT	NT		太白区富沢	
18			タガメ	○		1		B	A	A		○	VU	CR+EN			
19	アミメカゲロウ(脈翅)	ツノトンボ	ツノトンボ	○		1		A						CR+EN		金剛沢(消失)	
20		ウスバカゲロウ	オオウスバカゲロウ	○							C	○		CR+EN		青葉区、若林区	
21	チョウ(鱗翅)	セセリチョウ	チャマダラセセリ	○	○	1	A	A					EN	CR+EN		太白区	
22		シジミチョウ	クロシジミ	○	○	1		A	A				EN	CR+EN		青葉区(市内では1992年の記録が最後)	
23		タテハチョウ	オオウラギンヒョウモン	○			EX	EX	EX	EX	EX		CR	EX		太白区	
24			オオムラサキ	○	○	1		C	B	B		○	NT			青葉区川内	
25		アゲハチョウ	アオスジアゲハ	○	○	4						○	○			青葉区、太白区	
26			ヒメギフチョウ本州亜種	○	○	1	C	B	B			○	NT	NT		青葉山	
27		シロチョウ	ヒメシロチョウ北海道・本州亜種	○			EX	EX	EX	EX	EX		EN	CR+EN		青葉区、太白区、宮城野区、若林区	
28		ジャノメチョウ	ジャノメチョウ	○	○			C	C	C		○				青葉山	
29		スズメガ	ヒメスズメ	○									NT	VU		市街地(1962年確認)	
30		ドクガ	フタホシドクガ	○	○	1				C				NT			
31		ヤガ	コンロシタバ	○		1	A		A				NT	VU			

注 1) 仙台市重要種区分、国 RL、県 RDB、天記・種保存法の番号・記号等は、表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は、文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については、表 3.1-64 を参照。

表 3.1-80(2) 注目すべき動物種【昆虫類】(2/2)

No.	目名	科名	種名	文献		仙台市重要種区分										天記・種保存法	分布地	
						学術上重要種	注目種					環境指標種	国 RL	県 RDB				
				①	②		山地	減少種										
								西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜							
32	コウチュウ(鞘翅)	オサムシ	ヤマトトクリゴミムシ	○	○	1		B										若林区
33		ハンミョウ	ハンミョウ	○	○			B	B									青葉区竜ノ口溪谷
34		ゲンゴロウ	ゲンゴロウ	○	○	1			B	B				VU	NT			
35			エゾヒメゲンゴロウ	○	○										DD			青葉区竜ノ口
36		クワガタムシ	ミヤマクワガタ	○	○			C	B			○	○					
37			ノコギリクワガタ	○	○			C	C	C		○						
38		コガネムシ	アカマダラハナムグリ	○										DD	NT			太白区八木山
39		タマムシ	ヤマトタマムシ	○		1,2		B	A	A					NT			
40		ホタル	ゲンジボタル	○	○	1		C	B	C		○			NT			小松島
41		カミキリムシ	ヨツボシカミキリ	○	○									EN	CR+EN			青葉区, 太白区
42		ハムシ	タグチホソヒラタハムシ	○											VU			青葉区
43		ハチ(膜翅)	ギングチバチ	ササキリギングチ	○										NT			青葉山
44			アリマキバチ	ミヤギノヨコバイバチ	○											VU		青葉山
45	キアシマエダテバチ			○											DD		宮城野区	
46	コハナバチ		アオスジハナバチ	○		1,2									CR+EN		仙台市野草園	
7目		34科	46種	46	21	25	6	23	25	15	6	13	3	18	35	0		

- 注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RDB, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3.1-63 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3.1-64 を参照。

イ 動物の生息地として重要な地域の状況

「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（平成 29 年 3 月，仙台市）では，表 3.1-70 に示す選定基準により，動物生息地として重要な地域を選定している。調査範囲においては，表 3.1-81 及び図 3.1-31 に示す地域が存在するが，対象事業計画地は該当しない。

表 3.1-81 動物の生息地として重要な地域

No.	件名	対象動物	備考	判断理由
①	竜ノ口溪谷	鳥類	広瀬川の清流を守る条例の環境保全区域。野生動植物のハビタットとして重要。高さおよそ 70m に及ぶ絶壁が連なる狭い溪谷。ハヤブサの繁殖。	4
②	青葉山	鳥類	仙台市街地の西縁に位置する緑地で，森林性鳥類が豊富。野生動植物のハビタット，環境学習のフィールドとして重要。豊かな里地里山生態系のシンボルであるオオタカも生息し，毎年繁殖の成功が確認されている。環境省が全国で 500 箇所を選定する「生物多様性保全上重要な里地里山」にも選定されている。	1,2,5,6,7
③	広瀬川（中～下流域）	鳥類	広瀬川の清流を守る条例の環境保全区域。野生動植物のハビタット，生態系回廊（生態系コリドー）として重要。中流部は森林性から草地，水辺の鳥まで豊富。下流部は，オジロワシ，オオタカ等の猛禽類やキジ類の草地性鳥類。アオジの生息及び繁殖。	2,7,8
④	低地の水田地帯	鳥類	野生動植物のハビタット，生態系回廊（生態系コリドー）として重要。セッカの繁殖，ホオアカの繁殖，四郎丸地区はメダカの生息地。居久根は低地における鳥類の生息地及び移動のための中継地として重要。	1,7,8
⑤	奥羽山脈から青葉山丘陵地域への緑の回廊	動物全般	市街地の南部に位置する。野生動植物のハビタット，生態系回廊（生態系コリドー）として重要。植物及び動物の生物種の多様性を維持するための地域として保護する必要がある。	2,8
⑥	与兵衛沼公園	動物全般	市街地の内部に残された，まとまりのある緑地，里地・里山植生であり，野生動植物のハビタット，環境学習のフィールドとして重要である。	1,6,7
⑦	大年寺	動物全般	大年寺風致地区。市街地の南部の段丘に残された，まとまりのある緑地であり，野生動植物のハビタットとして重要である。	1,6,7
⑧	霊屋	哺乳類	風致保安林。土砂崩壊防止保安林。伊達家廟に植林されたスギの大木林で，野生動植物のハビタットとして重要。	5,6,7

注 1) 表中の No. は図 3.1-31 の番号に対応する。

2) 判断理由は表 3.1-70 に対応する。

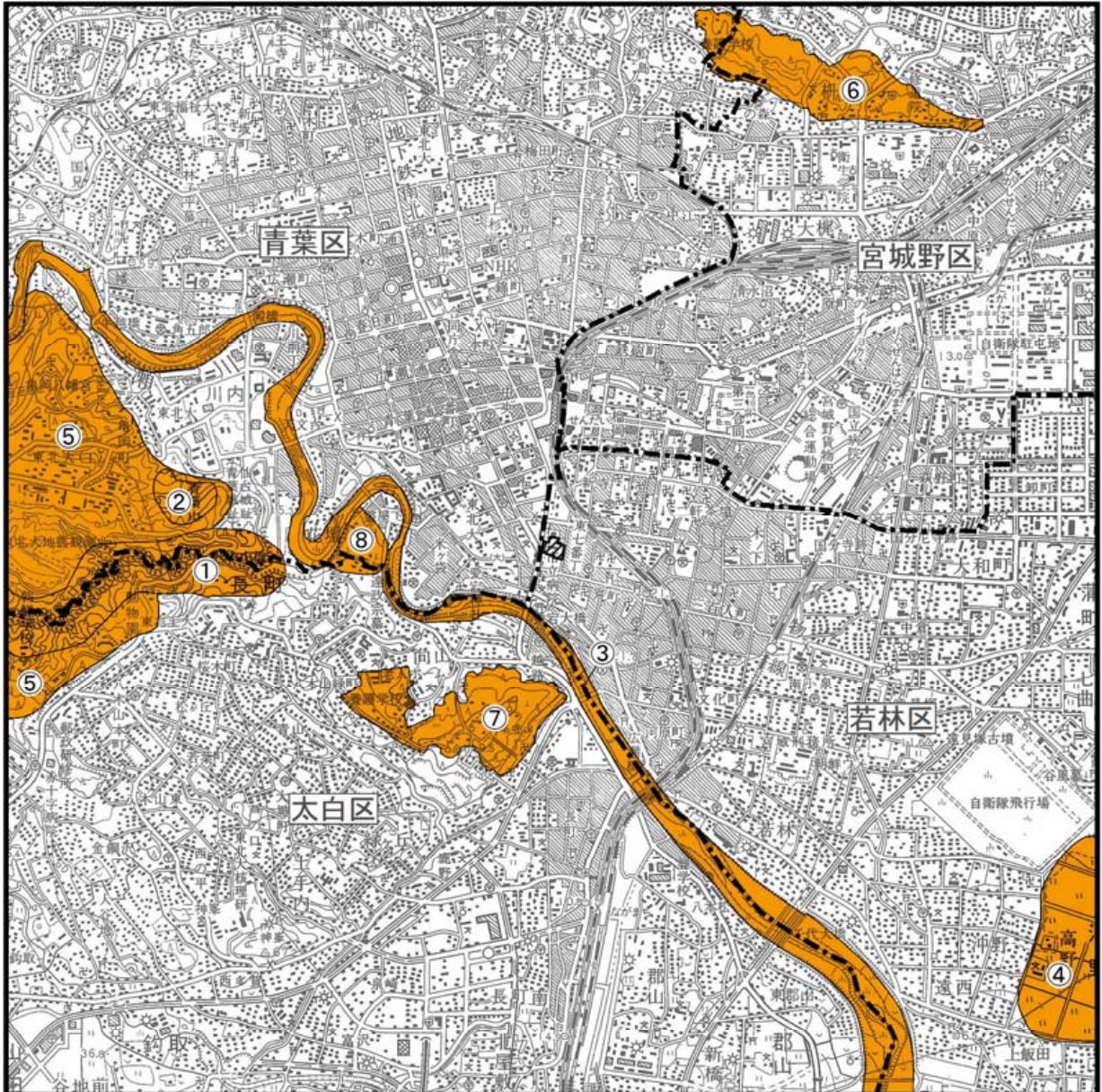
出典：「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（平成 29 年 3 月，仙台市）

ウ その他事業の立地上配慮を要する動物




対象事業計画地及びその周囲の植生は，図 3.1-28 に示したとおり「市街地」であり，事業の立地上配慮を要する動物種が存在する可能性は低い。

(3) 生態系

対象事業計画地の南側を流れる広瀬川及びその周辺については，河川環境を基盤とした生態系が存在している。ただし，対象事業計画地は既に造成された土地であり，周辺も市街地であるため，自然植生が分布せず，植物・動物の主要な生育・生息空間とはなっていない。

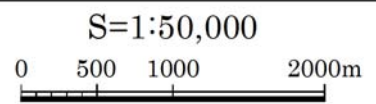


凡 例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 動物生息地として重要な地域

出典:「平成28年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成29年3月, 仙台市)

図 3.1-31 動物の生息地として重要な地域



3.1.5 景観等及び自然との触れ合いの場の状況

(1) 景観

ア 自然的景観資源及び文化的景観資源の状況

調査範囲における主要な自然的景観資源及び文化的景観資源は、表 3.1-82 及び図 3.1-32 に示すとおりである。自然的景観資源としては、竜の口溪谷、広瀬川、定禅寺通り等の 5 箇所があり、文化的景観資源は、堤通の七夕飾り、仙台城跡、瑞鳳殿等の 15 箇所がある。

表 3.1-82 調査範囲の景観資源

【自然的景観資源】

No.	名称	文献(※)		
		①	②	③
A	竜の口溪谷	○		
B	仙台市霊屋広瀬川面	○		
C	仙台市広瀬町・広瀬川崖	○		
D	定禅寺通り(けやき並木のアーチ)		○	
E	広瀬川			○
—	—	3	1	1

【文化的景観資源】

No.	名称	文献(※)		
		①	②	③
1	堤通の七夕飾り		○	
2	西公園内(茶屋)		○	
3	仙台城跡			○
4	瑞鳳殿			○
5	大崎八幡宮			○
6	輪王寺			○
7	輪王寺の庭園		○	
8	青葉神社			○
9	晩翠草堂[土井晩翠旧宅]			○
10	東照宮			○
11	宮城県護国神社			○
12	陸奥国分寺薬師堂			○
13	仙台七福神			○
14	仙台の守本尊			○
15	三瀧山不動院			○
—	—	0	3	12

注 1) 表中の No. は図 3.1-32 の番号に対応する。

※ 文献は以下のとおりである。

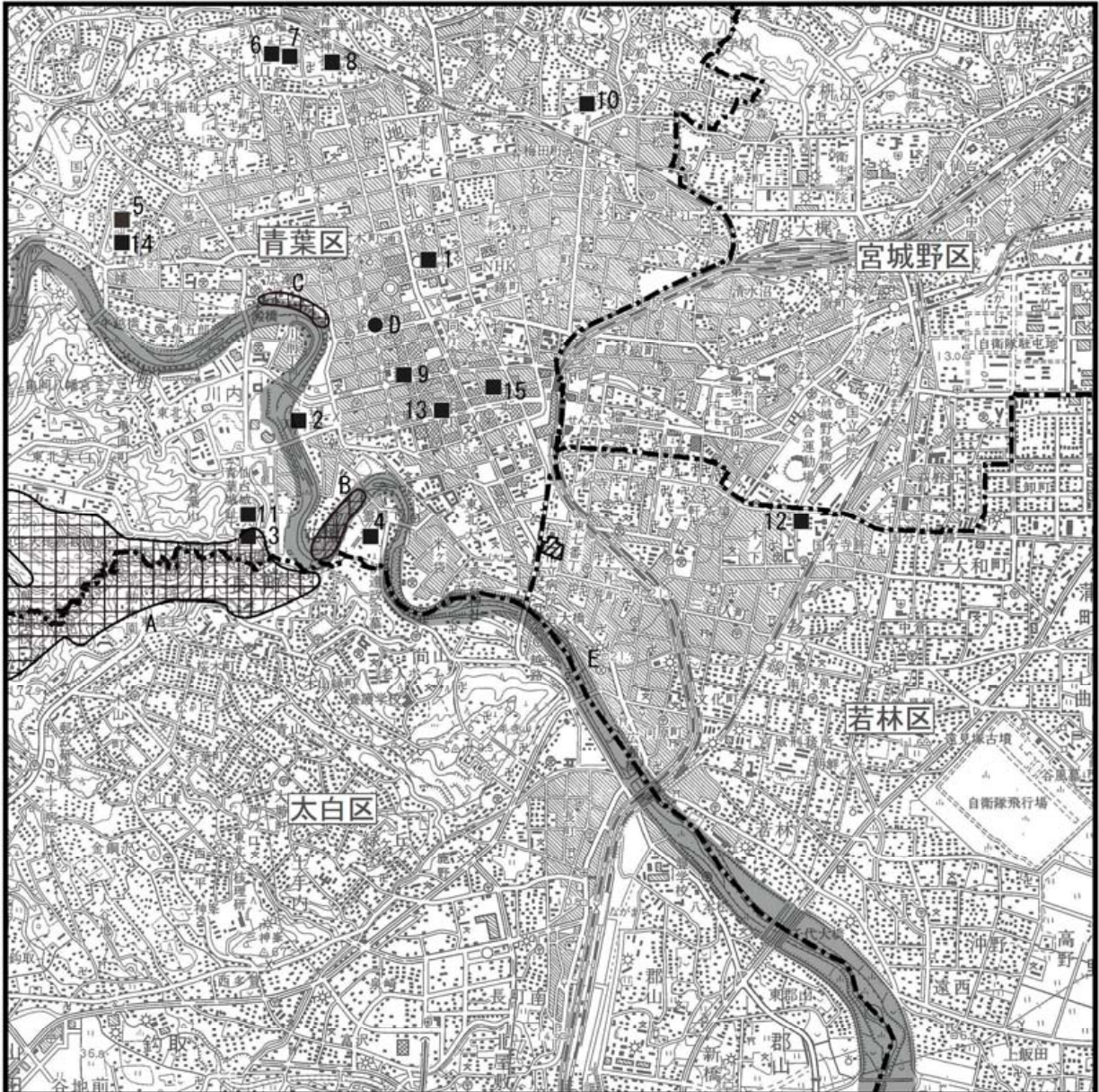
出典：① 「平成 28 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成 29 年 3 月, 仙台市)

② 宮城県 HP「みやぎ・身近な景観百選」(平成 24 年 9 月, 宮城県)





<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/tosikei/keikan-100sen-kekka.html>

③ 「せんだい旅日和—仙台観光情報サイト—」((公財) 仙台観光国際協会)

<http://www.sentabi.jp/>



凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 自然的景観資源(A~E)
-  : 文化的景観資源(1~15)

出典:「平成28年度 仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成29年3月, 仙台市)
 宮城県HP「みやぎ・身近な景観百選」(平成24年9月, 宮城県)
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/tosikei/keikan-100sen-kekka.html>
 せんだい旅日和-仙台観光情報サイト-((公財)仙台観光国際協会)
<http://www.sentabijp/>

図 3.1-32 対象事業計画地周辺の景観資源



S=1:50,000
 0 500 1000 2000m

イ 眺望地点の状況

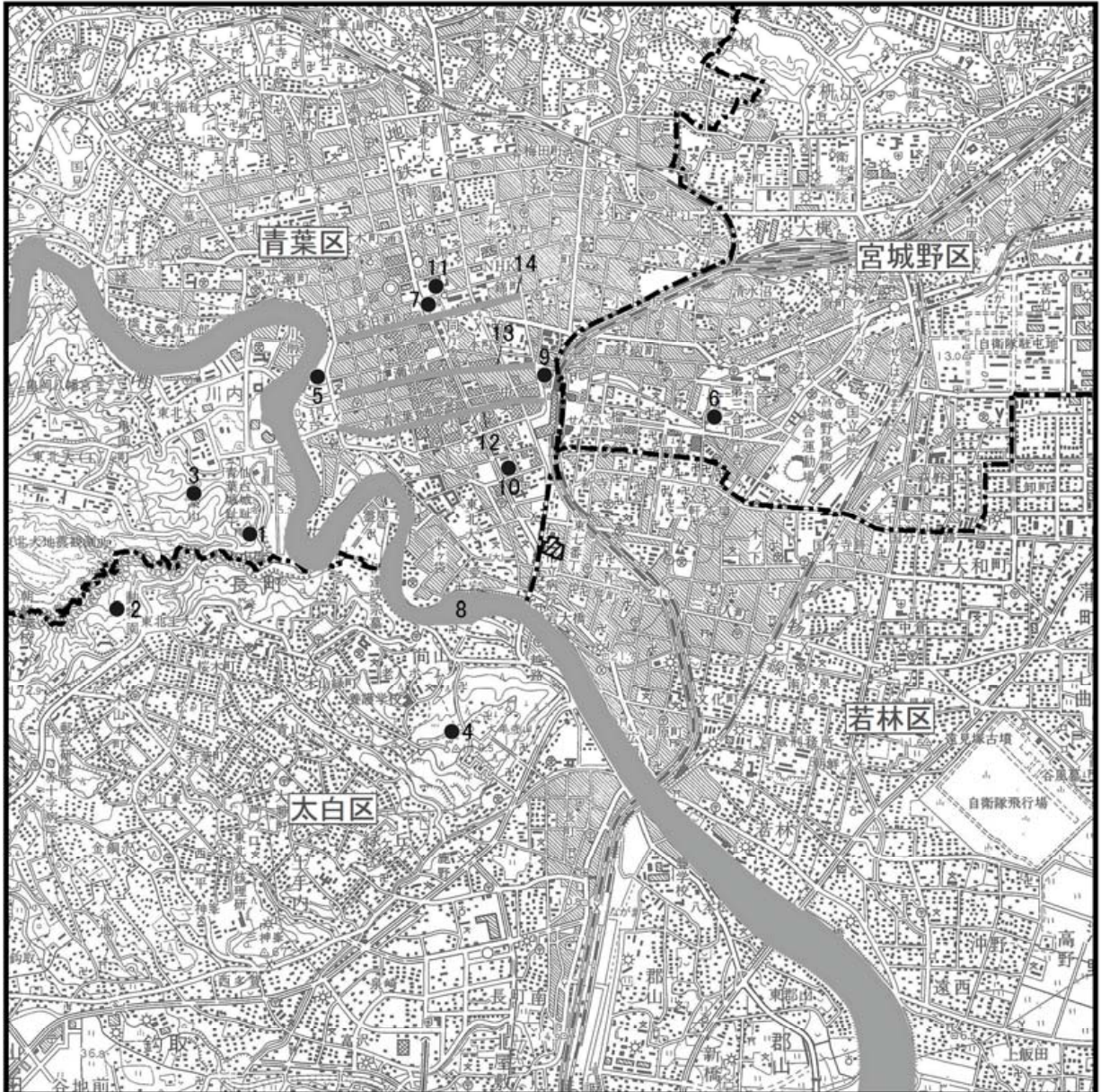
調査範囲の主要眺望地点は、表 3.1-83 及び図 3.1-33 に示すとおりである。

表 3.1-83 調査範囲における主要眺望地点




No.	名称	文献による位置付け
1	仙台城跡	見どころ(歴史・文化関連)
2	仙台市八木山動物公園	見どころ(公園・レジャー関連)
3	東北大学植物園	見どころ(公園・レジャー関連)
4	仙台市野草園	見どころ公園・レジャー関連)
5	西公園	見どころ(公園・レジャー関連)
6	榴岡公園	見どころ(公園・レジャー関連)
7	勾当台公園	見どころ(公園・レジャー関連)
8	広瀬川	見どころ(自然・景勝地関連)
9	AER 展望テラス	見どころ(店舗関連)
10	住友生命仙台中央ビル(SS30)	見どころ(店舗関連)
11	宮城県庁展望ホール	見どころ(店舗関連)
12	青葉通	見どころ(店舗関連)
13	広瀬通	見どころ(店舗関連)
14	定禅寺通	見どころ(店舗関連)

注) 表中の No. は図 3.1-33 の番号に対応する。

出典：「せんだい旅日和一仙台観光情報サイト」 ((公財) 仙台観光国際協会) <http://www.sentabi.jp/>



凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 主要眺望地点(1~14)

出典: せんだい旅日和-仙台観光情報サイト-((公財)仙台観光国際協会) <http://www.sentabi.jp/>

図 3.1-33 主要眺望地点



S=1:50,000
0 500 1000 2000m

ウ 対象事業計画地の景観の状況

① 景観の概要

対象事業計画地は市立病院跡地であり、周辺に市街地が広がっている地区に位置している。

また、『仙台市「杜の都」景観計画(平成 21 年, 仙台市)』において、市街地景観を呈する「商業業務地ゾーン」に位置し、「景観重点区域」の「都心ビジネスゾーン」に含まれている。「都心ビジネスゾーン」は「仙台駅を中心とする都心地域で、仙台及び東北地域の中心となる商業・業務市街地からなるゾーン」とされている。

② 景観資源の内容と特徴

対象事業計画地近傍の景観重要公共施設として、「東二番丁通」, 「愛宕上杉通」及び「国道 4 号」が位置づけられている。『仙台市「杜の都」景観計画』において、「東二番丁通」及び「愛宕上杉通」は「都心のビジネス街を貫く通りとして、沿道の建築物の開発とともに新たな景観形成が進みつつある」とされている。また、「国道 4 号」は「周辺部から景観重点区域へ出入りする主要な幹線道路として、広く活用されている」とされている。

(2) 自然との触れ合いの場

ア 自然との触れ合いの場の状況

調査地域内における自然公園，保護林，県自然環境保全地域，県緑地環境保全地域，風致地区，都市計画公園，都市公園などの法令等の指定を受けている区域は表 3.1-84 及び図 3.1-34 のとおりである。

調査範囲内において，自然公園，保護林，県自然環境保全地域及び県緑地環境保全地域は存在せず，風致地区が 8 地区，都市計画公園が 108 箇所，都市計画緑地が 10 箇所，都市公園が 496 箇所(都市計画公園及び都市計画緑地を含む)存在するが，対象事業計画地は該当しない。

表 3.1-84(1) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：1/15)

区分	番号	名称	備考
自然公園法 ^{※1,3} (自然公園法・県立自然公園条例：宮城県)	—	地域概況の調査範囲内には，指定された地域はない。	—
保護林 ^{※2} (保護林制度)	—	地域概況の調査範囲内には，指定された地域はない。	—
県自然環境保全地域 ^{※1,3} (自然環境保全法・宮城県自然環境保全条例)	—	地域概況の調査範囲内には，指定された地域はない。	—
県緑地環境保全地域 ^{※1,3} (自然環境保全法・宮城県自然環境保全条例)	—	地域概況の調査範囲内には，指定された地域はない。	—
風致地区 ^{※3} (都市計画法)	1	大年寺風致地区	大年寺の歴史的人文景観及び野草園を核とする丘陵の自然景観
	2	八木山風致地区	竜の口峡谷の豪壮な自然景観と八木山の赤松の美林
	3	愛宕山風致地区	広瀬川の清流に望む愛宕山の自然景観
	4	霊屋風致地区	伊達藩開府当時の藩公の寺とその周辺の杉巨木の自然景観
	5	大崎八幡風致地区	国宝大崎八幡神社周辺の人文景観
	6	北山風致地区	由緒ある仏閣等を中心とする人文景観
	7	台原風致地区	市街地内では貴重なケヤキ等の自然景観
	8	安養寺風致地区	旧市街地の周辺部に残された自然景観とキリスト教関係施設が集まった特殊人文景観
都市計画公園 ^{※3} (都市計画法)	1	三居沢公園*	青葉区荒巻字三居沢地内
	2	青葉山公園*	青葉区川内
	3	北六番町公園*	青葉区木町二丁目
	4	とちのき公園*	青葉区木町二丁目
	5	肴町公園*	青葉区国分町一丁目
	6	元鍛冶町公園*	青葉区国分町二丁目地内
	7	西公園*	青葉区桜ヶ岡公園
	8	新伝馬町公園*	青葉区中央二丁目地内
	9	中島丁公園*	青葉区八幡三丁目
	10	柳町公園*	青葉区一番町一丁目

注 1) 表中の風致地区の番号は図 3.1-34 の番号に対応する。

2) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり，かつ都市公園であることを示す。

出典：※1 自然公園等区域閲覧サービス(更新日：平成 27 年 4 月 17 日，宮城県)

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/1top.html>

※2 東北森林管理局ホームページ(閲覧日：平成 29 年 3 月)

<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/policy/business/management/hozen/hogorin.html>

※3 「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月，仙台市)

表 3.1-84(2) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：2/15)

区分	番号	名称	備考
都市計画公園 (都市計画法)	11	貝ヶ森公園*	青葉区貝ヶ森一丁目
	12	貝ヶ森3号公園*	青葉区貝ヶ森三丁目
	13	菊田山公園*	青葉区菊田町
	14	五橋公園*	青葉区五橋一丁目
	15	荒巻公園*	青葉区荒巻神明町
	16	鈴虫荘公園*	青葉区国見三丁目
	17	手戸公園*	青葉区山手町
	18	跡付丁公園*	青葉区春日町
	19	小松島公園*	青葉区小松島四丁目
	20	外記丁公園*	青葉区上杉一丁目
	21	勝山公園*	青葉区上杉二丁目
	22	上杉公園*	青葉区上杉四丁目
	23	通町公園*	青葉区青葉町
	24	台原公園*	青葉区台原一丁目
	25	中江公園*	青葉区中江一丁目
	26	中江北公園*	青葉区中江一丁目
	27	中江西公園*	青葉区中江一丁目
	28	東照宮二丁目公園*	青葉区東照宮二丁目
	29	北勾当台公園*	青葉区二日町
	30	北五番丁公園*	青葉区柏木二丁目
	31	片平公園*	青葉区米ヶ袋一丁目
	32	良覚院丁公園*	青葉区片平一丁目
	33	錦町公園*	青葉区本町二丁目
	34	勾当台公園*	青葉区本町三丁目
	35	北三番町公園*	青葉区木町通一丁目
	36	大堤公園	宮城野区安養寺二丁目地内
	37	与兵衛沼公園*	宮城野区蟹沢地内
	38	榴岡公園*	宮城野区五輪一丁目
	39	清水沼公園*	宮城野区清水沼一丁目
	40	駅東1号公園*	宮城野区榴岡三丁目
	41	駅東3号公園*	宮城野区榴岡四丁目
	42	駅東4号公園*	宮城野区榴岡四丁目
	43	駅東5号公園*	宮城野区榴岡五丁目
	44	燕沢公園*	宮城野区燕沢一丁目
	45	鶴ヶ谷一丁目東公園*	宮城野区鶴ヶ谷一丁目
	46	鶴ヶ谷七丁目南公園*	宮城野区鶴ヶ谷七丁目
	47	東仙台公園*	宮城野区新田三丁目
	48	新田公園*	宮城野区新田四丁目
	49	志波北公園*	宮城野区萩野町二丁目
	50	清水田公園*	宮城野区萩野町三丁目
	51	萩野町公園*	宮城野区萩野町三丁目
	52	原町二丁目公園*	宮城野区原町二丁目
	53	案内公園*	宮城野区東仙台五丁目
	54	駅東6号公園*	宮城野区宮城野一丁目

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成27年4月, 仙台市)

表 3.1-84(3) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：3/15)

区分	番号	名称	備考
都市計画公園 (都市計画法)	55	宮城野原運動公園	宮城野区宮城野二丁目
	56	南宮城野公園*	宮城野区宮千代一丁目
	57	宮千代公園*	宮城野区宮千代一丁目
	58	宮千代西公園*	宮城野区宮千代一丁目
	59	谷地館公園*	宮城野区宮千代三丁目
	60	荒町公園*	若林区荒町
	61	卸町公園*	若林区卸町三丁目
	62	蒲町公園*	若林区蒲町字上手下上
	63	広瀬公園*	若林区河原町一丁目
	64	木ノ下公園*	若林区木ノ下二丁目
	65	南小泉公園*	若林区古城三丁目
	66	旭町公園*	若林区白萩町
	67	新寺小路1号公園*	若林区新寺二丁目
	68	新寺小路4号公園*	若林区新寺三丁目
	69	新寺小路5号公園*	若林区新寺四丁目
	70	新寺小路3号公園*	若林区新寺五丁目
	71	柳公園*	若林区大和町三丁目
	72	尼坪公園*	若林区大和町三丁目
	73	牛踏公園*	若林区大和町四丁目
	74	松木公園*	若林区大和町五丁目
	75	連坊小路公園*	若林区連坊二丁目
	76	新寺小路6号公園*	若林区連坊二丁目
	77	若林公園*	若林区若林四丁目
	78	泉崎一丁目公園*	太白区泉崎一丁目
	79	泉崎二丁目公園*	太白区泉崎二丁目
	80	おおとや公園*	太白区大罫町
	81	富沢駅東4号公園	太白区大野田字五反田、富沢字下ノ内、富沢四丁目
	82	富沢駅東6号公園	太白区大野田字千刈田、宮脇、竹松
	83	富沢駅東1号公園	太白区大野田字六反田
	84	向山三丁目公園*	太白区向山三丁目
	85	向山公園*	太白区向山四丁目
	86	あすと長町1号公園*	太白区郡山二丁目
	87	〆木公園*	太白区郡山三丁目
	88	天沼公園*	太白区三神峯二丁目
	89	長町公園*	太白区鹿野一丁目
	90	鹿野三丁目公園*	太白区鹿野三丁目
	91	富沢公園*	太白区富沢一丁目
	92	富沢二丁目公園*	太白区富沢二丁目
	93	富沢三丁目公園*	太白区富沢三丁目
94	大年寺山公園*	太白区長町字茂ヶ崎地内	
95	長町二丁目公園*	太白区長町二丁目	
96	あすと長町中央公園	太白区長町六丁目	
97	長町南三丁目北公園*	太白区長町南三丁目	
98	長町南三丁目南公園*	太白区長町南三丁目	
99	長町南四丁目北公園*	太白区長町南四丁目	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。
 出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成27年4月、仙台市)

表 3.1-84(4) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：4/15)

区分	番号	名称	備考
都市計画公園 (都市計画法)	100	長町南四丁目南公園*	太白区长町南四丁目
	101	八本松公園*	太白区八本松二丁目
	102	三神峯公園*	太白区三神峯一丁目地内
	103	ニッ沢公園*	太白区緑ヶ丘三丁目
	104	松山公園*	太白区八木山東二丁目
	105	八木山本町一丁目公園*	太白区八木山本町一丁目
	106	八木山公園*	太白区八木山本町一丁目地内
	107	松風公園*	太白区八木山本町二丁目
	108	八木山南一丁目東公園*	太白区八木山南一丁目
都市計画緑地 (都市計画法)	1	青葉の森緑地	青葉区荒巻字青葉, 三居沢
	2	花京院一丁目緑地	青葉区花京院一丁目
	3	定禅寺通緑地	青葉区国分町三丁目, 春日町
	4	小松島緑地	青葉区小松島二丁目
	5	広瀬川緑地	青葉区角五郎一丁目, 川内中ノ瀬, 川内, 荒巻字三居沢, 八幡五丁目, 太白区越路地先, 八本松地先, 飯田字河原 95-1, 若林区堰場地先, 若林地先, 南小泉字中河原地先
	6	台原緑地	青葉区台原一丁目, 六丁目, 堤町一丁目
	7	銀杏町緑地	宮城野区銀杏町
	8	榎木緑地	若林区榎木通
	9	新寺小路緑地	若林区新寺二丁目, 五丁目
	10	八木山南緑地	太白区八木山南四丁目地内
都市公園 (都市計画法)	1	勝山公園	青葉区上杉二丁目 338-1 外
	2	通町公園	青葉区青葉町 183-2 外
	3	肴町公園	青葉区国分町一丁目 2-2
	4	中江公園	青葉区中江一丁目 17
	5	台原公園	青葉区台原一丁目 6
	6	北三番町公園	青葉区木町通一丁目 343
	7	鈴虫荘公園	青葉区国見三丁目 218-2 外
	8	良覚院丁公園	青葉区片平一丁目 118
	9	北勾当台公園	青葉区二日町 12-14
	10	荒巻公園	青葉区荒巻神明町 249-97 外
	11	柳町公園	青葉区一番町一丁目 14-11
	12	跡付丁公園	青葉区春日町 7-11
	13	亀ヶ岡公園	青葉区北山三丁目 101
	14	山手町公園	青葉区山手町 301-103
	15	中江北公園	青葉区中江一丁目 3
	16	釜場公園	青葉区台原四丁目 122-1
	17	中江西公園	青葉区中江一丁目 1-176 外
	18	外記丁通公園	青葉区上杉一丁目 14-9
	19	高松通公園	青葉区福沢町 306-3
	20	五橋公園	青葉区五橋一丁目 1-7
	21	荒巻神明公園	青葉区荒巻神明町 243-13
	22	小松島公園	青葉区小松島四丁目 53-1

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり, かつ都市公園であることを示す。

出典: 「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)

表 3.1-84(5) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：5/15)

区分	番号	名称	備考
都市公園 (都市計画法)	23	中江南公園	青葉区中江二丁目 9-18
	24	北五番丁公園	青葉区柏木二丁目 393-10
	25	千代田町 1 号公園	青葉区千代田町 316-7
	26	小松島新堤公園	青葉区小松島新堤 8-37
	27	荷野坂 1 号公園	青葉区貝ヶ森二丁目 8-37
	28	千代田町 2 号公園	青葉区千代田町 23-28
	29	川内亀岡公園	青葉区川内亀岡北裏丁 10 外
	30	台原五丁目公園	青葉区台原五丁目 413-5
	31	川内三十人町公園	青葉区川内三十人町 5-80 外
	32	旅籠町公園	青葉区小田原六丁目 26-2
	33	菊田山公園	青葉区菊田町 1-56
	34	国見五丁目公園	青葉区国見五丁目 121-6
	35	貝ヶ森 1 号公園	青葉区貝ヶ森五丁目 35-130
	36	菊田公園	青葉区千代田町 3-1
	37	貝ヶ森中央公園	青葉区貝ヶ森一丁目 4-312
	38	貝ヶ森 3 号公園	青葉区貝ヶ森三丁目 18-310
	39	国見四丁目公園	青葉区国見四丁目 220-13
	40	台原二丁目 2 号公園	青葉区台原二丁目 17-27
	41	上杉公園	青葉区上杉四丁目 239-3 外
	42	東照宮二丁目公園	青葉区東照宮二丁目 301-45 外
	43	菊田山第二公園	青葉区千代田町 314-7 外
	44	国見五丁目 2 号公園	青葉区国見五丁目 111-6
	45	貝ヶ森 4 号公園	青葉区貝ヶ森四丁目 7-112
	46	北山三丁目公園	青葉区北山三丁目 310-4
	47	東照宮一丁目公園	青葉区東照宮一丁目 291-168
	48	葉山町公園	青葉区葉山町 20-5
	49	山手町 3 号公園	青葉区山手町 104-8
	50	片平公園	青葉区米ヶ袋一丁目 140-6
	51	山手町 4 号公園	青葉区山手町 266-12
	52	大手町公園	青葉区大手町 307
	53	錦町一丁目公園	青葉区錦町一丁目 213
	54	国分町三丁目北公園	青葉区国分町三丁目 11-12
	55	上杉一丁目公園	青葉区上杉一丁目 9-3
	56	上杉五丁目公園	青葉区上杉五丁目 28-6
	57	小田原七丁目公園	青葉区小田原七丁目 202-1
	58	とちのき公園	青葉区東照宮一丁目 291-7
	59	千代田町 3 号公園	青葉区千代田町 28-4 外
	60	国見四丁目 2 号公園	青葉区国見四丁目 109-17
	61	台原六丁目公園	青葉区台原六丁目 37-2 外
	62	柏木三丁目公園	青葉区柏木三丁目 148-5
	63	高松一丁目公園	青葉区高松一丁目 103-10 外
	64	柏木三丁目南公園	青葉区柏木三丁目 149-6
	65	国見三丁目公園	青葉区国見三丁目 525-1 外
	66	北五番丁東公園	青葉区上杉五丁目 361-3
	67	台原五丁目南公園	青葉区台原五丁目 243-61

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)

表 3.1-84(6) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域 : 6/15)

区分	番号	名称	備考
都市公園 (都市計画法)	68	台原六丁目南公園	青葉区台原六丁目 225
	69	小田原八丁目公園	青葉区小田原八丁目 144
	70	国見六丁目東公園	青葉区国見六丁目 819-7 外
	71	国見六丁目蔵谷公園	青葉区国見六丁目 819-8
	72	牛越さんかく公園	青葉区川内三十人町 49-233 外
	73	宮町五丁目公園	青葉区宮町五丁目 11-4
	74	中島丁公園	青葉区八幡三丁目 21-4 外
	75	上杉杜の公園	青葉区上杉五丁目 209-3
	76	小田原青葉のまち公園	青葉区小田原四丁目 115-132
	77	小田原八丁目中公園	青葉区小田原八丁目 3-7
	78	あけぼの町公園	青葉区あけぼの町 203-3 外
	79	片平さんかく公園	青葉区一番町一丁目 100 の一部
	80	川内三十人町中公園	青葉区川内三十人町 5-215 外
	81	小田原四丁目公園	青葉区小田原四丁目 115-155
	82	勾当台公園	青葉区本町三丁目 9-2 外
	83	錦町公園	青葉区本町二丁目 21-1
	84	評定河原公園	青葉区花壇 70-6 の一部
	85	広瀬川澱緑地	青葉区角五郎一丁目地先
	86	広瀬川仲ノ瀬緑地	青葉区川内仲ノ瀬地先
	87	広瀬川川内緑地	青葉区川内地先
	88	広瀬川牛越緑地	青葉区荒巻字三居沢地先
	89	広瀬川八幡緑地	青葉区八幡五丁目地先
	90	西公園	青葉区桜ヶ丘公園 1-3 外
	91	青葉山公園	青葉区川内 1-2 外
	92	新伝馬町公園	青葉区中央二丁目 7-3
	93	三居沢公園	青葉区荒巻字三居沢 15-3
	94	元鍛冶町公園	青葉区国分町二丁目 9-13
	95	北六番丁公園	青葉区木町通二丁目 194-1
	96	台原緑地	青葉区台原一丁目 114-40 外
	97	経ヶ峯公園	青葉区霊屋下 135 外
	98	定禅寺通緑地	青葉区国分町二丁目 201 外
	99	貝ヶ森 1 号緑地	青葉区貝ヶ森五丁目 33-5
	100	貝ヶ森 2 号緑地	青葉区貝ヶ森六丁目 4-11 外
	101	貝ヶ森 3 号緑地	青葉区貝ヶ森六丁目 22-15
	102	土樋緑地	青葉区土樋一丁目 198-5 外
	103	貝ヶ森 4 号緑地	青葉区貝ヶ森四丁目 33-206
	104	青葉の森緑地	青葉区荒巻字青葉 92-1 外
	105	国見一丁目緑地	青葉区国見一丁目 222-11
	106	花京院緑地	青葉区花京院一丁目 195-10 外
	107	国見六丁目緑地	青葉区国見六丁目 819-55
	108	燕沢公園	宮城野区燕沢一丁目 64-28 外
	109	案内公園	宮城野区東仙台五丁目 7-30 外
	110	西田公園	宮城野区新田三丁目 261-1 外
	111	南宮城野公園	宮城野区宮千代一丁目 36-1
112	宮千代公園	宮城野区宮千代一丁目 9-1	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。

出典 : 「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)

表 3.1-84(7) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：7/15)

区分	番号	名称	備考
都市公園 (都市計画法)	113	清水沼公園	宮城野区清水沼一丁目 17-1
	114	志波北公園	宮城野区萩野町二丁目 7-1
	115	清水田公園	宮城野区萩野町三丁目 6-1
	116	谷地館公園	宮城野区宮千代三丁目 3
	117	鶴ヶ谷七丁目南公園	宮城野区鶴ヶ谷七丁目 8
	118	萩野町公園	宮城野区萩野町三丁目 10
	119	鶴ヶ谷一丁目東公園	宮城野区鶴ヶ谷一丁目 10
	120	安養寺下東公園	宮城野区東仙台七丁目 7-133
	121	新田公園	宮城野区館町二丁目 12
	122	安養寺下西公園	宮城野区東仙台七丁目 7-183
	123	幸町公園	宮城野区幸町二丁目 215-7
	124	幸町 2 号公園	宮城野区幸町二丁目 424-8
	125	清水沼二丁目公園	宮城野区清水沼二丁目 210-11
	126	海道下公園	宮城野区東仙台三丁目 120-6 外
	127	原町六丁目公園	宮城野区原町六丁目 70-20
	128	宮千代西公園	宮城野区宮千代一丁目 22-5
	129	安養寺二丁目公園	宮城野区安養寺二丁目 11-316
	130	幸町 3 号公園	宮城野区幸町二丁目 2-30
	131	燕沢三丁目公園	宮城野区燕沢三丁目 66-75
	132	幸町 4 号公園	宮城野区幸町二丁目 326-4
	133	原町四丁目公園	宮城野区原町四丁目 146-9
	134	幸町 5 号公園	宮城野区幸町一丁目 101-11
	135	東仙台六丁目公園	宮城野区東仙台六丁目 158-27
	136	榴岡五丁目公園	宮城野区榴岡五丁目 4-1
	137	幸町一丁目公園	宮城野区幸町一丁目 204-4
	138	小田原三丁目西公園	宮城野区小田原三丁目 214-1
	139	東仙台三丁目公園	宮城野区東仙台三丁目 232-5
	140	平成一丁目南公園	宮城野区平成一丁目 243-8
	141	燕沢二丁目公園	宮城野区燕沢二丁目 6-27
	142	榴岡四丁目西公園	宮城野区榴岡四丁目 9-1
	143	小鶴一丁目北公園	宮城野区小鶴一丁目 203-15 外
	144	榴岡四丁目公園	宮城野区榴岡四丁目 14
	145	榴岡三丁目公園	宮城野区榴岡三丁目 3
	146	宮城野一丁目公園	宮城野区宮城野一丁目 13
	147	平成一丁目公園	宮城野区平成一丁目 581-89
148	安養寺三丁目公園	宮城野区安養寺三丁目 20-32	
149	幸町三丁目公園	宮城野区幸町三丁目 505-24	
150	幸町二丁目公園	宮城野区幸町二丁目 404-7	
151	原町カッコウ公園	宮城野区原町二丁目 37-2 外	
152	清水沼三丁目公園	宮城野区清水沼三丁目 223-9	
153	燕沢東一丁目公園	宮城野区燕沢一丁目 391	
154	平成二丁目東公園	宮城野区平成二丁目 17-3	
155	安養寺二丁目東公園	宮城野区安養寺二丁目 75-29	
156	二の森公園	宮城野区二の森 28-1	
157	苗代沢公園	宮城野区燕沢一丁目 107-9	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)

表 3.1-84(8) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：8/15)

区分	番号	名称	備考
都市公園 (都市計画法)	158	燕沢二丁目北公園	宮城野区燕沢二丁目 9-358
	159	五輪一丁目公園	宮城野区宮城野二丁目 20-8
	160	宮の杜みなみのたに公園	宮城野区東仙台四丁目 101-23
	161	宮の杜なかのさと公園	宮城野区東仙台四丁目 101-57
	162	宮の杜ひがしのもり公園	宮城野区東仙台四丁目 101-106
	163	宮の杜きたのおか公園	宮城野区東仙台四丁目 101-119
	164	榴岡三丁目東公園	宮城野区榴岡三丁目 11の一部
	165	新田二丁目公園	宮城野区新田二丁目 301-8
	166	鉄砲町和光公園	宮城野区鉄砲町 41-2の一部外
	167	東仙台六丁目西公園	宮城野区東仙台六丁目 104-15
	168	東仙台六丁目北公園	宮城野区東仙台六丁目 7-207
	169	榴岡公園	宮城野区五輪一丁目 301-3 外
	170	与兵衛沼公園	宮城野区蟹沢 20-1 外
	171	燕沢二丁目緑地	宮城野区燕沢二丁目 16
	172	銀杏町緑地	宮城野区銀杏町 723
	173	木ノ下公園	若林区木ノ下二丁目 69
	174	白萩公園	若林区白萩町 62
	175	荒町公園	若林区荒町 36-6 外
	176	広瀬公園	若林区河原町一丁目 7
	177	柴田町公園	若林区表柴田町 12-1
	178	尼坪公園	若林区大和町三丁目 18-1
	179	南鍛冶町公園	若林区南鍛冶町 97-4
	180	牛踏公園	若林区大和町四丁目 506-1
	181	柳公園	若林区大和町三丁目 6
	182	松木公園	若林区大和町五丁目 804-2
	183	山木公園	若林区上飯田三丁目 64-3
	184	土手畑 1 号公園	若林区上飯田二丁目 133-7
	185	伊藤屋敷下公園	若林区かすみ町 425-20
	186	門田東公園	若林区かすみ町 21-13
	187	御休場南公園	若林区若林六丁目 36-9
	188	三寿美田公園	若林区中倉三丁目 109-8
	189	大和町一丁目北公園	若林区大和町一丁目 240-6
	190	大和町一丁目南公園	若林区大和町一丁目 205-32
	191	館南 1 号公園	若林区沖野六丁目 326-11
	192	館西 1 号公園	若林区沖野二丁目 53-2
193	河原下 1 号公園	若林区沖野六丁目 50-3	
194	河原下 2 号公園	若林区沖野六丁目 125-2	
195	中柵東 1 号公園	若林区沖野七丁目 147-2	
196	土手下中公園	若林区蒲町 512-22 外	
197	一本杉町公園	若林区一本杉町 317-21	
198	若林五丁目公園	若林区若林五丁目 32-16	
199	館南 2 号公園	若林区沖野六丁目 306-5	
200	河原下 3 号公園	若林区沖野六丁目 131-17	
201	中柵東 2 号公園	若林区沖野七丁目 101-16	
202	館西 2 号公園	若林区沖野二丁目 82-10	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。

出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)

表 3.1-84(9) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：9/15)

区分	番号	名称	備考
都市公園 (都市計画法)	203	七曲公園	若林区かすみ町 91-8 外
	204	中柵東 3 号公園	若林区沖野三丁目 152-10
	205	館西 3 号公園	若林区沖野二丁目 48-14
	206	高田 2 号公園	若林区上飯田三丁目 46-3
	207	若林公園	若林区若林四丁目 43-74
	208	河原下 4 号公園	若林区沖野六丁目 96-6
	209	河原下 5 号公園	若林区沖野六丁目 18-6
	210	大和町五丁目公園	若林区大和町五丁目 52-9
	211	館南 3 号公園	若林区沖野六丁目 283-40
	212	土手畑 2 号公園	若林区上飯田二丁目 145-29
	213	中柵東 4 号公園	若林区沖野七丁目 54-6 外
	214	河原下 6 号公園	若林区沖野六丁目 44-15
	215	中柵東 5 号公園	若林区沖野七丁目 134-2
	216	横堀前公園	若林区上飯田一丁目 23-4
	217	中柵東 6 号公園	若林区沖野三丁目 69-7
	218	館西 4 号公園	若林区沖野二丁目 25-4
	219	中柵東 7 号公園	若林区沖野三丁目 91-5
	220	上飯田遠西公園	若林区上飯田一丁目 108-6
	221	山木 2 号公園	若林区上飯田二丁目 73-36
	222	上飯田大町 3 号公園	若林区上井田四丁目 88-29
	223	土手畑 3 号公園	若林区上飯田二丁目 138-11
	224	上飯田前田公園	若林区上飯田二丁目 24-15
	225	上井田大町 4 号公園	若林区上井田四丁目 71-9
	226	二ノ坪公園	若林区沖野一丁目 10-26
	227	三ノ坪公園	若林区沖野一丁目 15-31
	228	館南 4 号公園	若林区沖野七丁目 241-48
	229	上飯田大町 5 号公園	若林区上飯田四丁目 76-7
230	新神柵公園	若林区沖野二丁目 265-5	
231	遠見塚二丁目公園	若林区遠野塚二丁目 241-4	
232	山木 3 号公園	若林区上飯田三丁目 112-3	
233	若林一丁目公園	若林区若林一丁目 83-30	
234	館南 5 号公園	若林区沖野六丁目 376-25	
235	館西 5 号公園	若林区沖野二丁目 36-7	
236	上飯田遠西 2 号公園	若林区上飯田一丁目 76-2	
237	連坊あずま公園	若林区連坊二丁目 328-1	
238	南小泉三丁目公園	若林区南小泉三丁目 129-19 外	
239	横堀前 2 号公園	若林区上飯田一丁目 55-30	
240	大和町二丁目公園	若林区大和町二丁目 53-2	
241	山木 4 号公園	若林区上飯田三丁目 123-15 外	
242	河原下 7 号公園	若林区沖野六丁目 2-5	
243	河原下 8 号公園	若林区沖野六丁目 30-11	
244	土手畑 4 号公園	若林区上飯田二丁目 90-4	
245	白萩西公園	若林区白萩町 263	
246	上飯田大町 7 号公園	若林区上飯田四丁目 63-6	
247	河原下 9 号公園	若林区沖野六丁目 10-30	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)

表 3.1-84(10) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：10/15)

区分	番号	名称	備考
都市公園 (都市計画法)	248	館南 6 号公園	若林区沖野六丁目 302-14
	249	飯田遠西公園	若林区上飯田一丁目 28-12
	250	新寺三丁目公園	若林区新寺三丁目 6-1
	251	蒲北公園	若林区蒲町 14-7 外
	252	横堀前 3 号公園	若林区上飯田一丁目 62-3 外
	253	館南 7 号公園	若林区沖野七丁目 275-11
	254	新寺二丁目蓮池公園	若林区新寺二丁目 4-1
	255	連坊二丁目公園	若林区連坊二丁目 6-8
	256	土手畑 5 号公園	若林区上飯田二丁目 125-6 外
	257	土手畑 6 号公園	若林区上飯田二丁目 82-19 外
	258	新寺五丁目公園	若林区新寺五丁目 9-3
	259	蒲町穴田公園	若林区蒲町 19-17
	260	蒲北 2 号公園	若林区蒲町 20-4 外
	261	大和町一丁目東公園	若林区大和町一丁目 114-30 外
	262	上飯田遠西 3 号公園	若林区上飯田一丁目 39-21
	263	七曲 2 号公園	若林区かすみ町 70-24 外
	264	館西 6 号公園	若林区沖野七丁目 578-6
	265	中柵東 8 号公園	若林区沖野三丁目 73-13
	266	文化町公園	若林区文化町 76-54
	267	飯田前 2 号公園	若林区今泉一丁目 26-19
	268	二ノ坪 2 号公園	若林区沖野一丁目 11-31
	269	遠見塚一丁目公園	若林区遠見塚一丁目 234-9
	270	遠見塚一丁目 2 号公園	若林区遠見塚一丁目 20-7
	271	新寺四丁目公園	若林区新寺四丁目 2-2
	272	沖野一丁目公園	若林区沖野一丁目 415-24
	273	館南 8 号公園	若林区沖野六丁目 295-17
	274	遠見塚一丁目 3 号公園	若林区遠見塚一丁目 18-4
	275	遠見塚二丁目 2 号公園	若林区遠見塚二丁目 226-11
	276	沖野二丁目公園	若林区沖野二丁目 123-8
	277	遠見塚一丁目 4 号公園	若林区遠見塚一丁目 230-8
	278	遠見塚一丁目 5 号公園	若林区遠見塚一丁目 249-24
	279	文化庁 2 号公園	若林区文化庁 76-86
	280	若林五丁目 2 号公園	若林区若林五丁目 113-57
	281	中倉二丁目公園	若林区中倉二丁目 201-9
282	遠見塚二丁目 3 号公園	若林区遠見塚二丁目 404-11	
283	土手畑 7 号公園	若林区上飯田二丁目 59	
284	館南 9 号公園	若林区沖野六丁目 281-13	
285	若林一丁目北公園	若林区若林一丁目 79-24	
286	河原下 10 号公園	若林区沖野六丁目 93-13	
287	横堀前 4 号公園	若林区上飯田一丁目 5-2 外	
288	蒲町公園	若林区蒲町字 21-2 外	
289	文化町 3 号公園	若林区文化町 60-10	
290	若林五丁目 3 号公園	若林区若林五丁目 22-2	
291	大和町一丁目 4 号公園	若林区大和町一丁目 63-4	
292	大和町五丁目北公園	若林区大和町五丁目 40-4	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。

出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)

表 3.1-84(11) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：11/15)

区分	番号	名称	備考
都市公園 (都市計画法)	293	梅塚公園	若林区今泉一丁目 337-4
	294	沖野一丁目東公園	若林区沖野一丁目 104-20
	295	沖野一丁目南公園	若林区沖野一丁目 106-23
	296	遠見塚一丁目東公園	若林区遠見塚一丁目 242-12
	297	遠見塚二丁目南公園	若林区遠見塚二丁目 267-12
	298	沖野二丁目東公園	若林区沖野二丁目 85-16
	299	古城一丁目公園	若林区古城一丁目 72-84
	300	遠見塚二丁目東公園	若林区遠見塚二丁目 307-24 外
	301	沖野一丁目北公園	若林区沖野一丁目 211-63
	302	上飯田一丁目公園	若林区上飯田一丁目 315-9 外
	303	遠見塚東公園	若林区遠見塚東 169-5 外
	304	上飯田二丁目南公園	若林区上飯田二丁目 216-15
	305	天神公園	若林区上飯田字天神 41-26
	306	今泉一丁目北公園	若林区今泉一丁目 338-18
	307	沖野三丁目西公園	若林区沖野三丁目 308-13
	308	若林三丁目公園	若林区若林三丁目 222-6
	309	中倉一丁目公園	若林区中倉一丁目 102-15
	310	南材木町公園	若林区南材木町 62-2
	311	卸町公園	若林区卸町二丁目 13
	312	南小泉公園	若林区古城三丁目 209-7 外
	313	広瀬川宮沢緑地	若林区堰場地先
	314	広瀬川若林緑地	若林区若林地先
	315	広瀬川中河原緑地	若林区南小泉字中河原地先
	316	大和町五丁目緑地	若林区大和町五丁目 701-6
	317	榎木緑地	若林区榎木通 61-13
	318	新寺小路緑道	若林区新寺二丁目 3-9 外
	319	ノ木公園	太白区郡山三丁目 51-1
	320	鹿野公園	太白区鹿野一丁目 121-1 外
	321	大谷地公園	太白区大谷地 10-315
	322	飯田公園	太白区東郡山二丁目 59-52 外
	323	向山公園	太白区向山四丁目 86-1
	324	八木山本町一丁目公園	太白区八木山本町一丁目 18-1
	325	二ツ沢公園	太白区緑ヶ丘三丁目 10-158
	326	松山公園	太白区八木山東二丁目 60-1188
	327	松風公園	太白区八木山本町二丁目 38
	328	金剛沢公園	太白区金剛沢二丁目 27-7
	329	金剛沢羽黒台公園	太白区金剛沢三丁目 51-14
330	鈎取新田町公園	太白区鈎取字新田町 37-9	
331	紙漣山公園	太白区鈎取三丁目 92-4	
332	名召公園	太白区西多賀四丁目 13-5	
333	大罫沢公園	太白区恵和町 51-15	
334	芦ノ口羽黒台公園	太白区芦ノ口 28-74	
335	芦ノ口公園	太白区芦ノ口 15-18	
336	袋東公園	太白区大野田字袋東 27-5 外	
337	袋前公園	太白区大野田字袋前 30-38	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)

表 3.1-84(12) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：12/15)

区分	番号	名称	備考
都市公園 (都市計画法)	338	鹿野本町公園	太白区鹿野本町 245-13
	339	緑ヶ丘三丁目公園	太白区緑ヶ丘三丁目 10-236
	340	青山二丁目公園	太白区青山二丁目 40-39
	341	土手内三丁目公園	太白区土手内三丁目 95-14
	342	萩ヶ丘公園	太白区萩ヶ丘 23-7
	343	砂押町公園	太白区砂押町 142-13
	344	金山公園	太白区西の平一丁目 52-93
	345	後田公園	太白区鉤取二丁目 1-21
	346	西の平公園	太白区八木山東一丁目 5-29
	347	長町南四丁目南公園	太白区長町南四丁目 21-1
	348	青山一丁目西公園	太白区青山一丁目 74-17
	349	おおとや公園	太白区大罫町 61-3 外
	350	八木山南一丁目東公園	太白区八木山南一丁目 6-13
	351	横森公園	太白区三神峯二丁目 43-2
	352	鉤取寺西公園	太白区鉤取四丁目 9-8 外
	353	おおとや 2 号公園	太白区大罫町 15-67
	354	金山 2 号公園	太白区三神峯二丁目 64-53
	355	鉤取字町公園	太白区鉤取本町一丁目 98-22
	356	土手内三丁目 2 号公園	太白区土手内三丁目 24-6
	357	横森 2 号公園	太白区金剛沢一丁目 31-50
	358	八木山弥生町 1 号公園	太白区八木山弥生町 9-30
	359	鉤取二丁目 3 号公園	太白区鉤取二丁目 226-46
	360	土手内二丁目公園	太白区土手内二丁目 78-44
	361	鉤取三丁目公園	太白区鉤取三丁目 62-33
	362	青山公園	太白区青山二丁目 36-23
	363	鉤取三丁目 2 号公園	太白区鉤取三丁目 87-7
	364	向山三丁目公園	太白区向山三丁目 13-143
	365	八木山弥生町 2 号公園	太白区八木山弥生町 9-10
	366	おおとや 3 号公園	太白区大罫町 9-53
	367	鉤取三丁目 3 号公園	太白区鉤取三丁目 93-9
	368	西多賀四丁目公園	太白区西多賀四丁目 420-6 外
	369	鉤取二丁目公園	太白区鉤取二丁目 39-4
	370	金剛沢一丁目公園	太白区金剛沢一丁目 34-96 外
	371	郡山源兵衛東公園	太白区郡山字源兵衛東 42-5 外
	372	鉤取二丁目 2 号公園	太白区鉤取二丁目 134-8
	373	泉崎二丁目公園	太白区泉崎二丁目 9
	374	恵和町公園	太白区恵和町 46-47
	375	おおとや 4 号公園	太白区大罫町 23-6
376	西の平二丁目公園	太白区西の平二丁目 2-153	
377	富田八幡東公園	太白区富田字八幡東 55-14	
378	富沢三丁目公園	太白区富沢三丁目 111-3	
379	鉤取三丁目 4 号公園	太白区鉤取三丁目 34-37	
380	金剛沢一丁目 2 号公園	太白区金剛沢一丁目 49-29	
381	青山二丁目 2 号公園	太白区青山二丁目 44-31	
382	長町南三丁目南公園	太白区長町南三丁目 29-1	
383	松ヶ丘公園	太白区松ヶ丘 1-1219 外	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)

表 3.1-84(13) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：13/15)

区分	番号	名称	備考
都市公園 (都市計画法)	384	金剛沢二丁目公園	太白区金剛沢一丁目 148-15
	385	金剛沢三丁目公園	太白区金剛沢三丁目 23-45 外
	386	西多賀四丁目 2 号公園	太白区西多賀四丁目 104-10
	387	鈎取三丁目 5 号公園	太白区鈎取三丁目 62-45 外
	388	金剛沢二丁目 2 号公園	太白区金剛沢二丁目 26-62 外
	389	緑ヶ丘一丁目公園	太白区緑ヶ丘一丁目 9-138 外
	390	泉崎一丁目公園	太白区泉崎一丁目 26
	391	鹿野三丁目公園	太白区鹿野三丁目 207-3
	392	金剛沢一丁目 3 号公園	太白区金剛沢一丁目 32-45
	393	金剛沢一丁目 4 号公園	太白区金剛沢一丁目 54-6
	394	越路 2 号公園	太白区長町字越路 19-1401 外
	395	八木山東一丁目公園	太白区八木山東一丁目 17-123
	396	郡山新橋南公園	太白区郡山字新橋南 5-4
	397	富沢二丁目公園	太白区富沢二丁目 206
	398	西の平二丁目 2 号公園	太白区西の平二丁目 2-270
	399	袋東 2 号公園	太白区大野田字袋東 1-15
	400	長町南三丁目北公園	太白区長町南三丁目 5-1
	401	西の平一丁目公園	太白区西の平一丁目 55-19
	402	大埸 5 号公園	太白区大埸町 28-24
	403	鹿野二丁目公園	太白区鹿野二丁目 68-4
	404	金剛沢三丁目 2 号公園	太白区金剛沢三丁目 23-62 外
	405	西の平一丁目 2 号公園	太白区西の平一丁目 46-70
	406	大埸 6 号公園	太白区大埸町 22-19
	407	郡山上野北公園	太白区郡山字上野 17-6
	408	郡山五丁目公園	太白区郡山五丁目 326-1
	409	鈎取三丁目 6 号公園	太白区鈎取三丁目 94-19 外
	410	青山一丁目東公園	太白区青山一丁目 61-124
	411	芦ノ口 2 号公園	太白区芦ノ口 13-26
	412	長町南四丁目北公園	太白区長町南四丁目 4
	413	八木山香澄町公園	太白区八木山香澄町 19-97
	414	西の平一丁目 3 号公園	太白区西の平一丁目 3-371
	415	西の平一丁目 4 号公園	太白区西の平一丁目 44-135
	416	八木山東一丁目 2 号公園	太白区八木山東一丁目 5-51
	417	土手内一丁目東公園	太白区土手内一丁目 17-52
	418	茂ヶ崎三丁目公園	太白区茂ヶ崎三丁目 48-11 外
	419	鈎取四丁目東公園	太白区鈎取四丁目 43-5
	420	西多賀五丁目西公園	太白区西多賀五丁目 22-41
	421	郡山七丁目西公園	太白区郡山七丁目 42-5
	422	向山一丁目公園	太白区向山一丁目 1-1 外
	423	郡山新橋南 2 号公園	太白区郡山字新橋南 17-18
	424	青山二丁目 3 号公園	太白区青山二丁目 40-94
	425	西の平二丁目 3 号公園	太白区西の平二丁目 1-291
	426	西の平一丁目 5 号公園	太白区西の平一丁目 3-333
427	芦ノ口 3 号公園	太白区芦ノ口 3-103	
428	袋東 3 号公園	太白区大野田字袋東 14-18	
429	鈎取本町二丁目公園	太白区鈎取本町二丁目 29-8	
430	郡山新橋南 3 号公園	太白区郡山字新橋南 37-20	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。

出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)

表 3.1-84(14) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域 : 14/15)

区分	番号	名称	備考
都市公園 (都市計画法)	431	鉤取三丁目7号公園	太白区鉤取三丁目 9-15
	432	大野田北屋敷公園	太白区大野田字北屋敷 31-57
	433	金剛沢一丁目五号公園	太白区金剛沢一丁目 33-86
	434	鉤取本町二丁目東公園	太白区鉤取本町二丁目 1-28
	435	はたとや公園	太白区大罫町 2-1
	436	大谷地東公園	太白区大谷地 10-560
	437	鉤取四丁目西公園	太白区鉤取四丁目 16-47 外
	438	長町南二丁目公園	太白区長町南二丁目 8-28 外
	439	西多賀三丁目南公園	太白区西多賀三丁目 441-6
	440	金剛沢一丁目西公園	太白区金剛沢一丁目 55-10
	441	鹿野本町東公園	太白区鹿野本町 39-5
	442	桜木町公園	太白区桜木町 19-924 外
	443	長町南一丁目公園	太白区長町南一丁目 188-5 外
	444	鉤取四丁目沢屋敷公園	太白区鉤取四丁目 205-14
	445	長町八丁目南公園	太白区長町八丁目 20-5
	446	郡山穴田東公園	太白区郡山字穴田東 13-7
	447	長町八丁目北公園	太白区長町八丁目 34-6 外
	448	鉤取本町二丁目南公園	太白区鉤取本町二丁目 26-29 外
	449	太子堂公園	太白区太子堂 2-28
	450	長町八丁目中公園	太白区長町八丁目 24-11
	451	鉤取四丁目北公園	太白区鉤取四丁目 211-21
	452	郡山五丁目南公園	太白区郡山五丁目 314-15
	453	長町八丁目西公園	太白区長町八丁目 1-14
	454	郡山三丁目公園	太白区郡山三丁目 22-17
	455	西多賀四丁目中公園	太白区西多賀四丁目 7-2
	456	郡山新橋北公園	太白区郡山字新橋北 8-14
	457	鉤取谷地田公園	太白区鉤取字谷地田 87
	458	門前町公園	太白区門前町 153-4
	459	向山三丁目西公園	太白区向山三丁目 11-56
	460	土手内一丁目南公園	太白区土手内一丁目 17-138
	461	長町副都心1号公園	太白区郡山二丁目 19 の一部
	462	鉤取三丁目北公園	太白区鉤取三丁目 4-104
	463	長町二丁目公園	太白区長町二丁目 322-2 外
	464	金剛沢一丁目南東公園	太白区金剛沢一丁目 32-91
	465	太子堂前公園	太白区太子堂 9-13
	466	西多賀四丁目東公園	太白区西多賀四丁目 402-8
	467	鉤取八幡公園	太白区鉤取一丁目 320-1 外
	468	福寿さくら公園	太白区鹿野一丁目 120-1 外
	469	西多賀三丁目北公園	太白区西多賀三丁目 135-26
	470	鉤取新田町中公園	太白区鉤取字新田町 26-42
	471	金剛沢二丁目3号公園	太白区金剛沢二丁目 26-128
	472	郡山かえで公園	太白区郡山七丁目 78-10
	473	長町駅西口広場公園	太白区長町五丁目 201-1 の一部外
	474	あすと長町三丁目公園	太白区あすと長町三丁目地内
	475	八木山香澄町西公園	太白区八木山香澄町 19-1391
	476	郡山四丁目公園	太白区郡山四丁目 33-24
	477	富沢公園	太白区富沢一丁目 2-2

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。

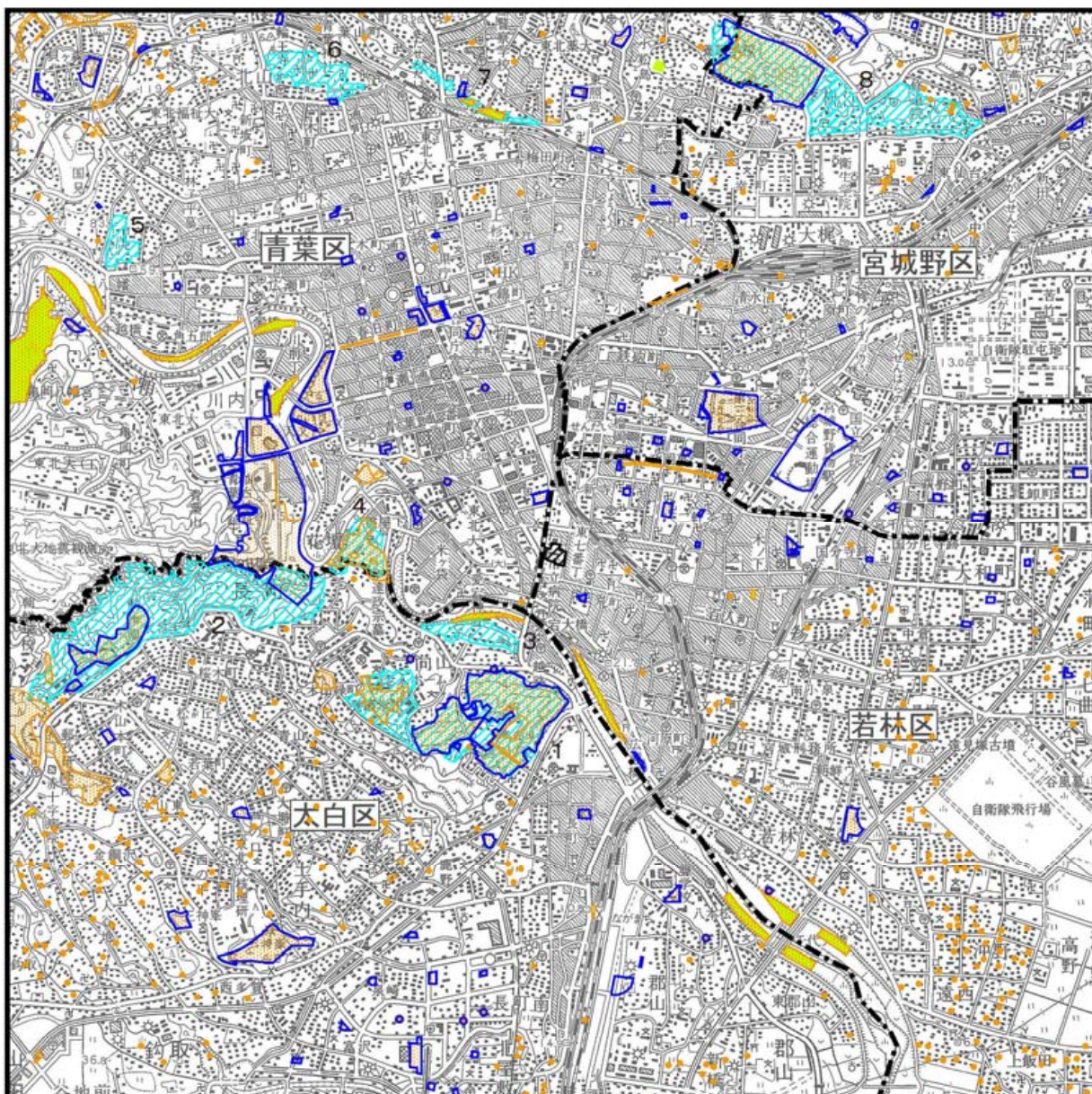
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成27年4月, 仙台市)

表 3.1-84(15) 自然との触れ合いの場(法令等の指定を受けている区域：15/15)







区分	番号	名称	備考
都市公園 (都市計画法)	478	八本松公園	太白区八本松二丁目 1-64 外
	479	天沼公園	太白区三神峯二丁目 143 外
	480	向山中央公園	太白区向山三丁目 15-4
	481	広瀬川愛宕緑地	太白区越路地先
	482	広瀬川八本松緑地	太白区八本松地先
	483	広瀬川飯田緑地	太白区飯田字河原 95-1 外
	484	大年寺山公園	太白区茂ヶ崎一丁目 12-1 外
	485	三神峯公園	太白区三神峯一丁目 1 外
	486	八木山公園	太白区八木山本町一丁目 43
	487	芦ノ口緑地	太白区八木山本町二丁目 39
	488	八木山南四丁目緑地	太白区八木山南四丁目 4-3
	489	緑ヶ丘 1 号緑地	太白区緑ヶ丘一丁目 6-28
	490	緑ヶ丘 2 号緑地	太白区緑ヶ丘一丁目 6-76 外
	491	緑ヶ丘 3 号緑地	太白区緑ヶ丘三丁目 40-13 外
	492	緑ヶ丘 4 号緑地	太白区緑ヶ丘三丁目 37-26 外
	493	大罫緑地	太白区大罫町 1-23 外
494	八木山弥生町緑地	太白区八木山弥生町 1-216 外	
495	越路緑地	太白区長町字越路 19-1420 外	
496	金剛沢緑地	太白区八木山本町二丁目 42-1 外	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。

出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)



凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 風致地区(1~8)
-  : 都市計画公園
-  : 都市計画緑地
-  : 都市公園

出典:「仙台市公園・緑地等配置図」(平成27年4月, 仙台市)

図 3.1-34 自然との触れ合いの場の分布
(法令等の指定を受けている区域)



S=1:50,000

0 500 1000 2000m

また、「杜の都 わがまち緑の名所 100 選」(仙台市ホームページ)における、主要な自然との触れ合いの場は、表 3.1-85 及び図 3.1-35 に示すとおりである。

なお、対象事業計画地には自然との触れ合いの場は存在しない。

表 3.1-85(1) 自然との触れ合いの場(その他)(1/2)

No.	名称	所在地
1	貝ヶ森中央公園	青葉区貝ヶ森一丁目
2	大崎八幡宮	青葉区八幡四丁目
3	北六番丁公園(六幽庵庭園)	青葉区木町通二丁目 4-51
4	北山界限	青葉区北山界限
5	三居沢	青葉区荒巻字三居沢付近
6	広瀬川中流域	青葉区川内付近
7	宮城県美術館・仙台二高周辺	青葉区川内元支倉付近
8	亀岡八幡宮	青葉区川内亀岡 62
9	東北大学川内キャンパス	青葉区川内
10	東北大学植物園	青葉区川内 12-2
11	経ヶ峯(瑞鳳殿周辺)	青葉区霊屋下
12	青葉山公園	青葉区川内
13	西公園	青葉区桜ヶ岡公園
14	東北大学片平キャンパス	青葉区片平二丁目 1-1
15	良覚院丁公園(緑水庵庭園)	青葉区片平一丁目 2-5
16	北目町通「ユリノキ並木」	青葉区北目町から中央四丁目
17	青葉通「ケヤキ並木」	青葉区中央一丁目から大町二丁目
18	愛宕上杉通「イチョウ並木」	青葉区本町一丁目から二丁目
19	定禅寺通「ケヤキ並木」	青葉区国分町二丁目付近
20	勾当台公園周辺	青葉区本町三丁目
21	勝山公園	青葉区上杉二丁目
22	東照宮周辺	青葉区東照宮一丁目
23	小松島公園周辺	青葉区小松島四丁目
24	台原森林公園	青葉区台原森林公園
25	台原緑地	青葉区台原一丁目、六丁目
26	とちのき公園	青葉区東照宮一丁目
27	宮城野通周辺	宮城野区榴岡四丁目
28	三沢初子の墓など	宮城野区榴岡五丁目
29	榴岡公園	宮城野区五輪一丁目
30	榴岡天満宮	宮城野区榴ヶ岡 23
31	苦竹のイチョウ	宮城野区銀杏町
32	与兵衛沼・大堤公園周辺	宮城野区蟹沢、安養寺付近
33	新寺界限	若林区新寺・連坊・宮城野区榴岡
34	仙台一高のサクラ	若林区元茶畑 4
35	薬師堂周辺	若林区木ノ下
36	若林区役所周辺	若林区保春院前丁,南小泉一丁目付近

注) 表中の番号は図 3.1-35 の番号に対応する。

出典：仙台市 HP「杜の都 わがまち緑の名所 100 選 (名所一覧)」(閲覧：平成 29 年 3 月)

<http://www.city.sendai.jp/ryokuchihozen/mesho100sen/>

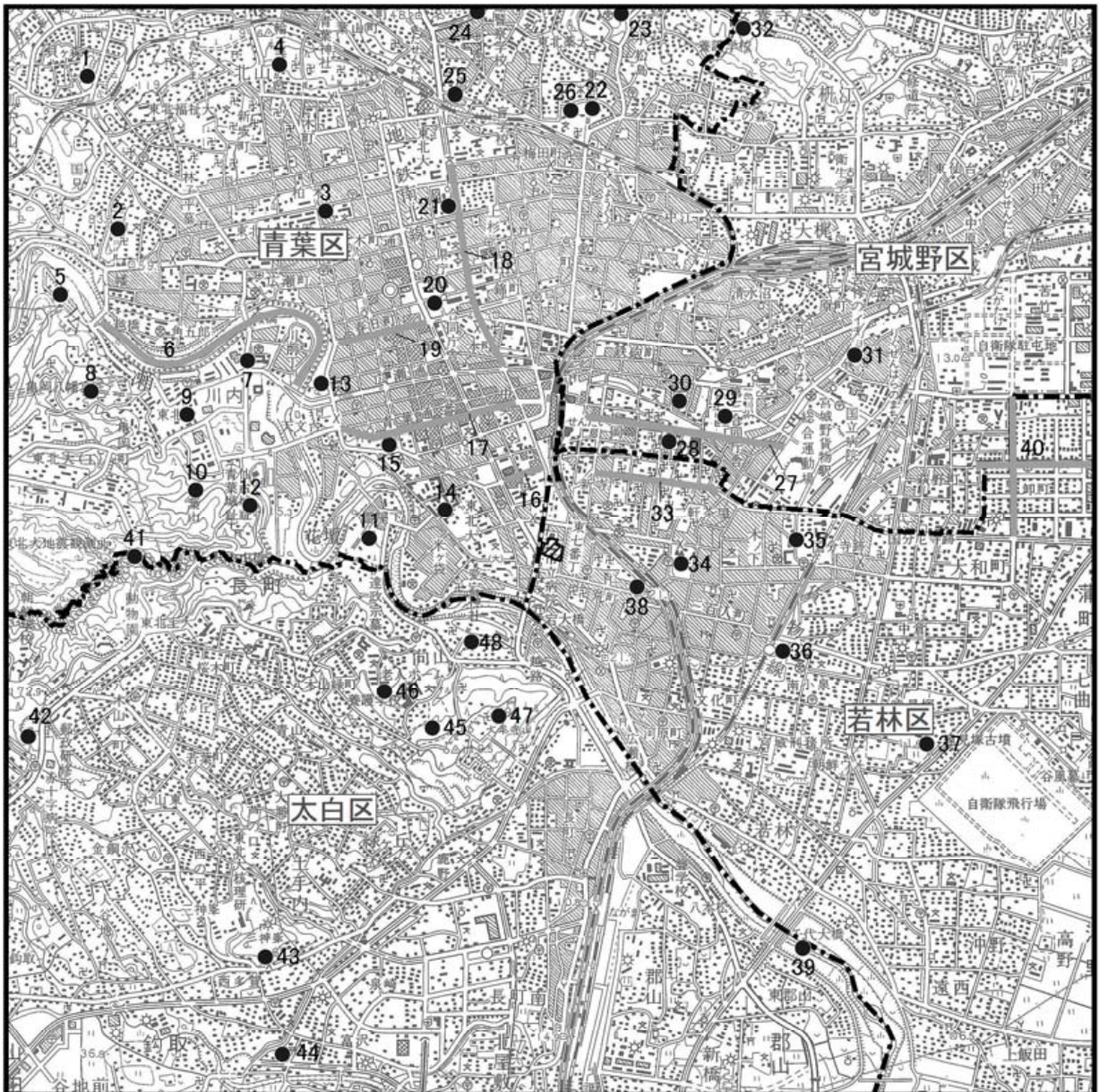
表 3.1-85 (2) 自然との触れ合いの場(その他) (2/2)

No.	名称	所在地
37	遠見塚小学校周辺	若林区遠見塚一丁目付近
38	三宝大荒神のイチョウ	若林区南鍛冶町 41-1
39	広瀬川下流域	若林区堰場付近から若林区若林七丁目付近
40	卸町通「ケヤキ並木」	若林区卸町
41	竜の口溪谷	太白区长町越路～青葉区荒巻字青葉
42	八木山本町周辺「ケヤキ並木」、金剛沢緑地界限	太白区八木山本町一丁目～二丁目、金剛沢
43	三神峯公園	太白区三神峯一丁目
44	多賀神社	太白区富沢三丁目 15-1
45	野草園	太白区茂ヶ崎二丁目 1-1
46	宮城県中央児童館周辺	太白区向山三丁目
47	大年寺山	太白区茂ヶ崎
48	愛宕山界限	太白区向山四丁目




注) 表中の番号は図 3.1-35 の番号に対応する。

出典：仙台市 HP「杜の都 わがまち緑の名所 100 選（名所一覧）」(閲覧：平成 29 年 3 月)

<http://www.city.sendai.jp/ryokuchihozen/mesho100sen/>



凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 自然との触れ合いの場

出典: 仙台市HP「杜の都 わがまち緑の名所100選(名所一覧)」(閲覧: 平成29年3月)
<http://www.city.sendai.jp/ryokuchihozen/mesho100sen/>

図 3.1-35 自然との触れ合いの場の分布
(その他)



S=1:50,000
 0 500 1000 2000m

イ その他事業の立地上配慮を要する自然との触れ合いの場

杜の都・仙台のシンボルであり、市民の誇りである広瀬川を、後世に引き継いでいくべき市民共有の財産として再認識し、将来にわたって保全していくとともに、新たな魅力の創出を図ることを目的としたアクションプランとして「広瀬川創生プラン」が平成17年3月に策定され、10年間の計画期間を満了した平成27年3月に改定された。

その中では、「親水性の向上」として、市民が広瀬川の水辺を日常的に訪れ、新たな魅力の発見を促すため、表3.1-86に示すとおり、市民の憩いの場となるような広瀬川沿いの河川公園の維持管理等を実施するとともに、青葉山公園・西公園など広瀬川沿いのみどりの拠点を整備・再整備することとしている。

また、「河川環境の保全と向上」及び「河川への関心の高揚」を図るため、表3.1-87に示すような市民参加を呼び掛ける事業を開催している。

表 3.1-86 広瀬川で実施されている主な取組事業(親水性の向上)

取組事業	内容	各主体の役割			
		市民	NPO	行政	企業
親水空間の利活用の検討・推進	広瀬川における親水空間の利活用を推進するための検討を行う。	参画・利活用	事業実施(市民会議)/参画	事業実施(市)	参画
青葉山公園整備事業	藩政時代からの歴史的・文化的資源や自然景観を活かしながら、市民や仙台を訪れた人が親しむことのできる杜の都のシンボルとなる公園として整備する。	利活用	利活用	事業実施(市)	利活用
西公園再整備事業	樹林や広瀬川の自然を活かしつつ、多様な市民活動が展開される「やすらぎとにぎわいの空間づくり」をテーマに、市街地の「みどりの回廊」の拠点にふさわしい公園として再整備する。	利活用	利活用	支援	利活用
河川公園整備・維持管理	河川公園の整備・維持管理を行います。	利活用	利活用	事業実施(市)	利活用
電動スクーターの貸し出し	広瀬川の一部に、車いすで近づける空間を創出し、障がいのある人や高齢者など誰もが河川空間の自然を楽しめるような取り組みを検討する。	利活用	事業実施	支援	利活用

出典：「広瀬川創生プラン 2015～2024」(平成27年3月、仙台市)

表 3.1-87 広瀬川で実施されている主な取組事業(市民参加型事業)

取組事業	内容	各主体の役割			
		市民	NPO	行政	企業
広瀬川1万人プロジェクト	仙台市人口1%の1万人をキーワードとして、流域一斉清掃などの啓発活動を実施する。	参画	事業実施(事務局：市民会議)/参画	参画/支援	参画/支援
クリーンアップ広瀬川	カヌーによる河川清掃を実施する。	参加	事業実施	支援	—
ふ化及び稚魚放流事業	小学校や市民センター等と連携し、ふ化場の見学会の対応や稚魚放流会への協力を行う。	参加	参画/事業実施	支援	—
広瀬川で遊ぶ	広瀬川への関心を高めるために、5月の連休期間中に若林区宮沢緑地でイベントを実施する。	参加	事業実施/参画	事業実施(市)/支援(国・県)	参画/支援
広瀬川流域のまち歩き	広瀬川流域のまち歩きを実施し、魅力の再発見を図る。	参加	事業実施/参画	事業実施(市)/参画	支援
レスキュー講習会	川(流水のなか)で活動するひとを対象とし、水難事故にあわないための実践講習を行なう。	参加	事業実施/参画	—	—
広瀬川カヌーツーリング・そのためのレッスン	広瀬川をカヌーでツーリングする。また、そのための基本的カヌー操作のためのレッスンをおこなう。	参加	事業実施/参画	支援	支援
市民総体「ダウンリバー大会」	三居沢から角五郎までをカヌーで漕ぎくんだり、タイムを競う市民総体を開催する。	参加	事業実施/参画	支援	支援
広瀬川でボート遊び(貸しボートの運営)	19年ぶりに復活した貸しボートの運営をきっかけとして、市民の川への関心を喚起する。	参加	事業実施/協力	支援	支援

出典：「広瀬川創生プラン 2015～2024」(平成27年3月、仙台市)

(3) 文化財

調査範囲における指定文化財等の分布状況は、表 3.1-88～表 3.1-92 及び図 3.1-36 に示すとおりである。

調査範囲には、国指定の文化財が 15 箇所、県指定の文化財が 6 箇所、市指定の文化財が 19 箇所、国指定の登録文化財が 14 箇所、市指定の登録文化財が 22 箇所ある。

なお、対象事業計画地内に指定文化財・登録文化財は存在しない。

表 3.1-88 指定文化財の状況(国指定文化財)

No.	名称	員数	所在地	指定年月日
有形文化財(建造物)				
1	国宝 大崎八幡宮本殿・石の間・拝殿 附棟札 1 枚	1 棟	青葉区八幡四丁目 6-1	明治 36 年 4 月 15 日
2	大崎八幡宮長床	1 棟	青葉区八幡四丁目 6-1	昭和 41 年 6 月 11 日
3	陸奥国分寺薬師堂附 厨子 1 基・棟札 1 枚	1 棟	若林区木ノ下三丁目 8-1	明治 36 年 4 月 15 日
4	東照宮本殿・唐門・透塀・鳥居・隨身門 附厨子 1 基・棟札 1 枚・石灯籠 34 基	5 棟	青葉区東照宮一丁目 6-1	昭和 28 年 3 月 31 日
5	東北学院旧宣教師館	1 棟	青葉区土樋一丁目 6-1	平成 28 年 7 月 25 日
記念物(史跡)				
6	陸奥国分寺跡	—	若林区木ノ下二丁目・三丁目	大正 11 年 10 月 12 日
7	陸奥国分尼寺跡	—	若林区白萩町	昭和 23 年 12 月 18 日
8	林子平墓	—	青葉区子平町 19-5	昭和 17 年 7 月 21 日
9	遠見塚古墳	—	若林区遠見塚一丁目ほか	昭和 43 年 11 月 8 日
10	仙台北城跡	—	青葉区荒巻字青葉無番地ほか	平成 15 年 8 月 27 日
11	仙台郡山官衙遺跡群 郡山官衙遺跡郡山麿寺跡	—	太白区郡山二丁目・三丁目・五丁目・六丁目	平成 18 年 7 月 28 日
記念物(天然記念物)				
12	苦竹のイチョウ	—	宮城野区銀杏町	大正 15 年 10 月 20 日
13	朝鮮ウメ	—	若林区古城二丁目	昭和 17 年 9 月 19 日
14	青葉山	—	青葉区荒巻字青葉 12 番地の内	昭和 47 年 7 月 11 日
15	東昌寺のマルミガヤ	—	青葉区青葉町 8-1	平成 7 年 3 月 20 日

注) 表中の番号は図 3.1-36 の番号に対応する。

出典：「仙台市の文化財(指定文化財及び登録文化財)の種類と数」(平成 27 年 3 月 1 日現在, 仙台市)

<http://www.city.sendai.jp/bunkazai-kanri/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/bunkazai/bunkazai/bunkazai.html>
「仙台市の指定・登録文化財」<http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/shiteidb/>

表 3.1-89 指定文化財の状況(県指定文化財)

No.	名称	員数	所在地	指定年月日
有形文化財(建造物)				
16	白山神社本殿	1 棟	若林区木ノ下三丁目 9-1	昭和 30 年 3 月 25 日
17	東照宮手水舎 附 花崗岩造水盤	1 棟	青葉区東照宮一丁目 6-1	昭和 39 年 9 月 4 日
18	大崎八幡宮石鳥居	1 基	青葉区八幡四丁目 6-1	昭和 45 年 10 月 30 日
19	亀岡八幡宮石鳥居 附 鳥居額	1 基	青葉区川内亀岡町 62	昭和 45 年 10 月 30 日
20	宮城県知事公館正門(旧仙台北城門)	1 棟	青葉区広瀬町 5-43	昭和 46 年 11 月 9 日
21	陸奥国分寺薬師堂仁王門	1 棟	若林区木ノ下三丁目 8-1	昭和 50 年 4 月 30 日

注) 表中の番号は図 3.1-36 の番号に対応する。

出典：「仙台市の文化財(指定文化財及び登録文化財)の種類と数」(平成 27 年 3 月 1 日現在, 仙台市)

<http://www.city.sendai.jp/bunkazai-kanri/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/bunkazai/bunkazai/bunkazai.html>
「仙台市の指定・登録文化財」<http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/shiteidb/>

表 3.1-90 指定文化財の状況(市指定文化財)

No.	名称	員数	所在地	指定年月日
有形文化財(建造物)				
22	善応寺開山堂	1棟	宮城野区燕沢二丁目3-1	昭和43年2月15日
23	旧第四連隊兵舎	1棟	宮城野区五輪一丁目3-7	昭和53年6月16日
24	大年寺惣門	1棟	太白区茂ヶ崎四丁目	昭和60年9月4日
25	成覚寺山門(旧浄眼院殿霊屋門)	1棟	若林区新寺三丁目10-12	昭和61年12月20日
26	荘厳寺山門	1棟	青葉区新坂町12-1	昭和61年12月20日
27	輪王寺山門	1棟	青葉区北山一丁目6番街区	昭和61年12月20日
28	大満寺虚空蔵堂 附 厨子1基	1棟	太白区向山四丁目17	昭和62年3月30日
29	大願寺山門(旧万寿院殿霊屋門)	1棟	青葉区新坂町7-1	昭和62年3月30日
30	泰心院山門(旧仙台藩藩校養賢堂正門)	1棟	若林区南鍛冶町100	昭和62年3月30日
31	愛宕神社本殿・拝殿 附 棟札3枚	2棟	太白区向山四丁目17-1	平成8年1月30日
32	毘沙門堂唐門	1棟	若林区荒町206番地	平成8年1月30日
33	旧姉齒家茶室(残月亭)附 扁額「残月亭」1面	1棟	青葉区川内三の丸跡	平成9年7月1日
記念物(史跡)				
34	善応寺横穴古墳群	—	宮城野区燕沢二丁目	昭和43年2月15日
35	三沢初子の墓など	—	宮城野区榴岡五丁目4	昭和47年2月1日
36	刀工本郷国包各代の墓所	—	若林区新寺二丁目7-33	昭和55年10月20日
37	経ヶ峯伊達家墓所	—	青葉区霊屋下	昭和59年7月21日
天然記念物				
38	霊屋下セコイヤ類化石林	—	青葉区米ヶ袋一丁目, 三丁目, 霊屋下	昭和48年8月6日
39	仙台城二の丸跡南西境の杉並木(部分)	13本	青葉区川内12-2	平成18年12月5日
40	子平町の藤	1株	青葉区子平町3番11号	平成23年7月1日

注) 表中の番号は図 3.1-36 の番号に対応する。

出典: 「仙台市の文化財(指定文化財及び登録文化財)の種類と数」(平成27年3月1日現在, 仙台市)

<http://www.city.sendai.jp/bunkazai-kanri/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/bunkazai/bunkazai/bunkazai.html>
「仙台市の指定・登録文化財」<http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/shiteidb/>

表 3.1-91 登録文化財の状況(国登録文化財)

No.	名称	員数	所在地	指定年月日
有形文化財(建造物)				
41	荒巻配水池入口	1 基	青葉区国見三丁目 6-1 地先	平成 11 年 7 月 19 日
42	三居沢発電所	1 棟	青葉区荒巻三居沢 16	平成 11 年 9 月 7 日
43	庄子屋醤油店店舗及び住宅	1 棟	青葉区八幡	平成 12 年 12 月 20 日
44	門間箆笥店主屋	1 棟	若林区南鍛冶町 143	平成 14 年 3 月 12 日
45	門間箆笥店板倉	1 棟	若林区南鍛冶町 143	平成 14 年 3 月 12 日
46	門間箆笥店稲荷社	1 棟	若林区南鍛冶町 143	平成 14 年 3 月 12 日
47	門間箆笥店指物工房	1 棟	若林区南鍛冶町 143	平成 14 年 3 月 12 日
48	門間箆笥店塗り工房	1 棟	若林区南鍛冶町 143	平成 14 年 3 月 12 日
49	大崎八幡宮社務所	1 棟	青葉区八幡四丁目 170	平成 23 年 7 月 25 日
50	大崎八幡宮旧宮司宿舍	1 棟	青葉区八幡四丁目 170	平成 23 年 7 月 25 日
51	大崎八幡宮神馬舎	1 棟	青葉区八幡四丁目 170	平成 23 年 7 月 25 日
52	東北学院大学(旧東北学院専門部校舎)	1 棟	青葉区土樋 1-1	平成 26 年 12 月 19 日
53	ラーハウザー記念東北学院礼拝堂	1 棟	青葉区土樋 1-1	平成 26 年 12 月 19 日
54	東北学院大学大学院棟(旧シュネーダー記念東北学院図書館)	1 棟	青葉区土樋 1-1	平成 26 年 12 月 19 日

注) 表中の番号は図 3.1-36 の番号に対応する。

出典：「仙台市の文化財(指定文化財及び登録文化財)の種類と数」(平成 27 年 3 月 1 日現在, 仙台市)

<http://www.city.sendai.jp/bunkazai-kanri/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/bunkazai/bunkazai.html>

「仙台市の指定・登録文化財」<http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/shiteidb/>

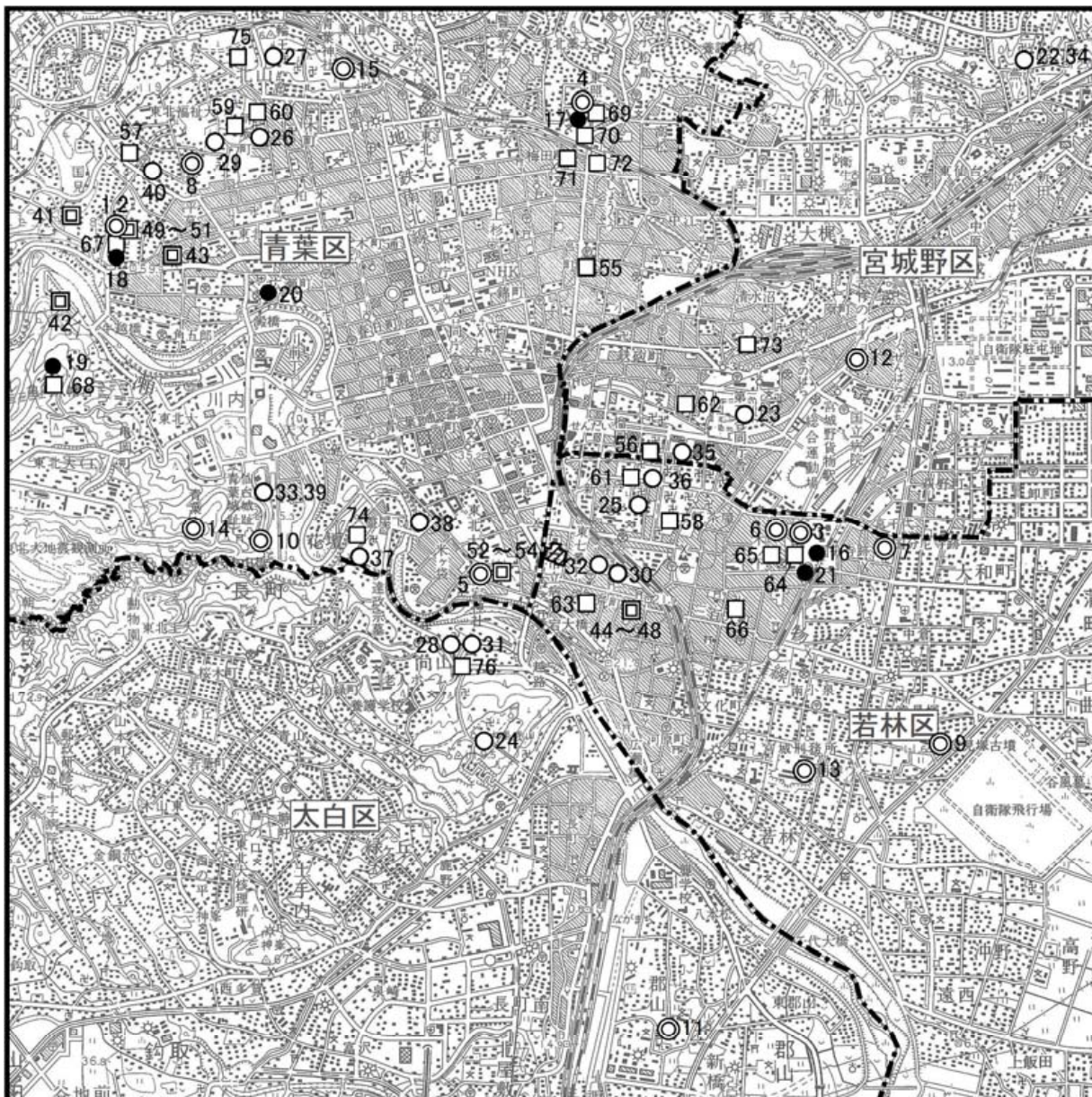
表 3.1-92 登録文化財の状況(市登録文化財)

No.	名称	員数	所在地	指定年月日
有形文化財(建造物)				
55	安藤家住宅	1棟	青葉区宮町	平成7年9月5日
56	釈迦堂	1棟	宮城野区榴岡四丁目 11-11	平成7年9月5日
57	壽徳寺山門	1棟	青葉区国見一丁目 15-1	平成7年9月5日
58	松音寺山門	1棟	若林区新寺四丁目 6-28	平成7年9月5日
59	稱念寺本堂	1棟	青葉区新坂町 10-3	平成7年9月5日
60	昌繁寺山門, 観音堂	2棟	青葉区新坂町 13-1	平成7年9月5日
61	正楽寺本堂・山門	2棟	若林区新寺二丁目 6-35	平成7年9月5日
62	榴岡天満宮唐門	1棟	宮城野区榴ヶ岡 23	平成7年9月5日
63	仏眼寺本堂	1棟	若林区荒町 35	平成7年9月5日
64	陸奥国分寺鐘楼	1棟	若林区木ノ下三丁目 8	平成7年9月5日
65	陸奥国分寺准胝観音堂	1棟	若林区木ノ下二丁目 4	平成7年9月5日
66	冷源寺山門	1棟	若林区成田町 125	平成7年9月5日
67	大崎八幡宮石段	1基	青葉区八幡四丁目 6-1	平成7年9月5日
68	亀岡八幡宮石段	1基	青葉区川内亀岡町 62	平成7年9月5日
69	東照宮石段	2基	青葉区東照宮一丁目 6-1	平成7年9月5日
70	仙岳院本堂	1基	青葉区東照宮一丁目 1-16	平成8年3月5日
71	清浄光院本堂	1棟	青葉区宮町五丁目 1-11	平成8年3月5日
72	延寿院本堂・地藏堂	2棟	青葉区宮町五丁目 6-18	平成8年3月5日
73	善入院観音堂	1棟	宮城野区原町一丁目 1-67	平成8年3月5日
74	瑞鳳寺高尾門	1棟	青葉区霊屋下 23-5	平成8年3月5日
75	北山羽黒神社境内社	1棟	青葉区北山二丁目 8-15	平成8年3月5日
76	愛宕神社神門	1棟	太白区向山四丁目 17-1	平成8年3月5日

注) 表中の番号は図 3.1-36 の番号に対応する。

出典：「仙台市の文化財(指定文化財及び登録文化財)の種類と数」(平成27年3月1日現在, 仙台市)

<http://www.city.sendai.jp/bunkazai-kanri/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/bunkazai/bunkazai.html>
「仙台市の指定・登録文化財」<http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/shiteidb/>



凡例

- : 対象事業計画地
- : 区境界線
- : 国指定文化財(1~15)
- : 県指定文化財(16~21)
- : 市指定文化財(22~40)
- : 国登録文化財(41~54)
- : 市登録文化財(55~76)

出典:「仙台市の文化財(指定文化財及び登録文化財)の種類と数」(平成27年3月1日現在 仙台市)
<http://www.city.sendai.jp/bunkazai-kanri/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/bunkazai/bunkazai.html>
 「仙台市の指定・登録文化財」<http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/shiteidb/>

図 3.1-36 文化財の分布状況



S=1:50,000
 0 500 1000 2000m

(4) 埋蔵文化財包蔵地(遺跡)の状況

調査範囲における埋蔵文化財包蔵地(遺跡)の状況は、表 3.1-93 及び図 3.1-37 に示すとおりである。
なお、対象事業計画地内に埋蔵文化財は存在しない。

表 3.1-93(1) 埋蔵文化財包蔵地(遺跡)の状況(1/2)

No.	名称	所在地
青葉区		
1	仙台城跡	川内・荒巻字青葉
2	堤町窯跡 B 地点	堤町二丁目ほか
3	川内 A 遺跡	青葉山二丁目地内
4	川内 B 遺跡	川内
5	川内 C 遺跡	青葉山
6	桜ヶ岡公園遺跡	桜ヶ岡公園
7	青葉山 B 遺跡	荒巻字青葉
8	青葉山 E 遺跡	荒巻字青葉
宮城野区		
9	安養寺下窯跡	東仙台六丁目
10	安養寺中囲窯跡	安養寺三丁目
11	安養寺配水場前窯跡	安養寺三丁目
12	庚申前窯跡	二の森
13	神明社窯跡	栢江
14	大蓮寺窯跡	東仙台六丁目
15	栢江遺跡	栢江
16	与兵衛沼窯跡	小松島新堤ほか
17	善応寺横穴墓群	燕沢二丁目
若林区		
18	法領塚古墳	一本杉町
19	養種園遺跡	南小泉一丁目
20	陸奥国分寺跡	木ノ下二丁目, 三丁目
21	陸奥国分尼寺跡	白萩町
22	国分寺東遺跡	木ノ下三丁目
23	薬師堂東遺跡	木ノ下三丁目
24	保春院前遺跡	六十人町

注) 表中の番号は図 3.1-37 の番号に対応する。

出典：仙台市 HP「仙台市の遺跡」(閲覧：平成 29 年 3 月)

<http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/isekidb/>

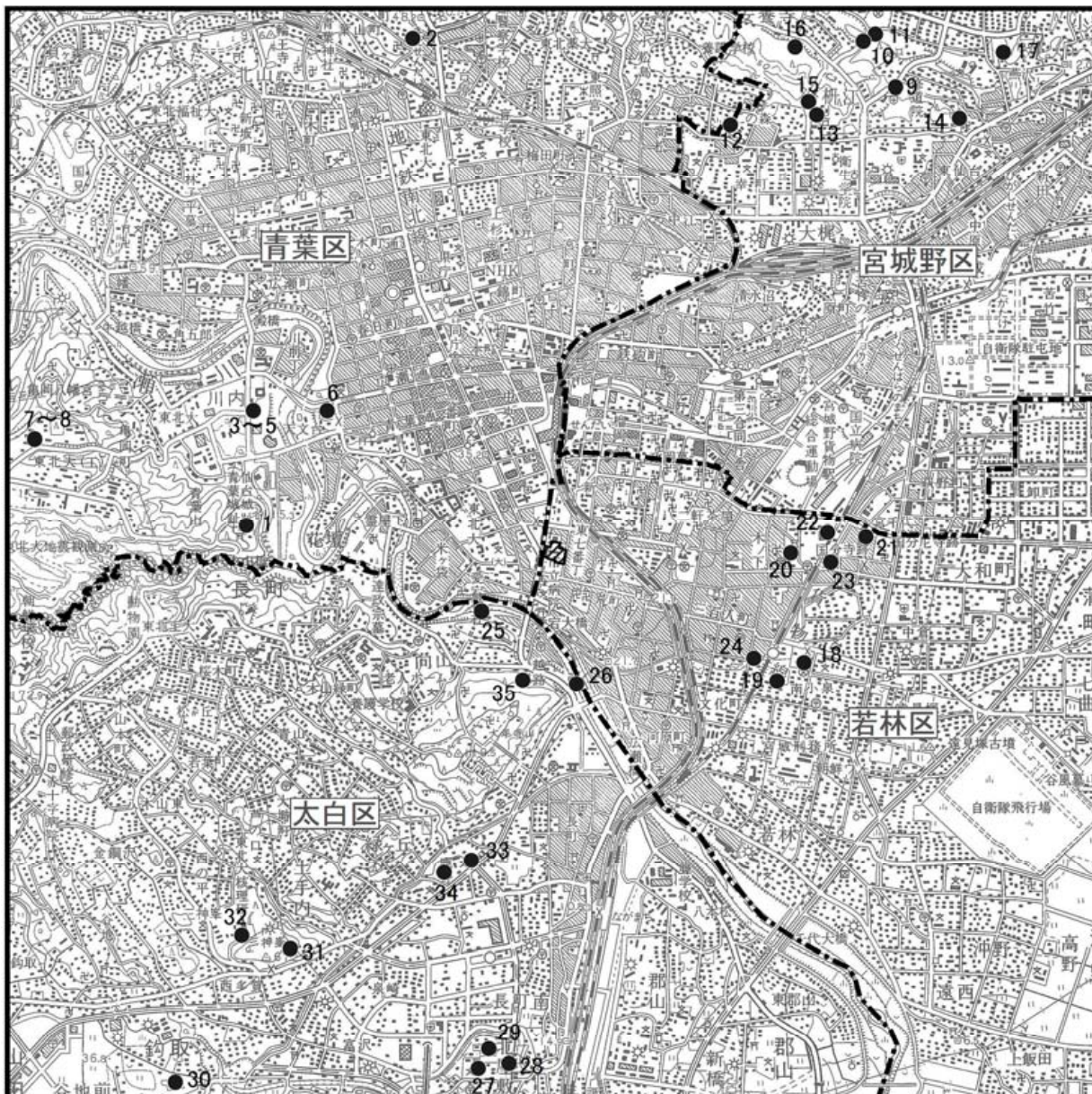
表 3.1-93(2) 埋蔵文化財包蔵地(遺跡)の状況(2/2)

No.	名称	所在地
太白区		
25	愛宕山横穴墓群	向山四丁目
26	宗禅寺横穴墓群	根岸町
27	大野田官衙遺跡	大野田五丁目
28	大野田遺跡	大野田一丁目・五丁目
29	袋前遺跡	大野田五丁目
30	上野遺跡	富田字上野中
31	金山窯跡	西多賀一丁目
32	芦ノ口遺跡	三神峯一丁目, 西の平一丁目
33	一塚古墳	鹿野一丁目
34	二塚古墳	鹿野二丁目
35	大年寺山横穴墓群	向山四丁目




注) 表中の番号は図 3.1-37 の番号に対応する。

出典：仙台市 HP「仙台市の遺跡」(閲覧：平成 29 年 3 月)

<http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/isekidb/>



凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 埋蔵文化財包蔵地(遺跡)(1~35)

出典:仙台市HP「仙台市の遺跡」(閲覧:平成29年3月)
<http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/isekidb/>

図 3.1-37 埋蔵文化財包蔵地(遺跡)の状況



S=1:50,000

0 500 1000 2000m

3.1.6 その他

(1) 電波障害の状況

対象事業計画地は平坦な仙台市街地に位置しており、周辺には多くの中高層の建築物が立地している地域である。

電波障害に関する苦情について平成 29 年 4 月 12 日に仙台市都市整備局建築指導課に問い合わせたところ、該当する統計は行っていないかった。

(2) 日照阻害の状況

対象事業計画地は平坦な仙台市街地に位置しており、周辺には多くの中高層の建築物が立地している地域である。

日照阻害に関する苦情について平成 29 年 4 月 12 日に仙台市都市整備局建築指導課に問い合わせたところ、該当する統計は行っていないかった。

(3) 風害の状況

対象事業計画地は平坦な仙台市街地に位置しており、周辺には多くの中高層の建築物が立地している地域である。

風害に関する苦情について平成 29 年 4 月 12 日に仙台市都市整備局建築指導課に問い合わせたところ、該当する統計は行っていないかった。

(4) 温室効果ガスの状況

「仙台市域における温室効果ガス排出量の概要(平成 26 年度確定値, 平成 27 年度速報値)」(仙台市環境局)によると、平成 22 年度～平成 26 年度における温室効果ガス排出量確定値及び平成 27 年度における温室効果ガス排出量速報値は、表 3.1-94 に示すとおりである。

平成 22 年度における排出量確定値と比較すると、平成 26 年度の排出量確定値は 9.9%増加しており、平成 27 年度の排出量速報値では 5.0%の増加が見られている。

表 3.1-94 仙台市域の温室効果ガス排出量の推移

項目 \ 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
温室効果ガス排出量 [t-CO ₂]	7,705	6,735	8,933	8,575	8,464	8,091

注) 平成 27 年度は、速報値である。

出典: 仙台市 HP「仙台市域における温室効果ガス排出量の概要(平成 26 年度確定値, 平成 27 年度速報値)
(平成 29 年 6 月 仙台市)」

<http://www.city.sendai.jp/ondanka/kurashi/machi/kankyohozen/kurashi/taisaku/documents/ghg26kakuho.pdf>

3.2 社会的状況

3.2.1 人口及び産業

(1) 人口

平成 28 年 3 月末日の仙台市全体、仙台市若林区の人口・世帯数及び人口密度は表 3.2-1 に示すとおりであり、仙台市全体が人口 1,053,304 人、世帯数 495,592 戸、人口密度 1,340 人/ km²、仙台市若林区が人口 132,465 人、世帯数 63,255 戸、人口密度 2,605 人/ km² となっている。

仙台市全体、仙台市若林区の人口及び世帯数の推移は表 3.2-2 及びに示すとおりであり、平成 24 年～平成 28 年までの 5 年間の人口及び世帯数は仙台市全体、仙台市若林区ともに増加している。また、対象事業計画地が位置する仙台市若林区における一世帯あたりの人員は仙台市全体とほぼ等しく、平成 28 年では 2.09 人となっている。

表 3.2-1 人口・世帯数・人口密度(平成 28 年 3 月末, 住民基本台帳人口)

市町村名	人口(人)			世帯数(戸)	人口密度(人/km ²)
	総数	男	女		
仙台市	1,053,304	510,335	542,969	495,592	1,340
若林区	132,465	64,911	67,554	63,255	2,605

出典：「平成 28 年(2016)3 月末現在 住民基本台帳人口及び世帯数(日本人及び外国人)」(宮城県震災復興・企画部統計課)

表 3.2-2 人口・世帯数の推移(住民基本台帳人口)

年次		平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
人口(人)	仙台市	1,029,407	1,038,522	1,046,192	1,050,296	1,053,304
	若林区	127,977	128,992	129,877	130,577	132,465
世帯数(戸)	仙台市	469,715	476,044	483,936	489,937	495,592
	若林区	59,108	59,888	60,847	61,721	63,255
1 世帯あたり 人員(人/戸)	仙台市	2.19	2.18	2.16	2.14	2.13
	若林区	2.17	2.15	2.13	2.12	2.09

出典：仙台市 HP 「住民基本台帳法改正前の住民基本台帳及び外国人登録人口(平成 24 年 4 月 1 日時点)」

<http://www.city.sendai.jp/chosatoke/shise/toke/jinko/jyuuki.html>

「平成 25～28 年(2013～2016)3 月末現在 日本人住民基本台帳人口及び世帯数」(宮城県震災復興・企画部統計課)

仙台市全体及び仙台市若林区の人口動態の推移は、表 3.2-3 及び表 3.2-4 に示すとおりである。
 平成 28 年の自然動態は、仙台市全体で 36 人の増加、仙台市若林区で 40 人の増加であった。
 平成 28 年の社会動態は、仙台市全体で 3,033 人の減少、仙台市若林区で 51 人の増加であった。

表 3.2-3 人口動態の推移(仙台市全体)

単位：人

年次		平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
人口増減合計		-3,872	-4,669	-3,692	-3,052	-2,997
自然増減	計	64	131	-13	16	36
	出生	774	773	717	756	819
	死亡	710	642	730	740	783
社会増減	計	-3,936	-4,800	-3,679	-3,068	-3,033
	転入	10,937	10,573	12,119	12,812	12,737
	転出	14,873	15,373	15,798	15,880	15,770

注) 平成 24 年は、外国人登録人口を含まない。

出典：「平成 24 年(2012)3 月末現在 住民基本台帳人口及び世帯数」(宮城県震災復興・企画部統計課)

「平成 25～28 年(2013～2016)3 月末現在 住民基本台帳人口及び世帯数(日本人及び外国人)」(宮城県震災復興・企画部統計課)

表 3.2-4 人口動態の推移(仙台市若林区)

単位：人

年次		平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
人口増減合計		-482	-372	-340	-277	40
自然増減	計	13	9	12	22	-11
	出生	105	93	97	103	93
	死亡	92	84	85	81	104
社会増減	計	-495	-381	-352	-299	51
	転入	1,251	1,295	1,486	1,605	1,797
	転出	1,746	1,676	1,838	1,904	1,746

注) 平成 24 年は、外国人登録人口を含まない。

出典：「平成 24 年(2012)3 月末現在 住民基本台帳人口及び世帯数」(宮城県震災復興・企画部統計課)

「平成 25～28 年(2013～2016)3 月末現在 住民基本台帳人口及び世帯数(日本人及び外国人)」(宮城県震災復興・企画部統計課)

対象事業計画地が位置する荒町小学校区の人口等は、表 3.2-5、図 3.2-1 に示すとおりである。

平成 28 年は、平成 19 年に比べ、人口が増加しており、40～44 歳、45～49 歳及び 50～54 歳の人口増加が大きい。

荒町小学校区と仙台市及び若林区の世帯の構成員数、高齢化率等は、表 3.2-6 に示すとおりである。荒町小学校区の世帯の構成員数は 1.76 人であり、仙台市及び若林区より小さい。荒町小学校区の高齢化率は 21.30% であり、仙台市及び若林区より小さい。

なお、荒町小学校の通学区域は図 3.2-2 に示すとおりである。

表 3.2-5 年代別人口

単位：人

小学校区	年	合計	0～ 4 歳	5～ 9 歳	10～ 14 歳	15～ 19 歳	20～ 24 歳	25～ 29 歳	30～ 34 歳	35～ 39 歳
荒町小学校区	平成 19 年	9,904	255	335	358	414	835	907	825	842
	平成 28 年	11,422	345	365	363	442	669	845	901	821

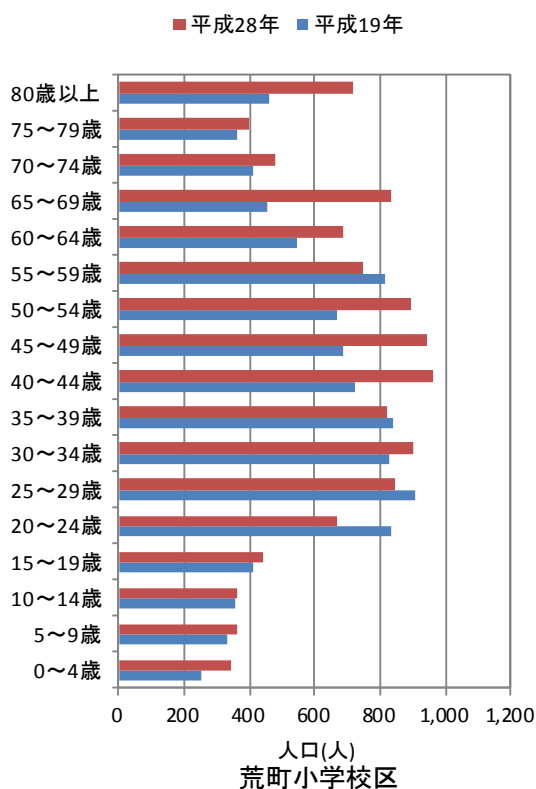
小学校区	年	40～ 44 歳	45～ 49 歳	50～ 54 歳	55～ 59 歳	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70～ 74 歳	75～ 79 歳	80 歳 以上
荒町小学校区	平成 19 年	722	688	668	818	548	453	412	366	458
	平成 28 年	962	946	893	750	687	836	478	402	717

注 1) 掲載人口等については、各年 5 月 1 日現在の住民基本台帳を基に集計加工したものである。

2) 対象事業計画地は「荒町小学校区」に位置する。

出典：仙台市 HP「地域情報ファイル（荒町小学校区，平成 28 年 10 月作成）」

<http://www.city.sendai.jp/chiikisesaku-kikaku/kurashi/manabu/chiikikatsudo/chiiki/fuairu/index.html>



注 1) 掲載人口等については、各年 5 月 1 日現在の住民基本台帳を基に集計加工したものである。

2) 対象事業計画地は「荒町小学校区」に位置する。

出典：仙台市 HP「地域情報ファイル（荒町小学校区，平成 28 年 10 月作成）」

<http://www.city.sendai.jp/chiikisesaku-kikaku/kurashi/manabu/chiikikatsudo/chiiki/fuairu/index.html>

図 3.2-1 年代別人口

表 3.2-6 世帯と高齢化の状況

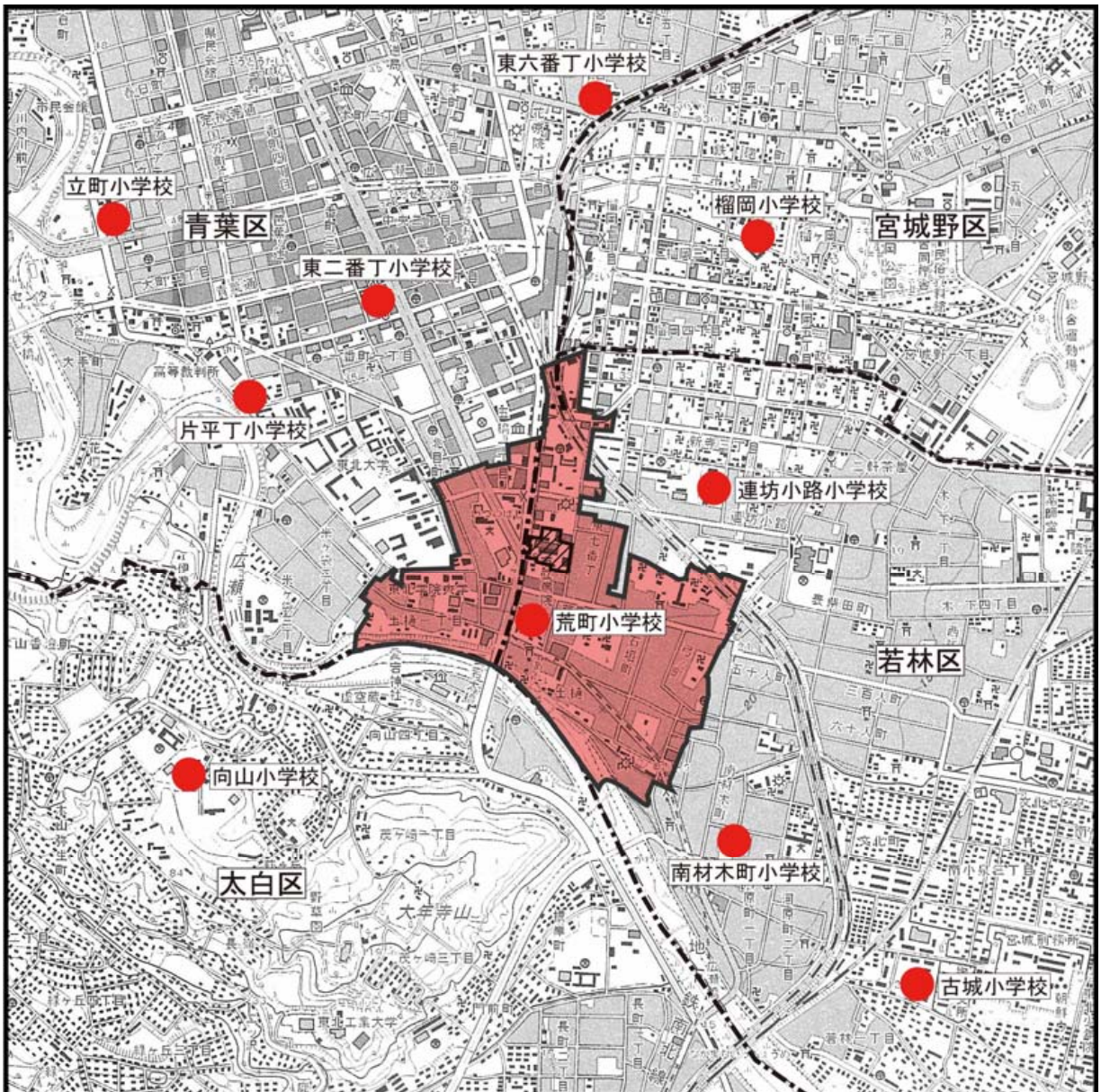
地域	世帯数 (世帯)	構成員数 (人)	65歳以上人口 (人)	うち 75歳以上人口 (人)	高齢化率 (%)
荒町小学校区	6,479	1.76	2,433	1,119	21.30
若林区	62,853	2.14	28,365	13,523	21.41
仙台市	491,749	2.13	246,075	118,720	23.54

注 1) 「65歳以上人口及び高齢化率」の表中、区の値については平成 28 年 4 月 1 日現在の住民基本台帳人口である。





2) 対象事業計画地は「荒町小学校区」に位置する。

出典：仙台市 HP「地域情報ファイル（荒町小学校区，平成 28 年 10 月作成）」

<http://www.city.sendai.jp/chiikisesaku-kikaku/kurashi/manabu/chiikikatsudo/chiiki/fuairu/index.html>



凡 例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 荒町小学校学区
-  : 小学校

出典：「仙台市立小学校中学校通学区域図」(平成28年5月1日現在，仙台市)

図 3.2-2 小学校通学区域図



S=1:25,000

0 250 500 1000m



(2) 産業

ア 産業分類別就業者数

仙台市の産業分類別就業者数及び産業分類構成比は、表 3.2-7 に示すとおりである。

仙台市の平成 27 年における全就業者数は 479,339 人で、第一次産業 3,717 人(0.78%)、第二次産業 77,038 人(16.07%)、第三次産業 386,007 人(80.53%)、分類不能の産業 12,577 人(2.62%)となっている。産業分類別就業者数の割合は、第三次産業が最も高く、次いで第二次産業であり、第一次産業は 1%程度である。第一次～第三次産業の産業分類別の推移においては、就業者数が増加しているのは、第三次産業の「複合サービス事業」(増加率 61.1%)、次いで第一次産業の「漁業」(増加率 42.4%)である。

表 3.2-7 産業分類別就業者数及び産業分類構成比(仙台市)

産業分類(大分類)		平成 22 年		平成 27 年		平成 22 年 ～平成 27 年
		就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)	増加率* (%)
第一次 産業	農業, 林業	3,946	0.86	3,633	0.76	-7.9
	漁業	59	0.01	84	0.02	42.4
	小計	4,005	0.87	3,717	0.78	-7.2
第二次 産業	鉱業, 採石業, 砂利採取業	61	0.01	67	0.01	9.8
	建設業	37,336	8.13	44,748	9.34	19.9
	製造業	29,765	6.48	32,223	6.72	8.3
	小計	67,162	14.62	77,038	16.07	14.7
第三次 産業	電気・ガス・熱供給・水道業	3,967	0.86	4,481	0.93	13.0
	情報通信業	16,695	3.63	17,762	3.71	6.4
	運輸業, 郵便業	26,850	5.84	26,926	5.62	0.3
	卸売業, 小売業	97,709	21.27	94,156	19.64	-3.6
	金融業, 保険業	14,705	3.20	14,619	3.05	-0.6
	不動産業, 物品賃貸業	12,562	2.73	15,279	3.19	21.6
	学術研究, 専門・技術サービス業	18,408	4.01	19,950	4.16	8.4
	宿泊業, 飲食サービス業	32,172	7.00	31,015	6.47	-3.6
	生活関連サービス業, 娯楽業	17,473	3.80	17,216	3.59	-1.5
	教育, 学習支援業	28,914	6.29	29,961	6.25	3.6
	医療, 福祉	49,176	10.70	57,503	12.00	16.9
	複合サービス事業	1,939	0.42	3,123	0.65	61.1
	サービス業(他に分類されないもの)	34,555	7.52	34,403	7.18	-0.4
	公務(他に分類されるものを除く)	17,816	3.88	19,613	4.09	10.1
小計	372,941	81.17	386,007	80.53	3.5	
分類不能の産業		15,372	3.35	12,577	2.62	-18.2
総数		459,480	100	479,339	100	4.3

注) 増加率=(平成 27 年就業者数-平成 22 年就業者数)/(平成 22 年就業者数)×100

出典: 「平成 22 年, 平成 27 年国勢調査」(総務省統計局)

イ 農業

仙台市の農家人口・農家数の推移は表 3.2-8 に、経営耕地面積別農家数の推移は表 3.2-9 に示すとおりである。

平成 27 年における仙台市の農家人口は 9,087 人、総農家数は 3,199 戸、そのうち専業農家 518 戸(16.2%)、第一種兼業農家 201 戸(6.3%)、第二種兼業農家 1,503 戸(47.0%)となっている。

仙台市の農家人口は、平成 17 年と比較して平成 27 年では半減しており、農家総数は約 30%減少している。また、経営耕地面積別農家数は、平成 17 年と比較して平成 27 年では、10ha 未満の農家は減少し、10ha 以上の農家が増加している。

表 3.2-8 農家人口・農家数の推移(仙台市)

年次	農家人口 (人)	農家数(戸)					
		総数	自給的 農家	販売農家			
				総数	専業	兼業	
		第一種	第二種				
平成 17 年	21,517	4,627	959	3,668	531	545	2,592
平成 22 年	13,888	4,050	995	3,055	528	334	2,193
平成 27 年	9,087	3,199	977	2,222	518	201	1,503

出典：「2005 年農林業センサス」(農林水産省)
「2010 年世界農林業センサス」(農林水産省)
「2015 年農林業センサス」(農林水産省)

表 3.2-9 経営耕地面積別農家数の推移(仙台市)

単位：戸

年次	0.5ha 未満	0.5~1ha	1~2ha	2~3ha	3~5ha	5~10ha	10ha 以上
平成 17 年	589	1,049	1,156	461	288	107	18
平成 22 年	475	827	985	374	272	90	32
平成 27 年	330	622	651	296	188	100	35

出典：「2005 年農林業センサス」(農林水産省)
「2010 年世界農林業センサス」(農林水産省)
「2015 年農林業センサス」(農林水産省)

ウ 製造業

仙台市における従業者 4 人以上の事業所数、従業者数及び製造品出荷額等の推移は表 3.2-10、仙台市及び仙台市若林区の平成 26 年における業種別(中分類)の事業所数・従業者数及び製造品出荷額等は表 3.2-11 に示すとおりである。

平成 26 年における仙台市全域の事業所数は 518 所、従業者数は 15,486 人、製造品出荷額等は約 1 兆 883 億円となっている。平成 22 年からの推移を見ると、平成 26 年の事業所数、従業者数は減少している。製造品出荷額等は平成 23 年に大きく減少したが、平成 24 年には平成 22 年並みに回復し、その後も増加している。

業種別(中分類)の事業所数で最も多いのは、仙台市、若林区ともに「印刷・同関連業」である。従業者数で最も多いのは、仙台市、若林区ともに「食料品製造業」である。製造品出荷額等で最も多いのは、仙台市が「石油製品・石炭製品製造業」、若林区が「印刷・同関連業」である。

表 3.2-10 事業所数、従業者数及び製造品出荷額等の推移(4 人以上の事業所, 仙台市)

	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
事業所 (所)	556	603	546	532	518
従業者数 (人)	17,234	15,958	16,059	15,756	15,486
製造品出荷額 (百万円)	963,206	461,908	944,295	1,015,213	1,088,363

出典：「工業統計調査(産業編) 平成 22 年～平成 26 年」(経済産業省 大臣官房 調査統計グループ)

表 3.2-11 業種別(中分類)事業所数・従業者数及び製造品出荷額等
(平成 26 年, 仙台市全体及び仙台市若林区)

業種	事業所(所)		従業者数(人)		製造品出荷額等(万円)	
	仙台市	若林区	仙台市	若林区	仙台市	若林区
食料品製造業	95	26	3,986	1,374	6,685,710	1,981,454
飲料・たばこ・飼料製造業	10	3	431	35	5,902,536	86,649
繊維工業	22	10	327	110	252,842	130,659
木材・木製品製造業(家具を除く)	2	1	15	7	X	X
家具・装備品製造業	20	3	315	22	465,050	18,256
パルプ・紙・紙加工品製造業	16	8	232	103	197,072	81,165
印刷・同関連業	133	58	3,456	1,142	8,034,871	2,040,490
化学工業	14	1	445	11	1,592,900	X
石油製品・石炭製品製造業	3	1	377	13	65,589,361	X
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	13	3	186	53	264,495	119,370
ゴム製品製造業	2	1	215	12	X	X
なめし革・同製品・毛皮製造業	—	—	—	—	—	—
窯業・土石製品製造業	24	4	941	59	2,513,476	X
鉄鋼業	10	2	546	28	9,211,971	X
非鉄金属製造業	—	—	—	—	—	—
金属製品製造業	49	18	814	198	1,651,705	240,050
はん用機械器具製造業	8	3	228	45	281,499	X
生産用機械器具製造業	16	5	279	47	295,745	79,470
業務用機械器具製造業	9	—	167	—	214,129	—
電子部品・デバイス・電子回路製造業	8	1	746	5	1,706,085	X
電気機械器具製造業	28	8	947	189	1,911,099	263,231
情報通信機械器具製造業	1	—	434	—	X	—
輸送用機械器具製造業	8	1	167	14	370,471	X
その他の製造業	27	5	232	34	238,133	26,064
製造業計	518	162	15,486	3,501	108,836,279	5,607,523

注) X は、発表に差し支えるものとして公表はされていないもの。

出典：「工業統計調査(市区町村編)平成 26 年」(経済産業省 大臣官房 調査統計グループ)

エ 商業

仙台市全体及び仙台市若林区の卸売業・小売業の商店数、従業者数及び年間商品販売額の推移は、表 3.2-12 に示すとおりである。

平成 26 年において、商店数は仙台市全体で 9,714 店、対象事業計画地が位置する仙台市若林区で 1,743 店、従業者数は仙台市全体で 91,334 人、仙台市若林区で 16,623 人、年間商品販売額は仙台市全体で約 7 兆 9,188 億円、仙台市若林区で約 1 兆 3,482 億円となっている。

平成 16 年からの推移をみると、商店数は仙台市全体及び仙台市若林区でともに減少している。従業員数及び年間商品販売額は、仙台市全体が横ばい傾向、仙台市若林区が減少傾向である。

表 3.2-12 卸売業・小売業の商店数・従業者数及び年間商品販売額の推移
(仙台市及び仙台市若林区)

年次		平成 16 年	平成 19 年	平成 26 年
商店数(店)	仙台市	13,650	12,757	9,714
	若林区	2,538	2,405	1,743
従業者数(人)	仙台市	122,673	124,725	91,334
	若林区	23,445	23,093	16,623
年間商品販売額(百万円)	仙台市	7,836,819	8,191,165	7,918,846
	若林区	1,659,200	1,600,369	1,348,206

出典：「平成 16,19,26 年商業統計調査結果」(宮城県統計課)

3.2.2 土地利用

(1) 土地利用状況

仙台市における地目別面積の推移は表 3.2-13 に示すとおりである。

平成 26 年の仙台市の総面積は 78,630ha であり、地目別面積は森林が 45,347ha(57.7%)で最も多く、次いで宅地 12,909ha(16.4%)、その他 6,435ha(8.2%)となっている。平成 22 年からの推移を見ると、宅地は増加傾向にある。農用地は減少傾向にあったが平成 24 年より増加に転じている。

対象事業計画地及びその周辺の土地利用は、図 3.2-3 に示すとおりである。

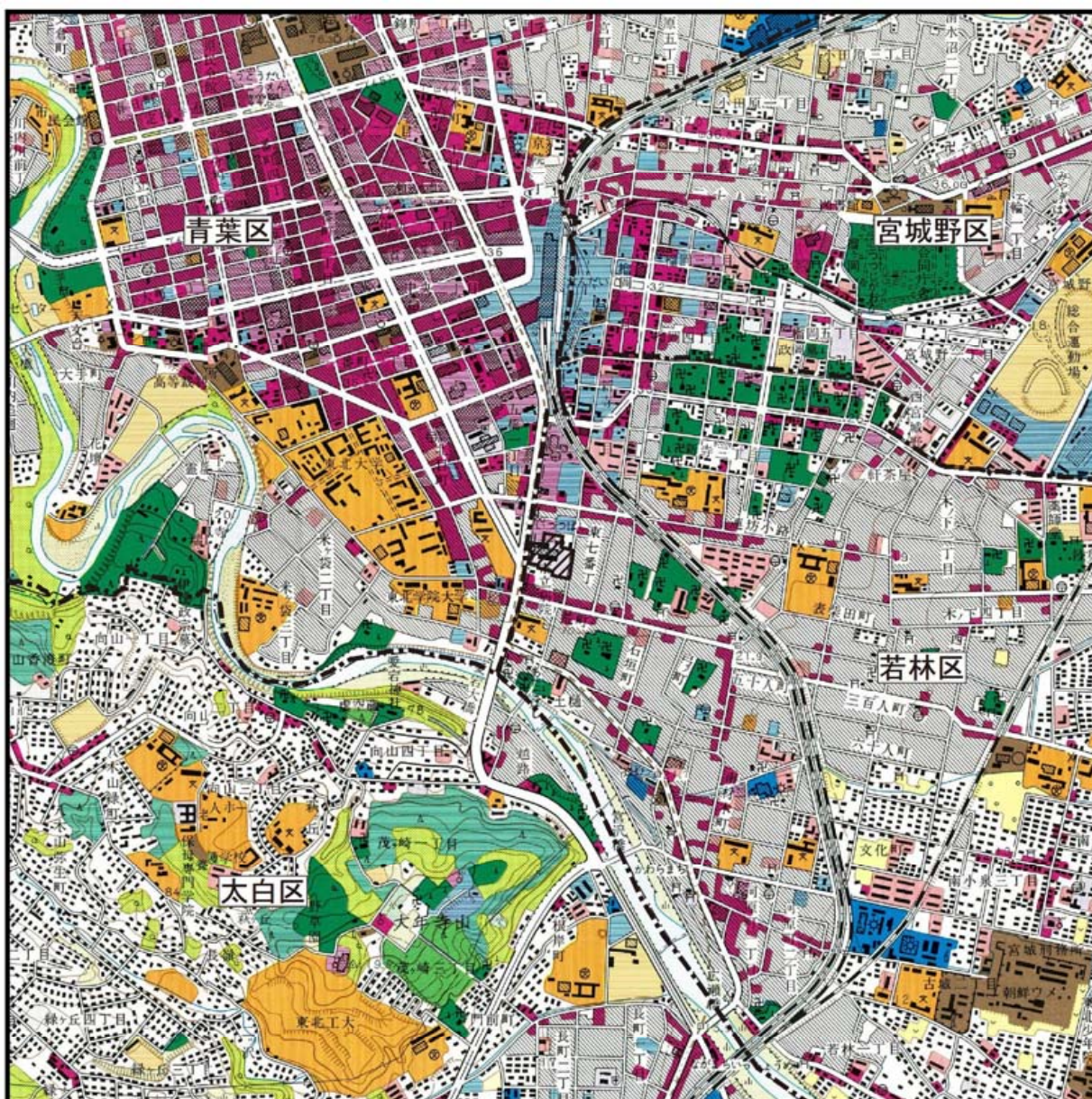
対象事業計画地は、仙台市の中心部に位置し、土地利用は大半が厚生地区で、一部業務地区である。

表 3.2-13 地目別面積の推移(仙台市)

単位：ha

年次	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
農用地	6,591	4,660	4,810	5,830	6,230
森林	45,393	45,378	45,387	45,367	45,347
原野	5	3	3	3	3
水面・河川・水路	2,580	2,489	2,497	2,590	2,608
道路	4,986	4,953	4,963	4,998	5,098
宅地	12,636	12,692	12,724	12,846	12,909
その他	6,163	8,410	8,201	6,951	6,435
合計	78,354	78,585	78,585	78,585	78,630

出典：「平成 23～27 年版宮城県統計年鑑 2011～2015」(宮城県)



凡例

- | | | |
|---|--|---|
|  : 対象事業計画地 |  : 工業地区 |  : 運輸流通施設 |
|  : 区境界線 |  : 公共業務地区 |  : 供給処理施設 |
|  : 一般住宅地区 |  : 文教地区 |  : 防衛施設 |
|  : 中高層住宅地区 |  : 厚生地区 |  : 空地 |
|  : 商業地区 |  : 公園緑地 |  : 変更工事中の区域 |
|  : 業務地区 |  : 運動競技施設 | |

出典:「2万5千分の1 土地利用図仙台」(平成4年10月, 国土地理院)

図 3.2-3 土地利用図



S=1:25,000

0 250 500 1000m

(2) 用途地域

仙台市における都市計画区域の面積は表 3.2-14 に、また、調査範囲の用途地域の指定状況は図 3.2-4 に示すとおりである。

対象事業計画地は、商業地域に位置している。

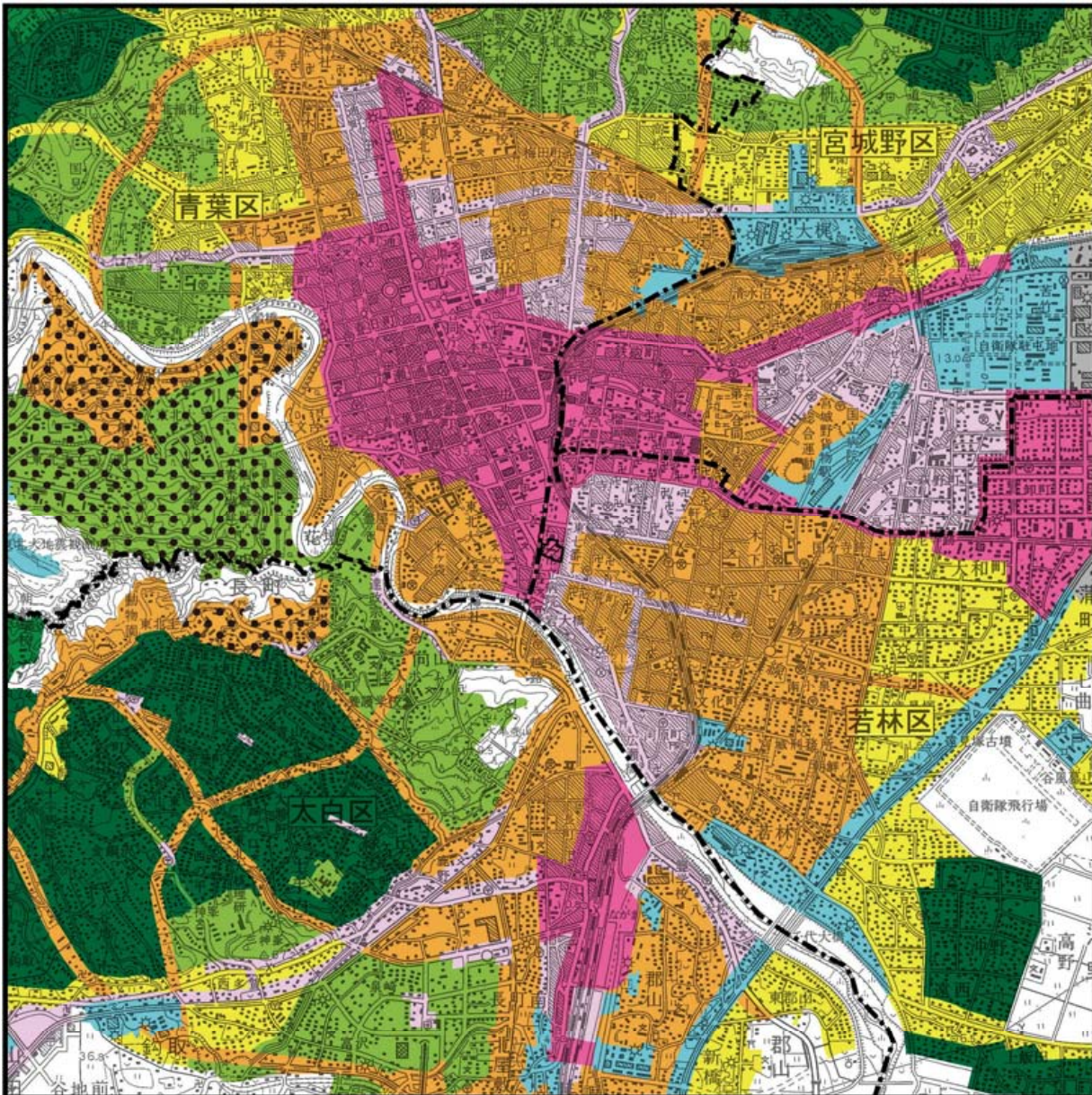
表 3.2-14 仙台市における都市計画区域の面積

単位：ha

種別		面積
都市計画区域		44,293
市街化調整区域		26,258
市街化区域		18,035
用途地域	第一種低層住居専用地域	5,471
	第二種低層住居専用地域	5.9
	第一種中高層住居専用地域	733
	第二種中高層住居専用地域	1,588
	第一種住居地域	2,941
	第二種住居地域	2,533
	準住居地域	64
	近隣商業地域	973
	商業地域	937
	準工業地域	1,100
	工業地域	459
工業専用地域	1,230	

出典：仙台市 HP「都市計画決定一覧(土地利用・市街地開発事業)」(更新日：平成 28 年 12 月 20 日)

<http://www.city.sendai.jp/chiikikekaku/kurashi/machi/kaihatsu/toshikekaku/shosai/tochiriyo.html>



凡例



: 対象事業計画地



: 区境界線



: 第一種低層住居専用地域



: 第二種低層住居専用地域



: 第一種中高層住居専用地域



: 第二種中高層住居専用地域



: 第一種住居地域



: 第二種住居地域



: 近隣商業地域



: 商業地域



: 工業地域



: 工業専用地域



: 特別用途地区(文教地区)



: 指定無し

出典:「仙台市都市計画総括図」(平成28年3月現在, 仙台市)

図 3.2-4 用途地域図



S=1:50,000

0 500 1000 2000m



(3) 周辺開発計画等

調査範囲において、計画または事業中の大規模事業は、表 3.2-15 及び図 3.2-5 に示すとおりである。
調査範囲においては、本事業のほかに、青葉山新キャンパス整備事業や仙台駅周辺における大規模建築物の建設の事業等が計画されている。

表 3.2-15 調査範囲における開発計画等

名称	種別	規模等	工事予定期間
(仮称)仙台駅東口開発計画	大規模建築物の建設の事業 (商業・宿泊・業務施設等)	敷地面積：約 68,000m ² 延床面積：約 82,000m ²	平成 24 年度～平成 30 年度
東北大学青葉山新キャンパス整備事業	学校用地の造成の事業	敷地面積：約 82.9ha	平成 20 年度～平成 24 年度*1 平成 28 年度～平成 31 年度*2
仙台医療センター建替等整備計画	大規模建築物の建設の事業 (病院施設)	敷地面積：56,067m ² 延床面積：61,013m ²	平成 27 年度～平成 28 年度
雨宮キャンパス跡地利用計画	大規模建築物の建設の事業 (商業施設)	敷地面積：約 3.5ha 延床面積：約 83,000m ²	平成 29 年度～平成 31 年度
ヨドバシ仙台第 1 ビル計画	大規模建築物の建設の事業 (商業施設)	敷地面積：15,430m ² 延床面積：約 109,480m ²	平成 28 年度～平成 30 年度

*1：造成工事期間を示す。平成 25 年 4 月より一部供用開始。

*2：一部の造成未着手範囲の造成工事等の期間を示す。平成 32 年 4 月より全体供用開始予定。

出典：「(仮称)仙台駅東口開発計画 環境影響評価書」(東日本旅客鉄道株式会社，平成 25 年 2 月)

「東北大学青葉山新キャンパス整備事業に係る事後調査報告書(第 2 回)」(国立大学法人 東北大学，平成 26 年 10 月)

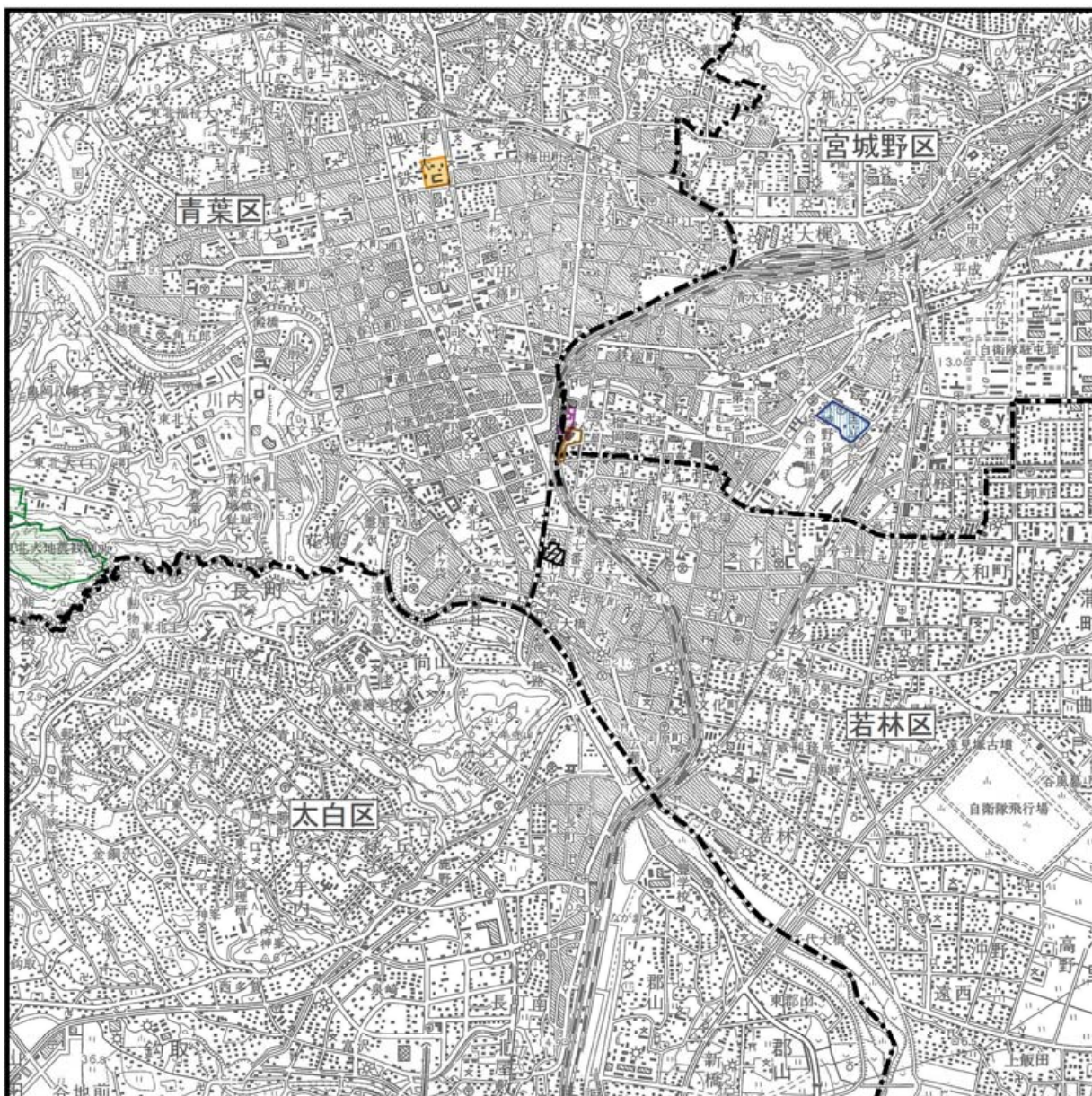
「環境影響評価書 仙台医療センター建替等整備計画」(独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター，平成 27 年 1 月)

「環境影響評価方法書 雨宮キャンパス跡地利用計画」(イオンモール株式会社，平成 28 年 4 月)

「環境影響評価書 ヨドバシ仙台第 1 ビル計画」(株式会社ヨドバシカメラ，平成 28 年 10 月)

(4) 自然公園等の指定

対象事業計画地は、「自然公園法」及び宮城県の「県立自然公園条例」に基づく自然公園に指定されていない。



凡 例








-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : (仮称)仙台駅東口開発計画
-  : 東北大学青葉山新キャンパス整備事業
-  : 仙台医療センター建替等整備計画
-  : ヨドバシ仙台第1ビル計画
-  : 雨宮キャンパス跡地利用計画

図 3.2-5 周辺開発事業位置図



S=1:50,000

0 500 1000 2000m



3.2.3 社会資本整備等

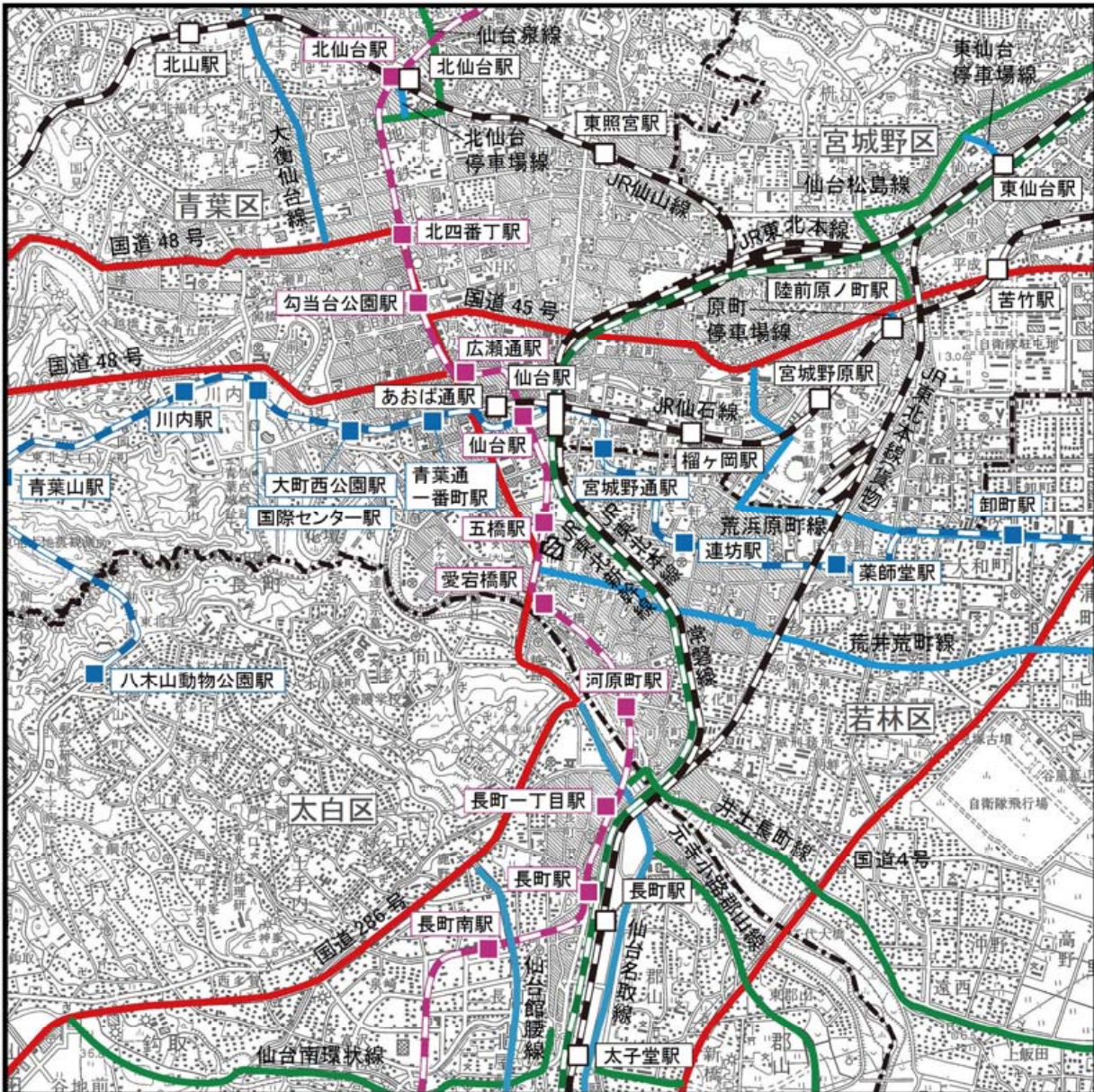
(1) 交通

ア 道路・鉄道等の交通網

調査範囲の交通網の状況は、図 3.2-6 に示すとおりである。

対象事業計画地の周辺には、JR 東北本線、仙台市営地下鉄南北線及び仙台市営地下鉄東西線があり、対象事業計画地西側に隣接して五橋駅(市営地下鉄南北線)、対象事業計画地の北側には仙台駅(JR 東北本線、市営地下鉄南北線及び市営地下鉄東西線)、南側には愛宕橋駅(市営地下鉄南北線)がある。

対象事業計画地の西側に国道 286 号、対象事業計画地の南側には県道荒井荒町線がある。



凡例

- | | | | |
|---|-----------|--|------------------|
|  | : 対象事業計画地 |  | : 鉄道(新幹線) |
|  | : 区境界線 |  | : 鉄道(JR) |
|  | : 国道 |  | : 鉄道(仙台市営地下鉄南北線) |
|  | : 主要地方道 |  | : 鉄道(仙台市営地下鉄東西線) |
|  | : 県道 | | |

図 3.2-6 交通網図



S=1:50,000

0 500 1000 2000m



イ 交通量

(鉄道)

調査範囲における駅ごとの乗車人数の推移は、表 3.2-16、表 3.2-17、図 3.2-7 及び図 3.2-8 に示すとおりである。

対象事業計画地の最寄駅となる仙台駅(JR 東日本)及び五橋駅(市営地下鉄南北線)の平成 26 年度における一日の平均乗車人数は、JR 仙台駅で 84,951 人、市営地下鉄五橋駅で 5,857 人である。

また、平均乗車人数の経年変化を見ると、JR 仙台駅においては平成 23 年度に減少したが、平成 24 年度以降は増加し、平成 26 年度は、過去 10 年間で最も多い乗車人数となっている。また、市営地下鉄五橋駅では、平成 25 年度まで増加したが、その後は減少傾向にある。

表 3.2-16 調査範囲における駅(JR 東日本)ごとの乗車人数の推移(1 日平均乗車人員)

単位：人

駅名	年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
仙台		76,723	76,162	78,915	78,839	77,146	74,672	64,498	80,171	83,540	84,951
長町		6,022	6,050	5,968	6,403	6,562	6,379	6,193	7,006	7,673	7,991
太子堂		—	1,637	[1,774]	2,273	2,487	2,549	2,595	2,869	3,104	3,335
東仙台		3,351	3,270	3,277	3,253	3,159	3,019	2,961	3,161	3,284	3,279
東照宮		2,380	2,423	2,605	2,644	2,616	2,533	2,438	2,735	2,977	3,044
北仙台		3,806	3,926	4,159	4,239	4,304	4,203	4,064	4,277	4,454	4,449
北山		2,786	2,928	2,210	2,219	2,218	2,113	2,115	2,316	2,432	2,430
あおば通		21,200	21,298	21,535	21,587	21,155	20,180	—	19,441	20,461	20,410
榴ヶ岡		2,579	2,505	2,626	2,654	2,681	2,621	—	2,891	2,996	3,110
宮城野原		5,580	5,478	5,701	5,772	5,648	5,429	—	5,244	6,099	6,087
陸前原ノ町		3,644	3,566	3,637	3,618	3,538	3,354	—	3,620	3,881	3,883
苦竹		2,502	2,414	2,407	2,384	2,420	2,334	—	2,458	2,538	2,621

注 1) 「太子堂」駅は平成 19 年 3 月 18 日開業。

2) [] 内数値は参考値である。

3) 平成 23 年度は東日本大震災の影響により運転を見合わせていた区間の駅については掲載していない。

出典：「仙台市統計書 平成 27 年版」(仙台市)

表 3.2-17 調査範囲における駅(市営地下鉄)ごとの乗車人数の推移(1日平均乗車人員)

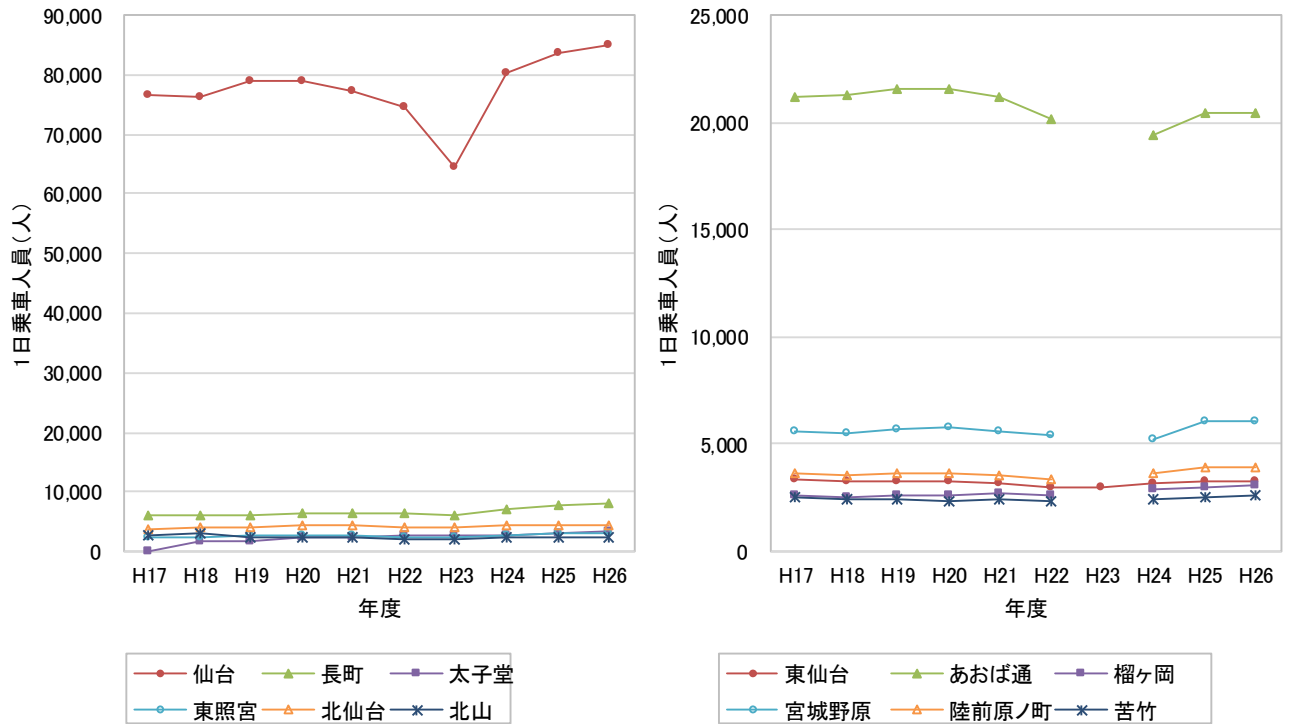
単位：人

駅名	年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
【南北線】						
北仙台		6,441	6,884	7,149	7,229	7,604
北四番丁		6,525	7,035	7,367	7,560	7,787
勾当台公園		12,722	13,724	14,226	14,380	15,138
広瀬通		9,483	10,214	10,462	10,466	10,672
仙台(乗車)		33,505	36,378	37,316	37,156	37,876
仙台(乗換)		—	—	—	—	8,105
五橋		5,647	6,144	6,360	6,209	5,857
愛宕橋		1,816	2,025	2,152	2,163	2,242
河原町		4,310	4,660	4,875	4,914	5,050
長町一丁目		2,691	2,804	2,866	3,162	3,608
長町		5,888	6,188	6,495	6,724	7,220
長町南		10,922	11,492	11,633	11,601	11,762
【東西線】						
八木山動物公園		—	—	—	—	4,451
青葉山		—	—	—	—	2,791
川内		—	—	—	—	2,511
国際センター		—	—	—	—	2,533
大町西公園		—	—	—	—	1,608
青葉通一番町		—	—	—	—	5,303
仙台(乗車)		—	—	—	—	10,728
仙台(乗換)		—	—	—	—	8,521
宮城野通		—	—	—	—	2,040
連坊		—	—	—	—	2,464
薬師堂		—	—	—	—	3,941
卸町		—	—	—	—	2,824

注) 【東西線】は平成 27 年 12 月 6 日開業

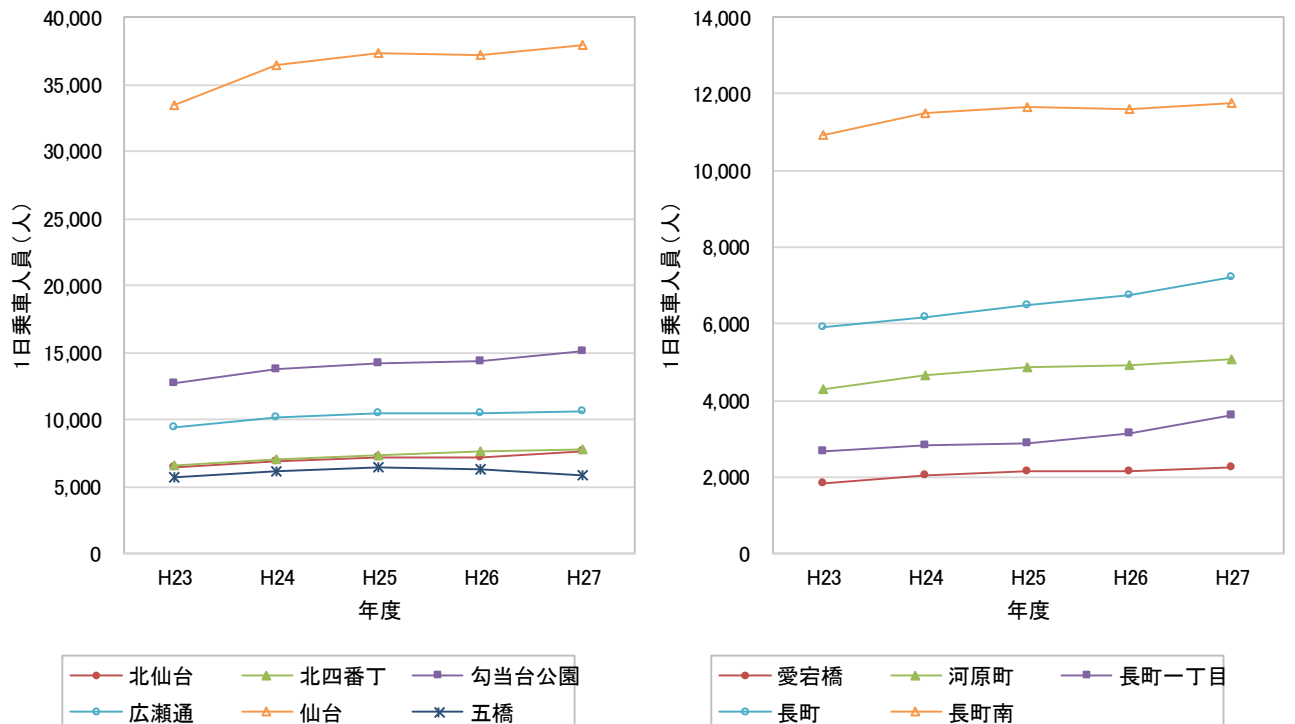
出典：仙台市交通局 HP「地下鉄関連情報(乗車人員一覧)」(閲覧：平成 29 年 3 月)

<https://www.kotsu.city.sendai.jp/subway/kanren.html>



出典：「仙台市統計書 平成 27 年版」(仙台市)

図 3.2-7 調査範囲における駅(JR 東日本)ごとの乗車人数の推移



出典：仙台市交通局 HP「地下鉄関連情報(乗車人員一覧)」(閲覧：平成 29 年 3 月)
<https://www.kotsu.city.sendai.jp/subway/kanren.html>

図 3.2-8 調査範囲における駅(市営地下鉄南北線)ごとの乗車人数の推移

(道路)

対象事業計画地周辺の自動車交通量の調査地点は図 3.2-9 に、平成 25 年の自動車交通量調査結果は表 3.2-18 に示すとおりである。

対象事業計画地が接している市立病院前交差点(No.9)における平成 25 年の 12 時間交通量は 61,091 台であり、平成 20 年に対する平成 25 年の交通量伸率は 1.04 倍である。

表 3.2-18(1) 自動車交通量調査結果(平成 25 年, 平日, 仙台市)(1/2)

No.	交差点名称	12 時間交通量(台)						12 時間 交通量伸率
		二輪車	小型 貨物車	乗用車	大型 貨物車	バス	自動車 類 計	H25/H20
青葉区								
1	宮町一丁目	847	4,478	23,480	1,663	930	30,551	0.96
2	花京院	1,008	4,418	25,762	1,896	1,130	33,206	0.96
3	宮城野橋	1,065	4,249	24,557	1,012	1,138	30,956	0.99
4	仙台駅前	531	1,145	18,776	431	2,920	23,272	0.93
5	錦町公園前	2,793	10,997	63,162	3,093	1,613	78,865	0.95
6	中央一丁目	998	3,645	26,765	1,375	5,218	37,003	0.89
7	バスプール前	1,028	3,473	24,856	1,289	3,842	33,460	0.92
8	五橋一丁目	1,081	5,467	29,425	2,555	2,154	39,601	0.93
9	市立病院前	2,036	7,895	50,166	1,753	1,277	61,091	1.04
10	愛宕大橋	1,874	7,138	44,505	1,653	1,072	54,368	0.95
11	県庁市役所前	1,951	6,028	45,520	1,467	3,375	56,390	0.97
12	本町二丁目	1,900	7,895	45,668	2,324	4,106	59,993	0.91
13	中央三丁目	2,061	6,730	44,093	1,631	4,065	56,519	0.96
14	春日町	1,065	3,505	23,660	1,052	1,294	29,511	0.94
15	東北公済病院前	1,528	5,222	34,413	1,951	1,471	43,057	0.96
16	晩翠草堂前	1,130	2,946	23,372	991	981	28,290	0.95
17	市民会館前	650	2,352	15,818	692	1,127	19,989	0.98
18	西公園前	1,336	3,792	32,166	2,196	861	39,015	0.93
19	大町	1,390	3,659	26,534	1,753	854	32,800	0.88
20	中央二丁目	1,672	5,283	35,047	2,334	1,598	44,262	—
宮城野区								
21	仙台駅東口(ロータリー前)	400	1,005	9,143	260	254	10,662	0.89
22	榴岡二丁目	443	2,055	13,319	478	371	16,223	0.90
23	小田原弓ノ町	686	5,226	23,337	1,852	579	30,994	—
24	二十人町	541	2,616	14,497	590	93	17,796	—
25	宮城野二丁目	482	5,540	24,232	3,714	650	34,136	—

注 1) 表中の番号は図 3.2-9 の番号に対応する。

2) 平成 20 年に調査が行われていない交差点は、「交通量伸率」を掲載していない。

出典：「交差点交通量調査データ(平成 20,25 年度)」(仙台市都市整備局交通政策課)

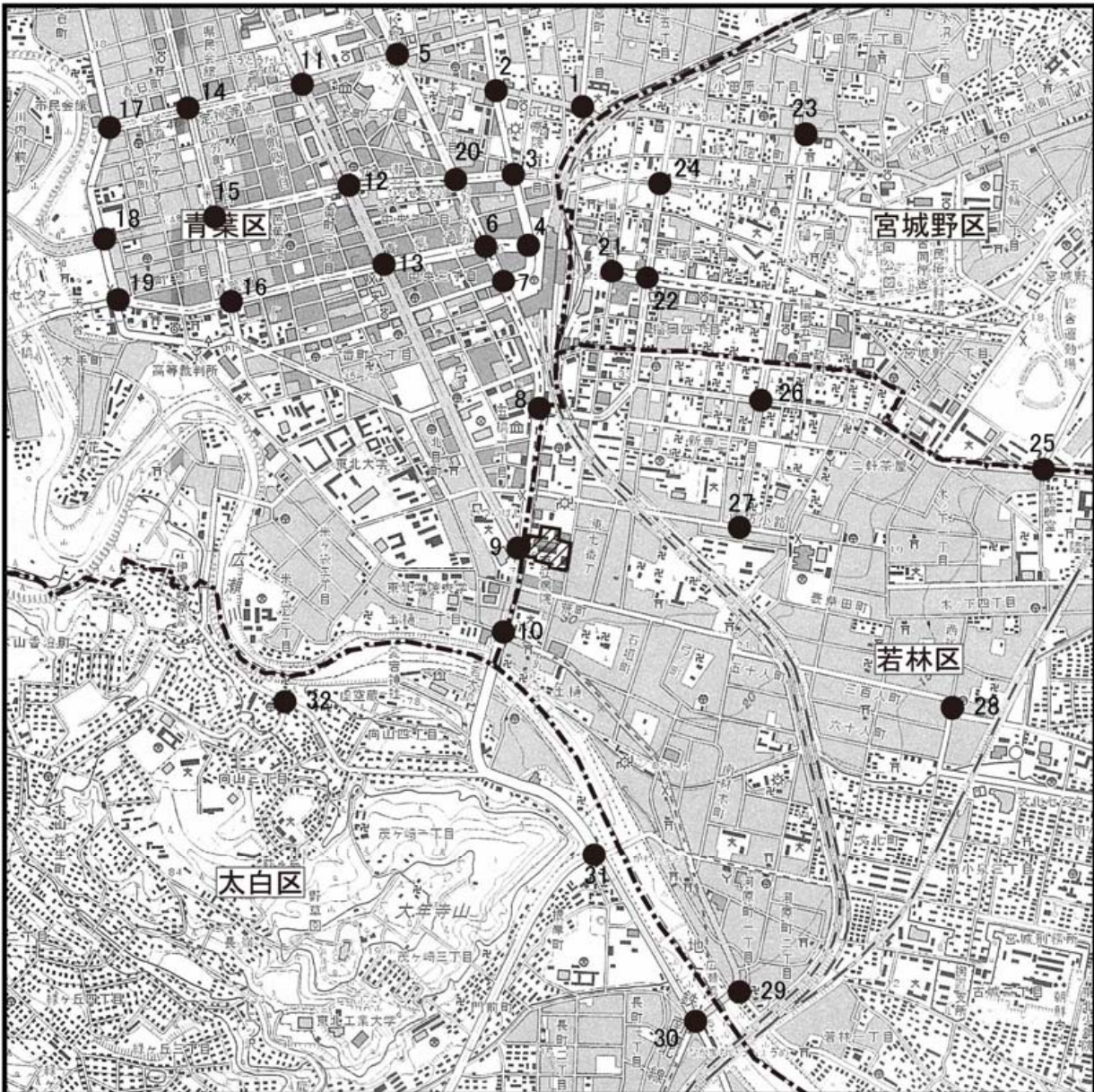
表 3.2-18(2) 自動車交通量調査結果(平成 25 年, 平日, 仙台市)(2/2)

No.	交差点名称	12 時間交通量(台)						12 時間 交通量伸率
		二輪車	小型 貨物車	乗用車	大型 貨物車	バス	自動車 類 計	H25/H20
若林区								
26	新寺三丁目	614	6,101	24,875	3,439	705	35,120	0.99
27	連坊小路	404	2,374	12,847	764	187	16,172	1.01
28	保春院前丁郵便 局前	374	2,269	11,044	248	264	13,825	1.10
29	河原町二丁目	991	3,670	19,444	1,559	291	24,964	1.02
太白区								
30	広瀬橋	1,467	5,113	28,721	1,664	320	35,818	1.01
31	宮沢橋	2,397	7,969	44,464	2,405	678	55,516	1.01
32	向山二丁目	945	1,796	9,433	221	382	11,832	1.10




注 1) 表中の番号は図 3.2-9 の番号に対応する。

2) 平成 20 年に調査が行われていない交差点は, 「交通量伸率」を掲載していない。

出典: 「交差点交通量調査データ(平成 20,25 年度)」(仙台市都市整備局交通政策課)

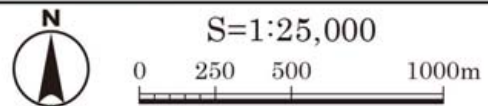


凡 例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 交差点交通量調査地点(1~32)

出典:「交差点交通量調査データ(平成20,25年度)」(仙台市都市整備局交通政策課)

図 3.2-9 交通量調査地点図



(2) 上水道

仙台市の水道施設状況及び水道普及状況の推移は表 3.2-19 及び表 3.2-20 に示すとおりである。また、仙台市の上水道の配水区域及び配水系統図は図 3.2-10 及び図 3.2-11 に示すとおりである。

仙台市においては、給水人口の大部分を上水道でまかなっており、平成 26 年度の水道普及率は 99.8% となっている。

また、仙台市における水道の給水戸数及び給水人口は年々増加している。普及率は横ばい傾向である。

対象事業計画地及びその周辺は全域配水区域になっており、「釜房ダム」を取水源とし、「茂庭浄水場」から配水されている。

表 3.2-19 水道施設状況(平成 26 年度, 仙台市)

項目	箇所数 (箇所)	計画給水人口又は 確認時給水人口(人)	給水人口 (人)
上水道	1	1,033,000	1,046,272
簡易水道	0	0	0
専用水道(自己水源のみによるもの)	19	7,500	1,611
専用水道(上記以外のもの)	42	14,518	3,444
合計	61	1,038,576	1,042,903
行政区域内総人口(人)	1,050,296		
普及率(%)	99.8		

注 1) (普及率) = (給水人口) / (行政区画内総人口) × 100

2) 「給水人口又は確認時給水人口」及び「給水人口」の合計は、「上水道」、「簡易水道」、「専用水道(自己水源のみによるもの)」の合計を示す。

出典：宮城県 HP「宮城県の水道」(閲覧：平成 29 年 3 月)

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/shoku-k/miyaginosuidou.html>

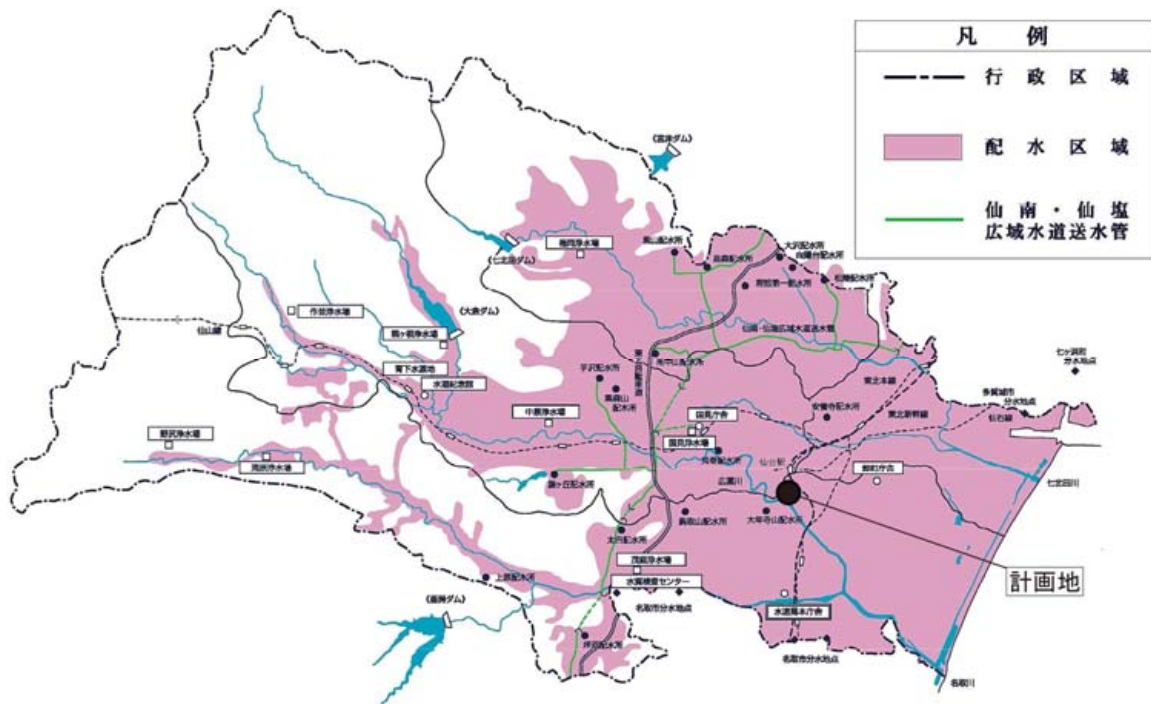
表 3.2-20 水道普及状況の推移(仙台市)

年次	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
給水戸数(戸)	461,047	468,910	475,324	483,243	489,394
給水人口(人)	1,019,713	1,028,015	1,037,351	1,045,133	1,049,573
普及率(%)	99.5	99.6	99.6	99.6	99.6

注 1) (普及率) = (給水人口) / (給水区域内人口) × 100

2) 「給水戸数」及び「給水人口」には仙台市水道局の給水エリアである富谷町の一部を含む。

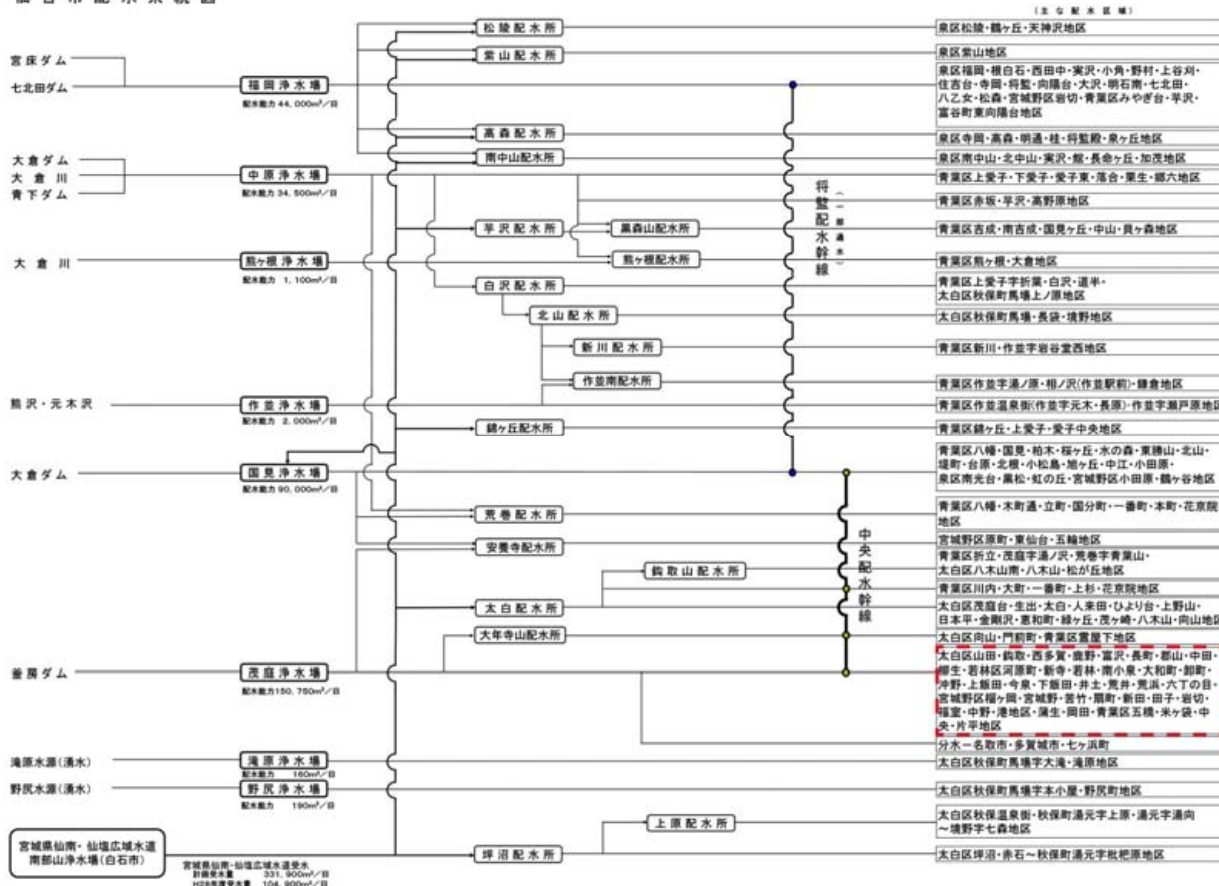
出典：「仙台市統計書(平成 27 年版)」(仙台市)



出典：「事業概要」(平成 28 年 4 月, 仙台市水道局)

図 3.2-10 配水区域図(仙台市)

仙台市配水系統図



注) 図内の赤点線が対象事業計画地の配水区域
出典：「事業概要」(平成 28 年 4 月, 仙台市水道局)

図 3.2-11 配水系統図(仙台市)

(3) 下水道

仙台市の汚水処理施設ごとの普及率は表 3.2-21、下水道普及率等の推移は表 3.2-22 に示すとおりである。

仙台市における平成 27 年度の汚水処理人口普及率は、公共下水道で 98.0%、汚水処理施設全体で 99.5%に達している。

平成 22 年度から平成 26 年度までの 5 年間の推移を見ると、行政区域人口の増加とともに、処理区域人口も増加している。下水道普及率については横ばい傾向である。また、処理量については、東日本大震災が発生した平成 23 年度に 1 日あたり約 34,000m³(約 8%)減少したが、その後は増加している。

対象事業計画地及びその周辺は、図 3.2-12 及び図 3.2-13 に示すとおり南蒲生処理区(合流区域)に位置している。汚水等は南蒲生浄化センターで処理され、太平洋に放流されている。

表 3.2-21 汚水処理施設ごとの普及率(平成 27 年 4 月 1 日現在)

項目	処理区域内人口(人)	汚水処理人口普及率(%)	行政人口(人)
公共下水道	1,029,585	98.0	1,050,296
農業集落排水施設	5,448	0.5	
地域下水道	4,476	0.4	
公管理浄化槽	4,609	0.4	
合併処理浄化槽	1,242	0.1	
合計	1,045,360	99.5	

注) [汚水処理人口普及率] = [処理区域内人口] / [行政人口] × 100

出典: 「仙台市下水道マスタープラン ～くらしを、地球を、未来を支え続ける仙台の下水道～」(平成 27 年 9 月, 仙台市)

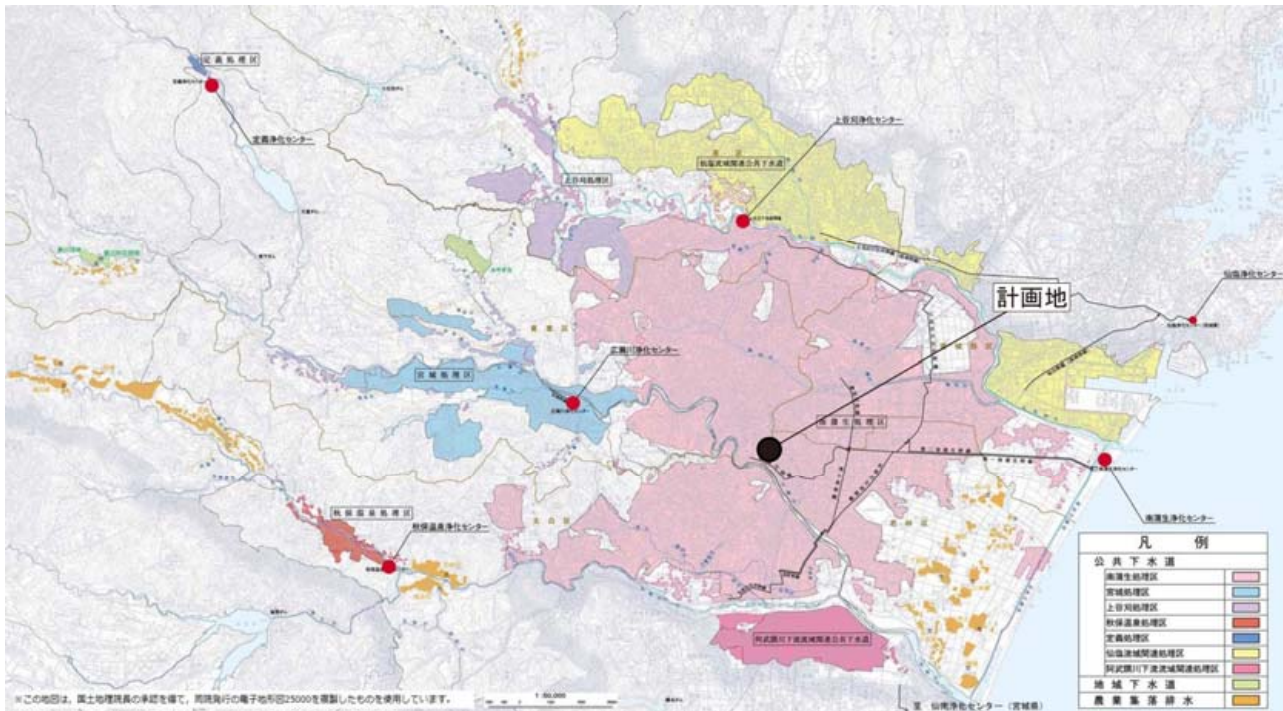
表 3.2-22 下水道普及率等の推移(各年 3 月 31 日現在, 仙台市)

年次	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
行政区域人口(人)	1,021,636	1,029,407	1,038,522	1,046,192	1,050,296
処理区域人口(人)	1,014,343	1,022,706	1,032,080	1,039,958	1,044,118
下水道普及率(%)	99.3	99.3	99.4	99.4	99.4
処理量(m ³ /日)	413,942	379,935	391,918	431,634	425,124

注 1) [下水道普及率] = [処理区域人口] / [行政区域人口] × 100

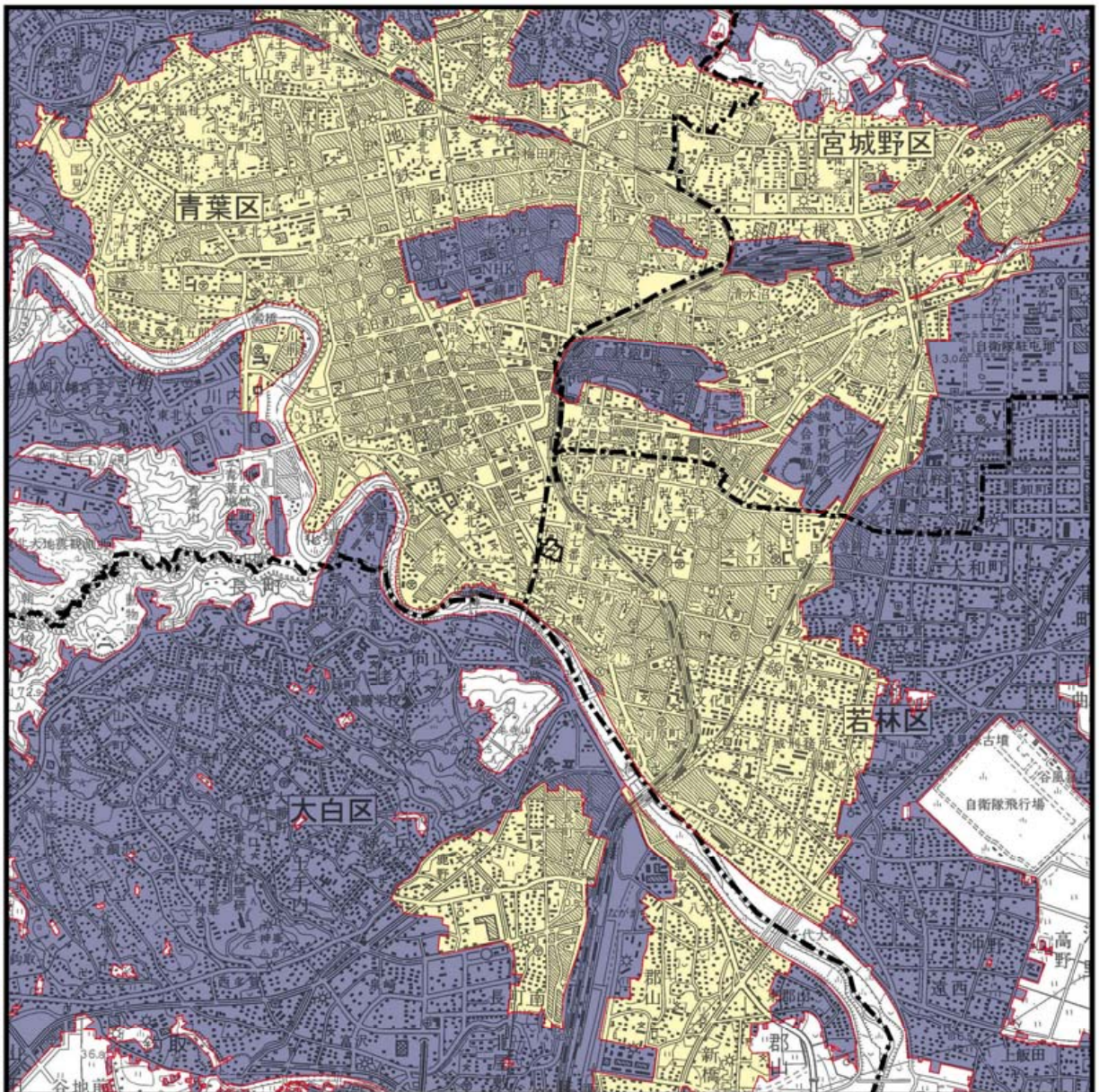
2) 処理区域人口に合併処理浄化槽は含まれていない。

出典: 「仙台市統計書(平成 27 年版)」(仙台市)



出典：仙台市 HP「もっと知りたい下水道（仙台市の下水道施設）」（更新：平成 29 年 3 月）
<http://www.city.sendai.jp/kurashi/machi/lifeline/gesuido/gesuido/gaiyo/gesuido/gesuido/index.html>

図 3.2-12 下水道汚水処理概要図

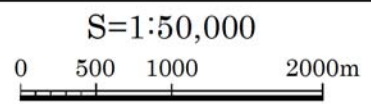


凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 合流式処理区域
-  : 分流式処理区域

出典:「仙台市都市計画情報インターネット提供サービス(下水道処理区域)」
http://www2.wagamachi-guide.com/sendai_tokei/

図 3.2-13 下水道処理区域



(4) 工業用水

宮城県企業局が行う工業用水道事業のうち調査範囲に係る事業は、図 3.2-14 及び表 3.2-23 に示すとおり「仙塩工業用水道事業」及び「仙台圏工業用水道事業」である。

「仙塩工業用水道事業」は、昭和 36 年 11 月から仙塩地区への給水が開始され、地盤沈下が顕著な仙台市苦竹地区等においては、地下水に代わる水源としての大きな役割を果たしている。また、平成 6 年 4 月からは、仙台市泉区及び富谷町(現 富谷市)成田地区への給水を開始している。

「仙台圏工業用水道事業」は、仙台港背後地の工業開発により既設の「仙塩工業用水道事業」のみでは需要に応ずる余力がなくなることが見込まれたことから、昭和 51 年 10 月から給水を開始している。仙台港背後地のほか、名取市及び利府町の企業にも給水している。



出典：宮城県 HP 「工業用水給水エリア」
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ko-suidou/area.html>

図 3.2-14 工業用水事業の概況図

表 3.2-23 工業用水道事業の概要

区分	仙塩工業用水道事業	仙台圏工業用水道事業
水源	一級河川名取川水系大倉川(大倉ダム)	一級河川名取川水系碁石川(釜房ダム)
取水	広瀬川四ッ谷堰(仙台市青葉区折立郷六) 大倉ダム放流水 一日最大 100,000m ³	名取川頭首工(名取市高館熊野堂) 釜房ダム放流水 (取水量)一日最大 100,000m ³
給水能力	一日最大 100,000m ³	一日最大 100,000m ³
水質等	(水温)摂氏 1 度～25 度 (濁度)10 度以下 (水素イオン濃度)PH6.0～8.0 (総硬度)120mg/リットル以下	原水供給
給水区域	仙台市・塩竈市・多賀城市・七ヶ浜町・ 利府町・富谷町・大和町	仙台市・多賀城市・七ヶ浜町・名取市・ 利府町

出典：宮城県 HP「工業用水供給事業」(更新：平成 29 年 3 月)
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/suido-kanri/>

(5) 農業用水

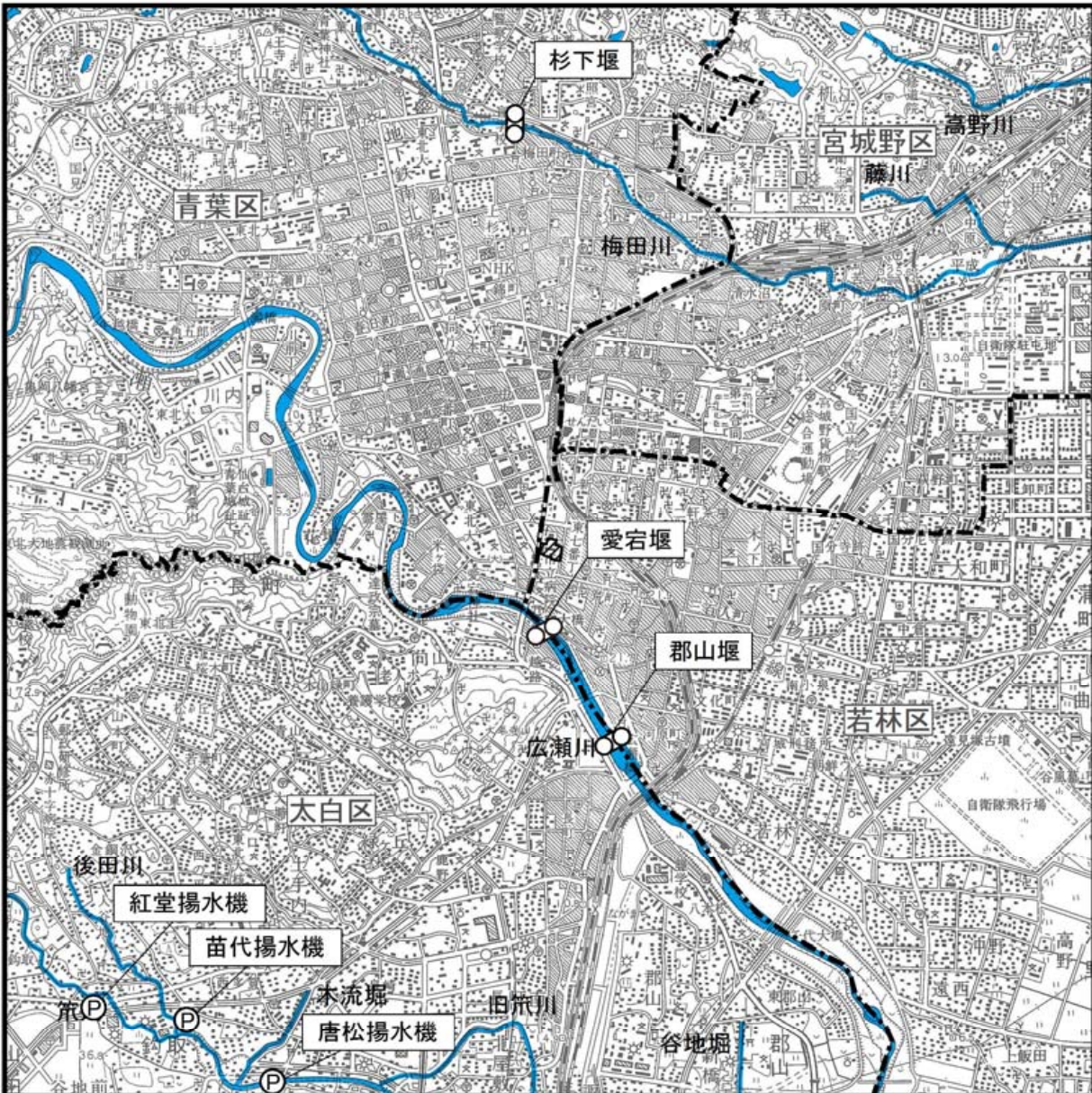
調査範囲では、広瀬川、梅田川及び策川に農業用の堰や揚水機が設置されている。施設概要は表 3.2-24 に、位置図は図 3.2-15 に示すとおりである。

「農業用水施設台帳(河川取水施設)改訂五版」(平成 20 年 3 月、宮城県)によると、広瀬川には愛宕堰及び郡山堰、梅田川には杉下堰、策川には唐松揚水機、苗代揚水機及び紅堂揚水機がある。その取水量は、広瀬川の愛宕堰で普通期 6.0450m³/秒、代掻き期 7.4250m³/秒、郡山堰で普通期 0.1800m³/秒、代掻き期 0.1610m³/秒、梅田川の杉下堰で普通期、代掻き期ともに 0.2000m³/秒などとなっている。

表 3.2-24 農業用水取水施設の概要

河川名	施設名	所在地	取水量(m ³ /秒)		施設所有者	施設管理者
			普通期	代掻き期		
広瀬川	愛宕堰	仙台市若林区土樋	6.0450	7.4250	仙台市	仙台東土地改良区
	郡山堰	仙台市青葉区根岸	0.1800	0.1610	仙台市	郡山水利組合
梅田川	杉下堰	仙台市青葉区梅田町	0.2000	0.2000	四ッ谷堰協会	四ッ谷堰協会
策川	唐松揚水機	仙台市太白区富沢字上野東	0.0110 [*]	0.0110 [*]	仙台市	苗代堰水利組合
	苗代揚水機	仙台市太白区富田字八幡東	0.0150 [*]	0.0100 [*]	富田生産組合	富田生産組合
	紅堂揚水機	仙台市青葉区鉤取字町	0.1000 [*]	0.1000 [*]	紅堂水利組合	紅堂水利組合

※ 農計資料書からの転記や、推定値(代掻き期：1.5m³/s/300ha、普通期：1.0m³/s/300ha)を表す。
 出典：「農業用水施設台帳(河川取水施設)改訂五版」(平成 20 年 3 月、宮城県農林水産部農村振興課)



凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 河川・湖沼
-  : 堰
-  : 揚水機場

出典:「農業用水施設台帳(河川取水施設)改定五版」(平成20年3月 宮城県農林水産部農村振興課)
 宮城県HP「農業用水河川取水施設図」(更新:平成24年9月)
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/totikaikisodaityou.html>

図 3.2-15 河川取水施設図



S=1:50,000

0 500 1000 2000m

(6) 漁業権

仙台市には2つの漁業協同組合が設置されており、漁業権が設定されている河川は表 3.2-25 に示すとおりである。調査範囲では、広瀬川に第5種共同漁業(内水面)の漁業権が設定されている。なお、調査範囲で漁業権が設定されている湖沼はない。

表 3.2-25 内水面漁業協同組合と漁業権が設定されている河川

組合名	漁業権が設定されている河川
仙台市漁業協同組合	井土浦
広瀬名取川漁業協同組合	名取川, 前川, 立野川, 碁石川, 北川, 宍戸川, 本砂金川, 小屋の沢川, 広瀬川, 新川, 大倉川, 矢楨沢, 横川

出典：宮城県 HP「宮城県内水面漁業調整規則について」(更新：平成24年9月)
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/suishin/naisuikisoku.html>

(7) 廃棄物処理施設等

仙台市のごみ排出量の推移は、表 3.2-26 に示すとおりである。

仙台市のごみ排出量は、平成23年度から減少を続け、平成27年度においては381,036tであった。

ごみ処理の内訳は、ほとんどが焼却であり、約1割が資源化されている。仙台市においては、生活ごみは委託収集して処理しているが、事業ごみについては排出者の責務とし、自ら搬入出来ないものは許可業者による収集体制となっている。

仙台市における廃棄物処理施設は表 3.2-27 に示すとおりである。

調査範囲には市町村ごみ処理施設及び産業廃棄物処理業者はない。

表 3.2-26 ごみ排出量の推移(仙台市)

年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
人口(人)		1,049,493	1,060,877	1,068,511	1,073,242	1,082,185
ごみ総量(t)		412,717	393,848	390,383	385,863	381,036
処理内訳(t)	焼却	346,784	340,319	336,897	333,424	329,294
	埋立	17,884	5,901	4,842	4,740	4,596
	資源化	48,049	47,628	48,644	47,699	47,146
	計	412,717	393,848	390,383	385,863	381,036

出典：「平成28年度仙台市環境局事業概要」(平成28年8月, 仙台市環境局)

表 3.2-27 市町村ごみ処理場概要

施設名	所在地	敷地面積 (m ²)	炉形式	処理能力
焼却施設				
今泉工場	若林区今泉字上新田 103	90,630m ²	全連続燃焼式ストーカ・ ロータリーキルン炉	600t/24h (200t/24h×3 炉)
葛岡工場	青葉区郷六字葛岡 57-1	95,481m ²	全連続燃焼式ストーカ炉	600t/24h (300t/24h×2 炉)
松森工場	泉区松森字城前 135	33,924m ²	全連続燃焼式ストーカ炉	600t/24h (200t/24h×3 炉)
粗大ごみ処理施設				
今泉粗大ごみ処理施設	若林区今泉字上新田 103(今泉工場敷地内)	—	—	120t/5h (せん断式 90t/5h(45t/5h ×2 基), 回転式 30t/5h)
葛岡粗大ごみ処理施設	青葉区郷六字葛岡 57-1(葛岡工場敷地内)	—	—	140t/5h (せん断式 70t/5h(35t/5h ×2 基), 回転式 70t/5h)

出典：「平成 28 年度仙台市環境局事業概要」(平成 28 年 8 月, 仙台市環境局)

3.2.4 環境の保全等についての配慮が特に必要な施設等

調査範囲の学校、病院、社会福祉施設等は、表 3.2-28 及び図 3.2-16 に示すとおりであり、対象事業計画地の南側には福祉施設がある。

表 3.2-28(1) 配慮が必要な施設等(1/4)

No.	施設名	No.	施設名
幼稚園		学校	
1	おたまや幼稚園	13	五橋中学校
2	聖愛幼稚園	14	東華中学校
3	東二番丁幼稚園	15	宮城野中学校
4	清水幼稚園	16	八軒中学校
5	東岡幼稚園	17	南小泉中学校
6	聖ウルスラ学院英智幼稚園	18	聖ウルスラ学院英智中学校
7	聖和幼稚園	19	愛宕中学校
8	小さき花幼稚園	20	宮城県工業高等学校
9	古城幼稚園	21	常盤木学園高等学校
10	ますみ幼稚園	22	仙台大志高等学校
学校		23	仙台育英学園高等学校
1	東二番丁小学校	23	秀光中等教育学校
2	立町小学校	24	宮城県仙台第一高等学校
3	東六番丁小学校	25	宮城県仙台二華中学校・高等学校
4	片平丁小学校	26	聖ウルスラ学院英智高等学校
5	榴岡小学校	27	聖和学園高等学校
6	原町小学校	28	宮城県仙台三桜高等学校
7	南材木町小学校	29	宮城県仙台南山高等学校
8	荒町小学校	30	宮城県仙台南高等学校
9	連坊小路小学校	31	東北学院大学
10	古城小学校	32	東北大学
11	聖ウルスラ学院英智小学校	33	仙台青葉学院短期大学
12	向山小学校	34	東北工業大学

注) 表中の番号は図 3.2-16 の番号に対応する。

出典：仙台市 HP「公共施設案内」（閲覧：平成 29 年 3 月）

<http://www.city.sendai.jp/kurashi/shisetsu/kokyo/index.html>

「青葉区ガイド」（平成 28 年 4 月，仙台市）「宮城野区ガイド」（平成 29 年 3 月，仙台市）

「若林区ガイド」（平成 28 年 4 月，仙台市）「太白区ガイド」（平成 28 年 3 月，仙台市）

「宮城県病院名簿」（平成 28 年 10 月 1 日現在，宮城県保健福祉部医療整備課）

表 3.2-28(2) 配慮が必要な施設等(2/4)

No.	施設名	No.	施設名
病院		保育所・認定こども園	
1	医療法人財団明理会イムス明理会仙台総合病院	21	根岸保育所
2	貝山中央病院	22	向山保育所
3	J R仙台病院	23	ますみ保育園
4	東北公済病院	24	認定向山こども園
5	安田病院	文化施設	
6	河原町病院	1	市民図書館
7	仙台中央病院	1	せんだいメディアテーク
8	仙台市立病院	2	榴岡図書館
保育所・認定こども園		2	仙台市生涯学習支援センター（旧：中央市民センター）
1	青葉保育園	3	若林図書館
2	かたひら保育園	3	若林区文化センター
3	春日町マザーズチャイルドセンター	3	若林区中央市民センター
4	愛隣こども園	4	グリーンハウス勾当台
5	支倉保育所	5	野草園
6	コスモス大手町保育園	6	南材コミュニティ・センター
7	メリーポピンズエスパル仙台ルーム	7	古城コミュニティ・センター
8	認定こども園仙台YMCA幼稚園	8	連坊コミュニティ・センター
9	五城保育園	9	連坊コミュニティ・センター（別館）
10	原町すいせん保育所	10	長町コミュニティ・センター
11	保育園ワタキューキンダーハイム	11	緑ヶ丘コミュニティ・センター
12	小田原ことりのうた保育園	12	向山コミュニティ・センター
13	榴岡はるかぜ保育園	13	仙台市民会館
14	（仮称）もりのいえほいくえん	14	戦災復興記念館
15	仙台保育園	15	仙台サンプラザ
16	穀町保育園	16	青葉区中央市民センター
17	能仁保児園	17	片平市民センター
18	ダーナ保育園	18	榴ヶ岡市民センター
19	河原町すいせん保育所	19	荒町市民センター
20	仙台こども保育園	20	市民活動サポートセンター

注) 表中の番号は図 3.2-16 の番号に対応する。

出典：仙台市 HP「公共施設案内」（閲覧：平成 29 年 3 月）

<http://www.city.sendai.jp/kurashi/shisetsu/kokyo/index.html>

「青葉区ガイド」（平成 28 年 4 月，仙台市）「宮城野区ガイド」（平成 29 年 3 月，仙台市）

「若林区ガイド」（平成 28 年 4 月，仙台市）「太白区ガイド」（平成 28 年 3 月，仙台市）

「宮城県病院名簿」（平成 28 年 10 月 1 日現在，宮城県保健福祉部医療整備課）

表 3.2-28(3) 配慮が必要な施設等(3/4)

No.	施設名	No.	施設名
文化施設		福祉施設	
21	エル・パーク仙台	16	ここさいむら小田原
22	エル・ソーラ仙台	16	ここみショートステイ小田原
23	野外音楽堂(勾当台公園)	16	看護小規模多機能ここさいむら小田原
24	野外音楽堂(榴岡公園)	17	ゆうゆう(結遊)
25	緑水庵	18	GENKI NEXT 仙台小田原
26	仙庵	19	ダーチャ榴岡
27	茂ヶ崎庵	20	株式会社中川デイサービス NAKAGAWA
28	歴史民俗資料館	21	榴岡デイサービスセンター
29	晩翠草堂	22	サテライトケアセンター榴ヶ岡通所介護事業所
30	伊達政宗公霊屋瑞鳳殿	23	特定非営利活動法人ゆうあんどあい
福祉施設		24	榴岡(地域包括支援センター)
1	介護予防センター 早稲田イーライフ青葉	24	でんでん宮城いきいきネットワーク
2	青葉区社会福祉協議会	25	リハビリ特化型デイサービスカラダラボ宮城野
3	宮城県柔道整復師会 仙台市民会館会議室	26	清水沼デイサービスセンター
4	デイサービス定禅寺	26	J&B
5	西公園ハーモニーデイサービス	26	ケアハウス J&B
6	デイサービスセンターあんずハウス西公園	27	デイサービスはらのまち
7	大町デイサービスセンター	28	原町(老人憩いの家)
8	バイタルケア大町デイサービスセンターさふらの家	29	夢のふれあい村
9	有料老人ホームクローバーズ・ピア本町	30	連坊小路グループホーム・スカイ
10	デイサービスセンタープレイス	30	連坊小路デイサービス・スカイ
11	バイタルケア花壇デイサービスセンターさふらの家	31	ハート&ドリーム
12	若林きみ記念	32	デイサービスセンターこもれびの里東七番丁
13	ハート五橋	33	リハビリステーション荒町
14	五橋(地域包括支援センター)	33	ここみショートステイ荒町
14	仙台市社会福祉協議会福祉プラザ	34	杜の院デイサービスセンター
15	アルテイル宮町	35	連坊(老人憩いの家)
16	グループホームここさいむら小田原	36	デイサービス連坊・音楽館

注) 表中の番号は図 3.2-16 の番号に対応する。

出典：仙台市 HP「公共施設案内」(閲覧：平成 29 年 3 月)

<http://www.city.sendai.jp/kurashi/shisetsu/kokyo/index.html>

「青葉区ガイド」(平成 28 年 4 月, 仙台市) 「宮城野区ガイド」(平成 29 年 3 月, 仙台市)

「若林区ガイド」(平成 28 年 4 月, 仙台市) 「太白区ガイド」(平成 28 年 3 月, 仙台市)

「宮城県病院名簿」(平成 28 年 10 月 1 日現在, 宮城県保健福祉部医療整備課)

表 3.2-28(4) 配慮が必要な施設等(4/4)

No.	施設名	No.	施設名
福祉施設		福祉施設	
37	デイサービスメロディ	53	リハビリステーション青山
38	住宅型有料老人ホームつくし	53	ショートステイここさいむら青山
38	デイサービスセンターなずな	54	グループホーム萩ヶ丘
39	木ノ下デイサービスセンターコスモス	55	向山（老人憩いの家）
40	バイタルケア若林デイサービスセンターさふらの家	56	サン・つばき
41	ももの木デイサービス	56	デイサービスセンター サン・つばき
42	若林区社会福祉協議会	57	ネクサスコート愛宕
43	テルウェル五十人町ひなたぼっこ	58	愛宕橋（地域包括支援センター）
43	テルウェルグループホームひなたぼっこ	59	せせらぎ2
44	アースサポート河原町	60	たいはく宅老所せせらぎ（休止中）
45	南材（老人憩いの家）	61	SPA NAKAKAWA
46	河原町病院あんずデイサービス	62	特別養護老人ホーム大年寺山ジェロントピア
46	内科河原町病院あんずショートステイ	63	こ〜ぶのお家緑ヶ丘デイサービスセンター
47	河原町（地域包括支援センター）	64	緑ヶ丘（老人憩いの家）
48	バイタルケア河原町デイサービスセンターさふらの家	65	やすらぎデイ長嶺
49	向山デイサービス（休止中）	65	グループホームなんてん長嶺荘
50	エバーグリーン・ヤギヤマ	66	デイサービスもんぜん
50	介護老人保健施設エバーグリーン・ヤギヤマ	67	リハビリケアこまつ
51	（仮称）グループホームあたごの杜	68	ベネッセデイサービスセンター長町
52	デイサービスセンターにこトピア向山の家	68	まどか長町

注) 表中の番号は図 3.2-16 の番号に対応する。

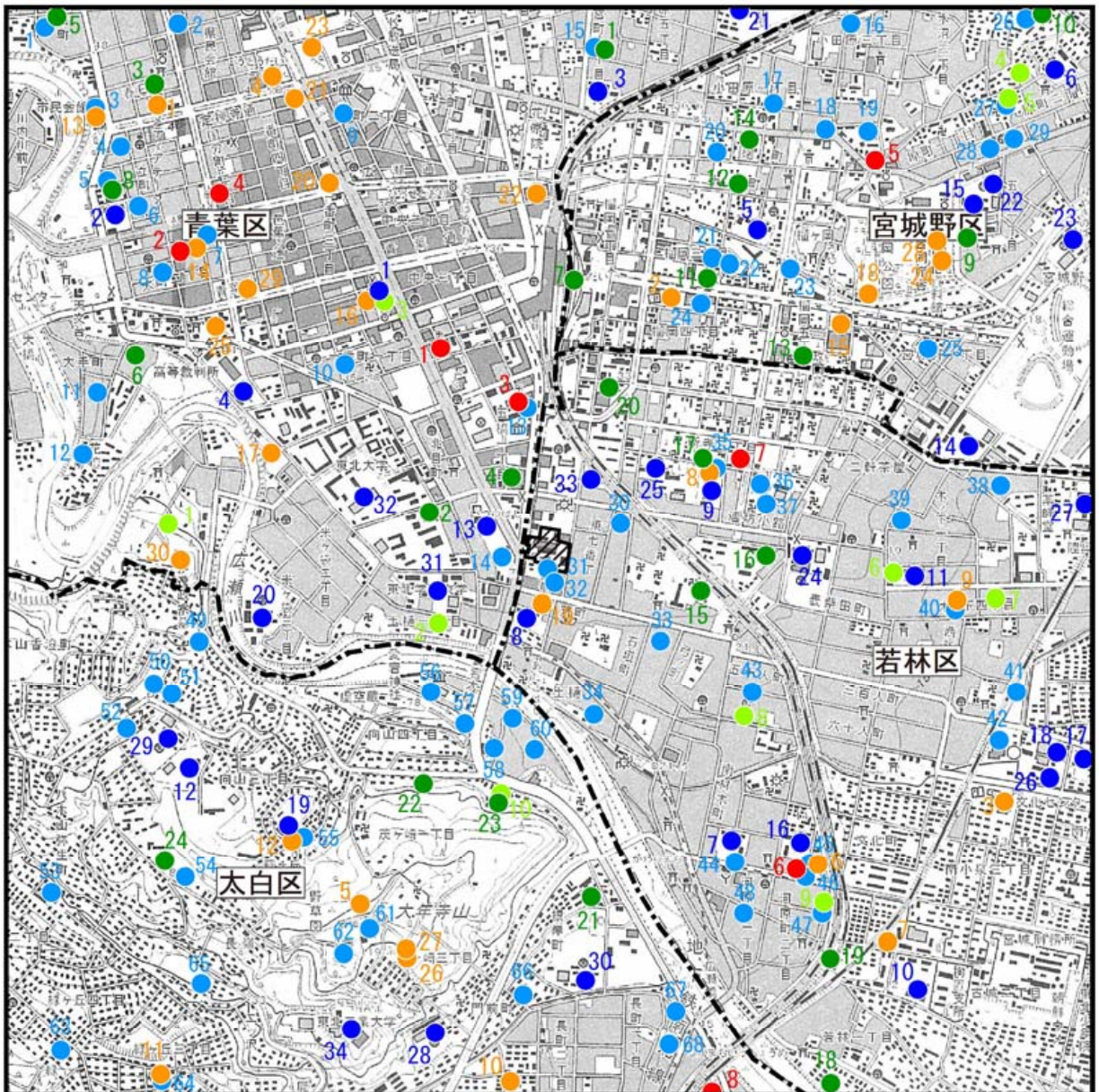
出典：仙台市 HP「公共施設案内」（閲覧：平成 29 年 3 月）

<http://www.city.sendai.jp/kurashi/shisetsu/kokyo/index.html>


「青葉区ガイド」（平成 28 年 4 月，仙台市）「宮城野区ガイド」（平成 29 年 3 月，仙台市）


「若林区ガイド」（平成 28 年 4 月，仙台市）「太白区ガイド」（平成 28 年 3 月，仙台市）


「宮城県病院名簿」（平成 28 年 10 月 1 日現在，宮城県保健福祉部医療整備課）




凡例


 : 対象事業計画地

 : 区境界線


 : 幼稚園(1~10)

 : 学校(1~34)

 : 病院(1~8)

 : 保育所(1~24)

 : 文化施設(1~30)

 : 福祉施設(1~68)

出典: 仙台市HP「公共施設案内」(閲覧: 平成29年3月)

<http://www.city.sendai.jp/kurashi/shisetsu/kokyo/index.html>

「青葉区ガイド」(平成28年4月, 仙台市) 「宮城野区ガイド」(平成29年3月, 仙台市)

「若林区ガイド」(平成28年4月, 仙台市) 「太白区ガイド」(平成28年3月, 仙台市)

「宮城県病院名簿」(平成28年10月1日現在, 宮城県保健福祉部医療整備課)

図 3.2-16 学校・病院・社会福祉施設等



S=1:25,000
0 250 500 1000m